



芦屋町コミュニティ活動状況調査 結果報告書

平成 24 年 12 月

芦屋町

◆目次◆

I. 調査概要	1
II. 調査結果	2
1. 標本構成(回答者について)	2
2. 町の暮らしやすさについて	5
(1) 芦屋町の住みよさ	5
(2) 芦屋町の居住意向	9
3. 町の取り組みに対する満足度・重要度について	13
(1) 満足度・重要度について	13
(2) 満足度・重要度の相関関係	18
4. その他、まちの重点的な取り組みなどについて	20
(1) 地域について	20
① 近所との付き合いの程度	20
② 自治区の加入状況	21
③ 自治区の活動に今後必要なこと	22
(2) コミュニティ施設の現状について	24
① 公園や子どもの遊び場の整備	24
② 自治区ごとに設置してある公民館や集会所の利便性	25
③ 町民会館や図書館、中央公民館など文化施設の利便性	26
(3) 環境問題への取り組みについて	27
(4) 防災について	29
(5) 観光の活性化について	31
(6) 教育について	33
① 町の小中学校の教育について	33
② 町の小中学生等に対する教育向上のために力を入れるべきこと	34
(7) 協働のまちづくりについて	36
① 町の計画や取り組みへの関心について	36
② まちづくりへの住民意見の反映状況	37
③ ボランティア活動への参加状況	38
④ 住民の意見を反映するために力を入れるべきこと	39
⑤ まちづくりを行う際に、住民の意見を集めるために力を入れるべきこと	41
5. 芦屋町のまちづくりについて、意見等自由回答	43
III. 満足度・重要度(クロス集計)	58
IV. 調査票	74

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、第5次芦屋町総合振興計画策定の際に実施した、芦屋町コミュニティ活動状況調査（平成21年11月）から約3年経過したことから、これまでの町の取り組みに対する住民の評価及び今後のまちづくりや施策に対する意向等を把握するためにアンケート調査を実施したものです。前回調査（平成21年11月実施）の結果と比較、分析を行うことで本町における課題を抽出し、今後の施策に活かすことを目的とします。

2. 調査の方法

調査対象者：芦屋町在住の20歳以上の方

抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出

調査方法：郵送調査

調査期間：平成24年9月4日～平成24年9月30日

配布・回収状況

配布数	回収数	回収率
2,000	871	43.6%

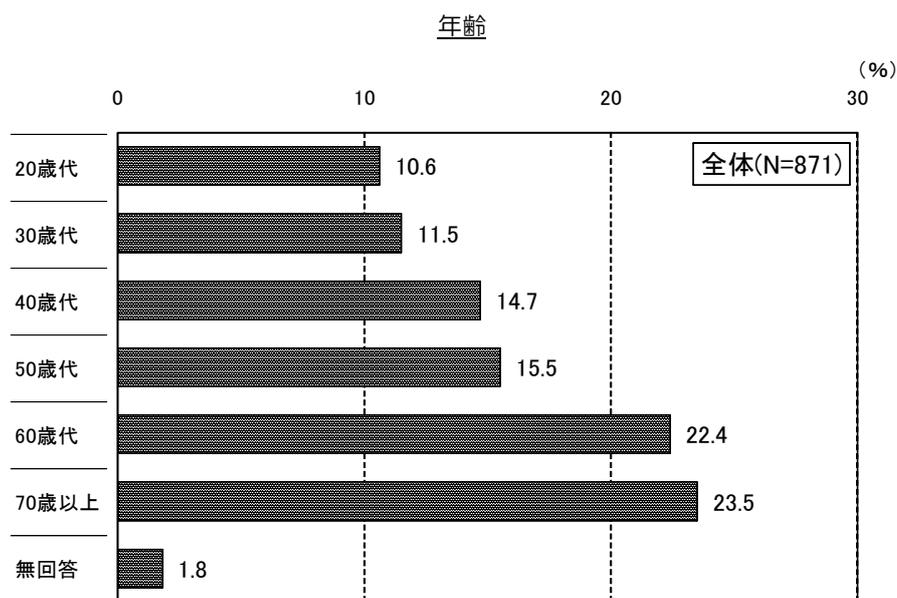
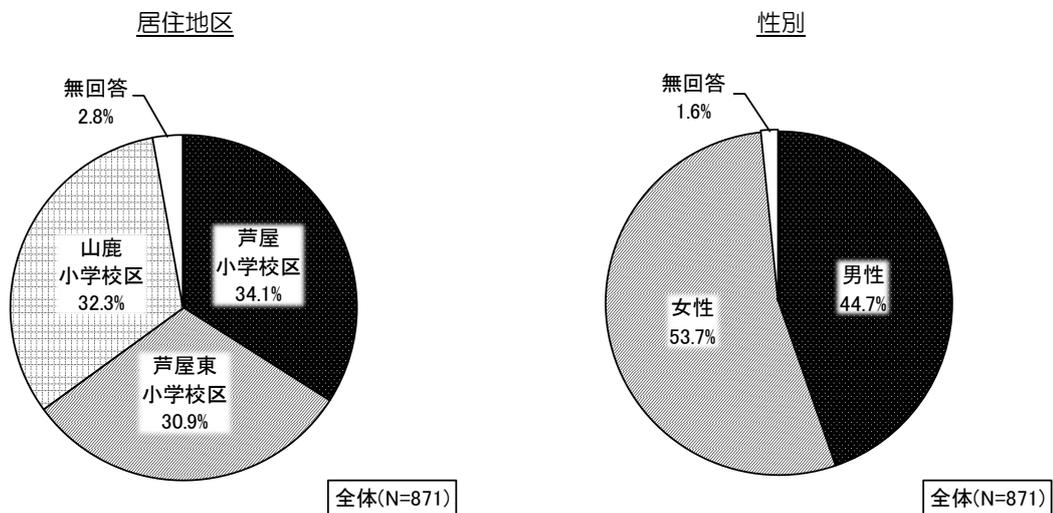
3. 利用上の注意点

- ①単数回答の集計については、設問ごとに不明の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としています。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- ②複数回答の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としています。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合があります。
- ③数表、図表、文中に示すN、nは、回答率算出上の基数（標本数）です。
N＝標本全数
n＝該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）
- ④数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合がありますので、詳細は巻末の調査票を参照してください。
- ⑤文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』で表記しています。
- ⑥2つ以上の選択肢を合計して表す率については、各選択肢の回答者数の合計をもとに算出しているため、選択肢個々の回答率の合計とは、必ずしも同じにならない場合があります。

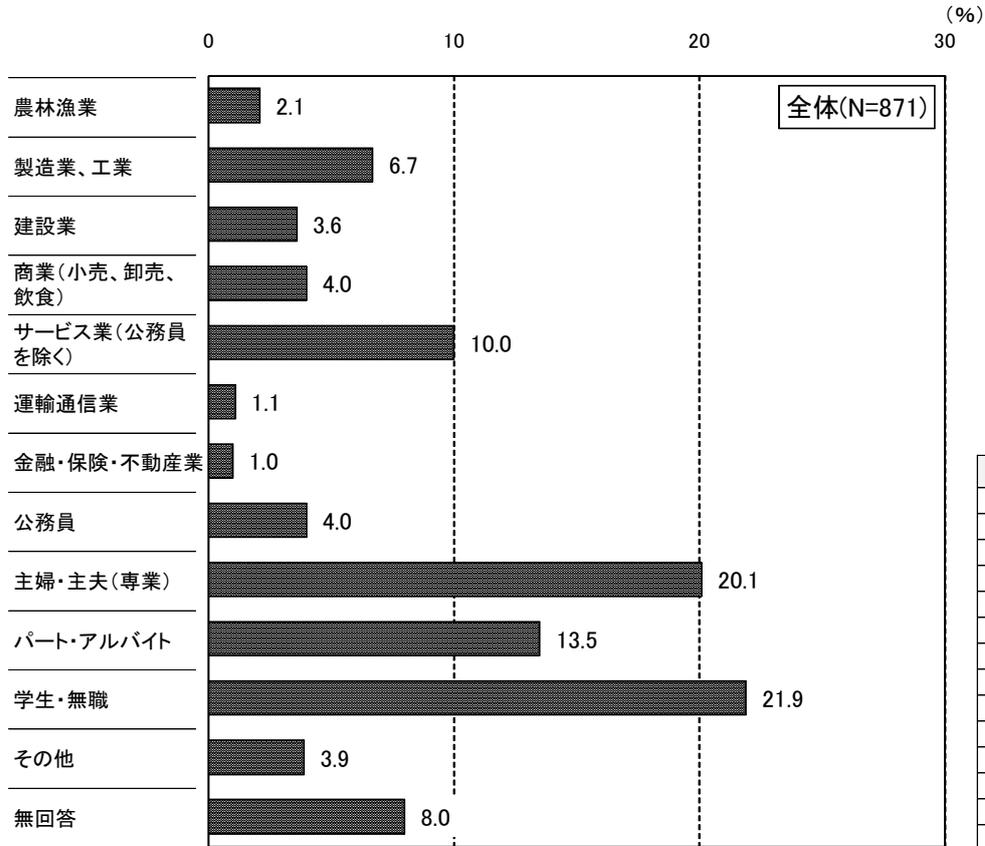
Ⅱ. 調査結果

1. 標本構成（回答者について）

居住地区については各小学校区で約3割ずつとなっています。性別についてはほぼ半数ずつとなっていますが、女性のほうが53.7%とやや多くなっています。年齢については年代が高いほうが割合は多く、60歳代以上では20%を超えています。職業については、「学生・無職」(21.9%)、「主婦・主夫（専業）」(20.1%)、「パート・アルバイト」(13.5%)、「サービス業（公務員除く）」(10.0%)の順で割合が多くなっています。家族構成については、「二世世代家族（夫婦と子どもなど）」(40.9%)が最も多く、次いで「夫婦のみ」(30.5%)となっています。芦屋町での通算居住年数については、「30年以上」が66.0%と最も多くなっています。

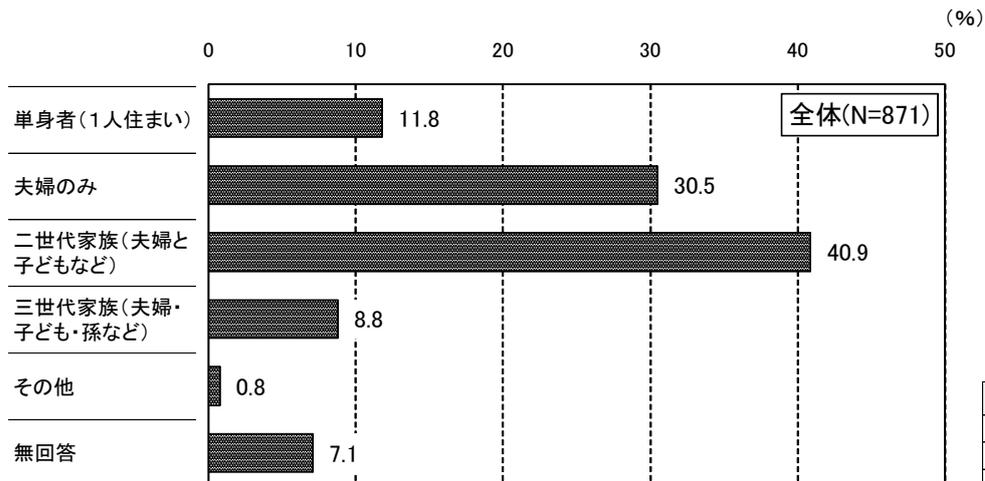


職業



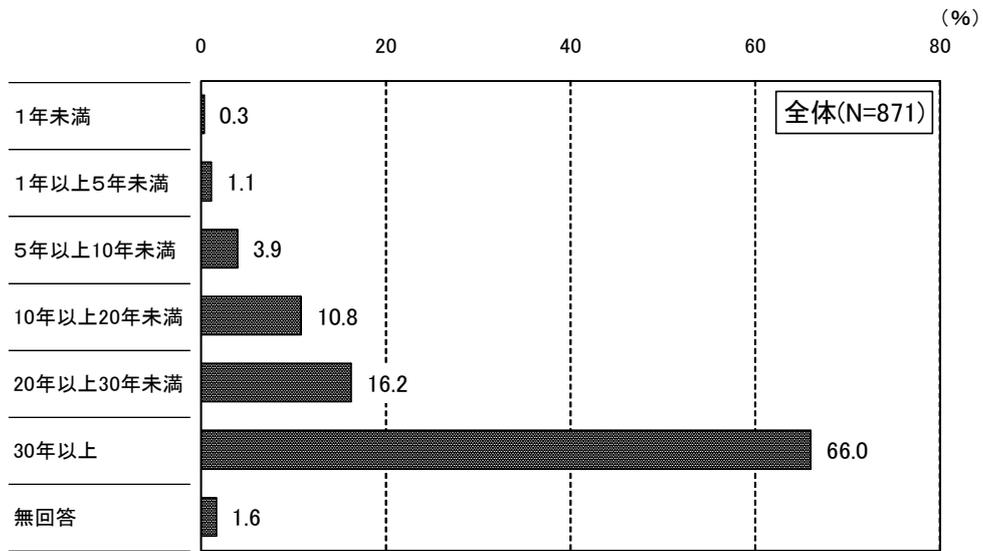
その他の回答	件数
医療関係	6
看護職	5
介護職	4
福祉関係	3
保育士	3
医療事務	2
教諭	2
団体職員	2
派遣業	1
非常勤	1
臨時	1
幼稚園教諭	1
薬剤師	1
障がい者施設	1
教育	1

家族構成



その他の回答	件数
四世代家族	2
姉妹	2
兄家族	1
夫婦、孫	1

芦屋町での通算居住年数



2. 町の暮らしやすさについて

(1) 芦屋町の住みよさ

問7 芦屋町は住みよいと感じていますか。

芦屋町は住みよいと感じているかについてみると、全体では「まあまあ住みよい」が49.3%で最も多く、次いで、「住みよい」(23.7%)となっており、両方を合わせた『満足派』が約7割を占めます。

前回調査と比較すると、『満足派』の割合が増えています。

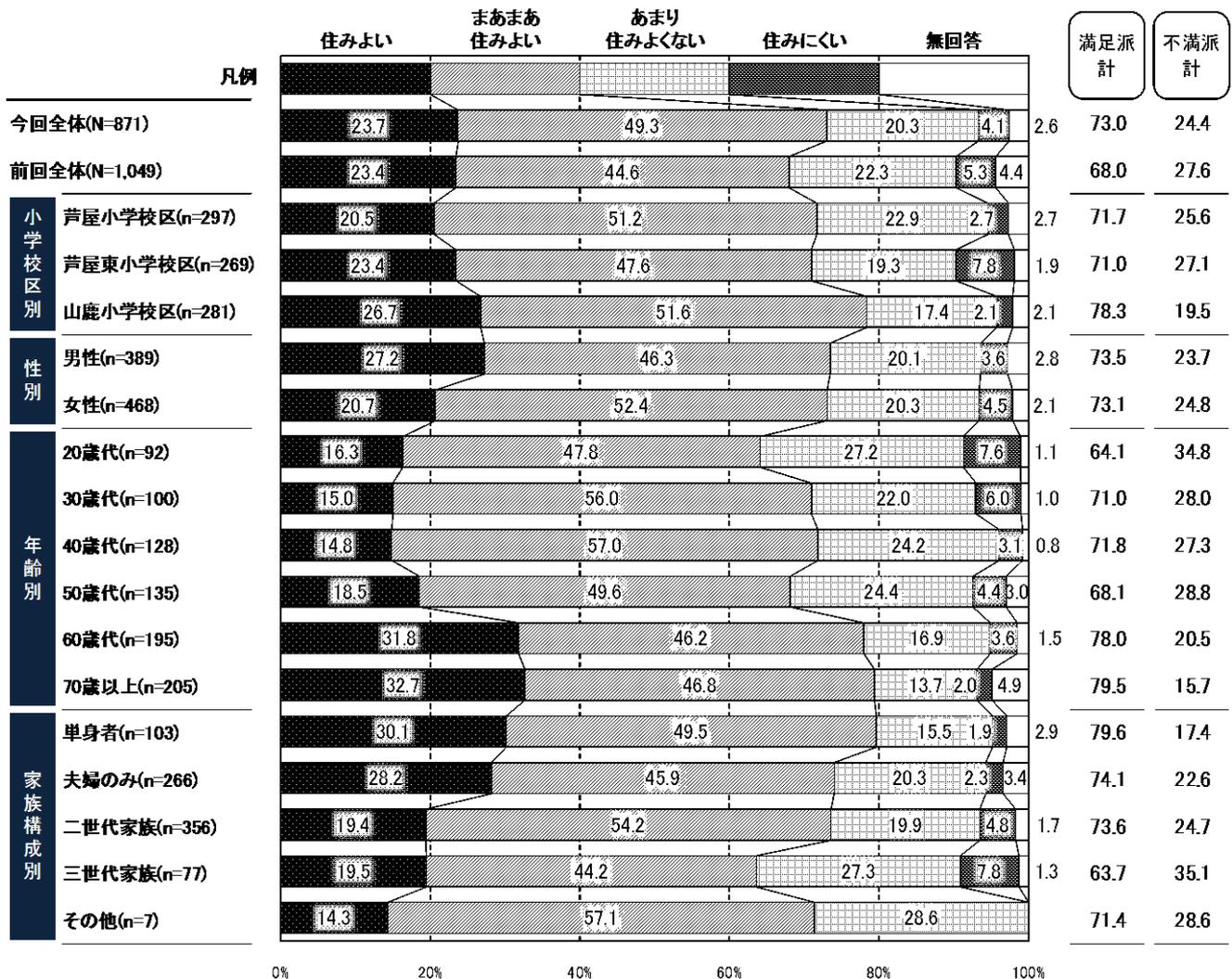
小学校区別にみると、いずれの地区も『満足派』が7割以上を占めますが、特に「山鹿小学校区」で78.3%と最も割合が高くなっています。

性別にみると、男女ともに約7割が『満足派』となっています。

年齢別にみると、60歳代以上で特に満足度が高い傾向にあり、約8割近くが『満足派』となっています。反対に、20歳代では最も『満足派』の割合が少なくなっています。

家族構成別にみると、「単身者」で『満足派』の割合が最も多くなっています。

<単数回答>



問7 住みよいと思う理由

芦屋町は、住みよいと思う理由；プラス面【合計 115件】	件数
自然が多い、自然が豊か。	23
環境が良い。	17
町の人達の優しさ。	10
長く住んでいるため。	9
芦屋町にしか住んだことがないから。	8
静か。	8
災害があまりない、少ない。	8
生まれ育った所。	7
治安の良さ、安全。	4
のんびりしている。	3
ほど良く田舎でちょうど良い。	3
地域の人との交流がある。	2
友人が多くいるため。	2
今の生活に満足しているから。	2
公共施設が充実している。	2
車で動けば便利のため。	2
ショッピングセンターやコンビニ、スーパーがある。	2
食物がおいしい。	1
海が近いから。	1
交通機関があるので、移動が容易。	1

問7 まあまあ住みよいと思う理由

芦屋町は、まあまあ住みよいと思う理由；プラス面【合計 137件】	件数
自然があって良い。	22
特に困ったことがない。不便さを感じない。	14
空気がきれい。	12
静か。	11
環境が良い。	9
災害が少ない。	8
スーパー、コンビニが近隣にあり不自由がない。	8
長年住んでいるので。	6
のんびりしている。	6
長くからの知人友人等もいるので。	5
生まれた時から住んでいるので。	4
近所付き合いがある。	3
ほど良い田舎。	3
海が近くにある。	3
交通が便利。	3
車があれば住みよい。	3
安全・安心。治安が良い。	3
町の機能がコンパクトにまとまっている。	2
病院や商店が近くにある。	2
町営団地に住んでいるが家賃が安い。	1
歴史性に富む町。	1
他町（郡内）の人と話しているの感じでよいと思う。	1
年寄にも一定の思いやりがある。	1
中学生までは子育てしやすい。	1
職場が近い。	1
教育熱心だから。	1
ごみごみしていない。	1
下水道完備。	1
季節のイベントなどがある。	1

問7 まあまあ住みよいと思う理由

芦屋町は、まあまあ住みよいと思う理由；マイナス面【合計 100件】	件数
交通の便が悪い。	71
買い物に不便。	13
自衛隊の飛行機が騒々しい。	3
遊ぶ所が少ない。	2
離れ小島の。	1
地域の行事が多い。	1
高校がない。	1
どこに住んでも満足はないと思う。	1
治安が悪い。	1
青少年を狙う近隣（北九州市）の犯罪が恐い。	1
地元ではないため。	1
働ける所が少ない。	1
田舎だから。	1
家が老朽化している。	1
文化事業のレベルが低い。	1

問7 あまり住みよくないと思う理由

芦屋町は、あまり住みよくないと思う理由；マイナス面【合計 177件】	件数
交通の便が悪い。	103
買い物の便が悪い。	21
自衛隊機がうるさい。	8
町政に疑問、不満。	4
仕事をする場所が少ない。	4
税金が高い。	3
人口が少なく活気がない。	3
救急病院がない、病院がない。	3
物価が高い。	2
保守的で進歩がとぼしい。	1
平坦で自然も良いが、住民の文化度が低すぎると感じる。	1
福祉の仕事が充実していない。	1
競艇がうるさい。	1
税金の無駄遣いが多い。	1
水道代が高い。	1
自転車をよく盗まれる。車にいたずらされる。	1
遠賀町、北九州より全てにおいて劣っている。	1
良いイメージがないから。	1
町が鎖国のようで外部の人間が住みにくい。	1
暴走族の騒音。	1
発展性がない。	1
人情味がない。	1
何もない。	1
隣近所の連携が希薄になった。	1
勤務地から遠い。	1
生活する中、多岐に渡り利便性に欠ける。	1
住む以外に特徴がない。	1
人口減少の中で町が荒廃していく雰囲気がある。	1
子どもの福祉が充実していない。	1
治安。	1
高校が遠い。	1
近隣、自宅共に庭木等の手入れがなく、汚い。	1
近所に嫌な人が多い。野良猫が多い。	1
各所が暗い。町内を明るくしてほしい。	1
20年前は良かったが現在は住みにくい。	1

問7 住みにくいと思う理由

芦屋町は、住みにくいと思う理由；マイナス面【合計 38件】	件数
交通の便が悪い。	20
買い物が不便。	3
便利が悪い。色々な面で。	2
治安が悪い。	2
陸の孤島である。	1
歩道や車道が暗い。	1
他の町に比べて補助や助成金がない。	1
仕事がない（職場がない）。	1
昔からのしがらみのようなものがあり、なかなか進歩しない。	1
平日は航空機、土日は釣り船の騒音。	1
閉鎖的な町、特に昔ながら住んでいる人。	1
文化と交通面で北九州と福岡の谷間。	1
文化施設が少ない。	1
環境面。	1
害虫が多い。	1

(2) 芦屋町の居住意向

問8 今後も芦屋町に住み続けたいですか。

今後の芦屋町への居住意向についてみると、全体では「ずっと住み続けたい」が44.1%で最も高く、「当分は住み続けたい」(25.6%)と合わせると、約7割が『住み続けたい』という結果になっています。

前回調査と比較すると、ほぼ変わらず同程度の結果となっています。

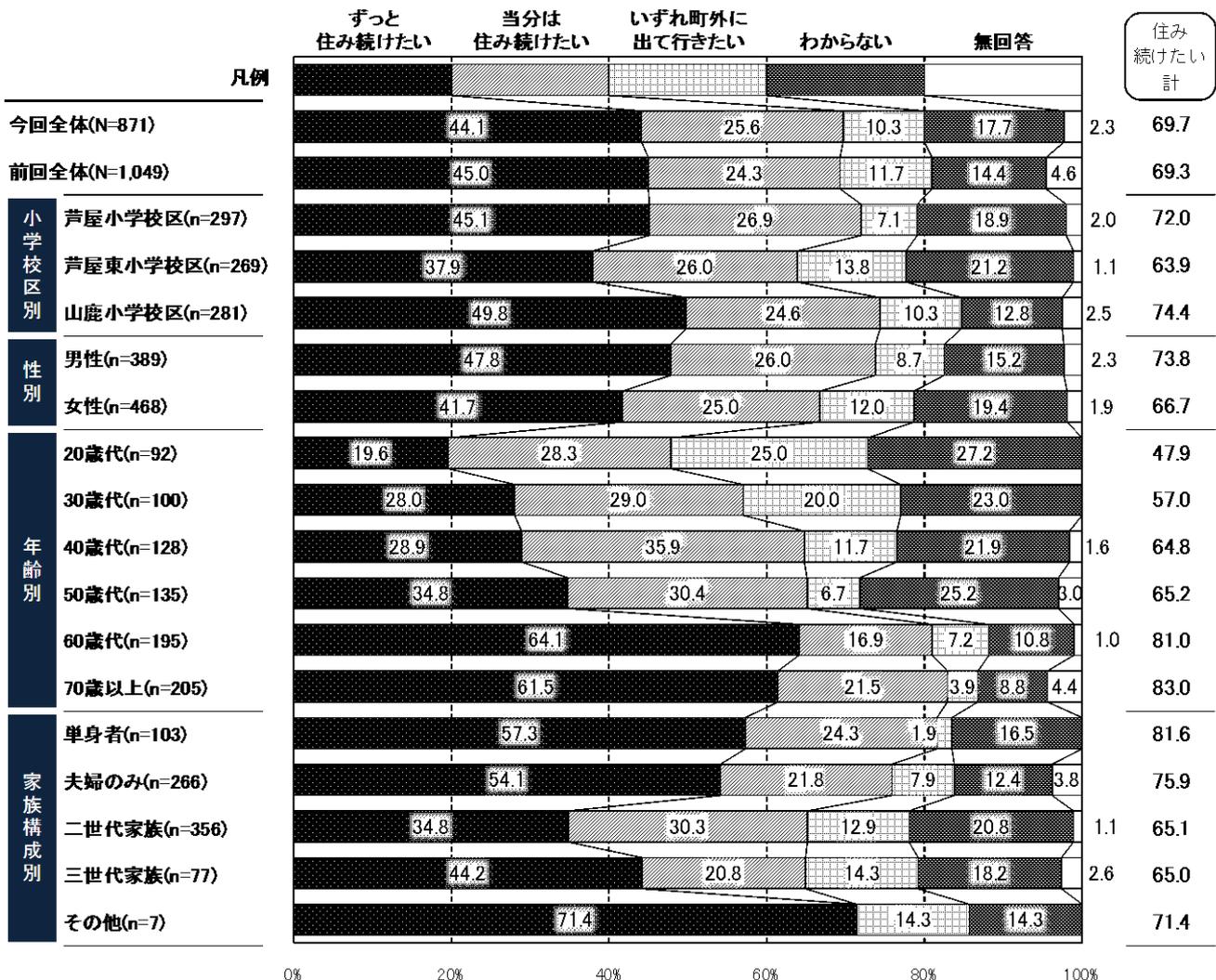
地区別にみると、「山鹿小学校区」で74.4%と割合が高く、反対に「芦屋東小学校区」では63.9%と割合が低く、地区によって差があります。

性別にみると、男性のほうが『満足派』の割合が多くなっています。

年齢別にみると、60歳代以上で特に満足度が高い傾向にあり、約8割近くが『満足派』となっています。反対に、20歳代では最も『満足派』の割合が少なくなっています。

家族構成別にみると、「単身者」で『満足派』の割合が最も多くなっています。

<単数回答>



問8 住み続けたい理由

芦屋町に、ずっと住み続けたい理由【合計 202件】	件数
持家だから。	56
生まれ育った所。	17
住み慣れているから。	14
他に行き場所がないから。	13
自然が多い。自然が豊か。	12
友人、知人が多いから。	11
好きだから。	10
住みやすいから。	9
今更よそに行く気がないから。	7
住みたいから。	5
環境が良い。	5
祖先代々の土地、実家。	4
空気がきれい。	4
町外に出たことがないから。	3
人情がある、人が優しい。	3
交通の便が良い。	3
転居の必要性がないから。	2
仕事があるから。	2
ごみごみしていない。適度に街に近い。	2
落ち着いて生活ができる。	1
住宅地として優れ、北九州市に隣接している。	1
家賃が安い。	1
畑がある。	1
第2の故郷だから。	1
消防団に入ってるから。	1
実家が近いので。	1
家族の拠点となっている。	1
自然災害が少ない。	1
魚、野菜がおいしい。	1
子どもを育てたい。	1
子どもの通学等困らなければの話。	1
子どもにとっての故郷にしたいから。	1
子ども、孫が北九州在住のため。	1
子育てが終わり、生活も楽になったから。	1
広報で催しもあるので、利用している。	1
航空祭と花火大会があるから。	1
海が近くにあるから。	1
海があり、花火があり、文化がある地だから。	1
海、都市を近くに控えている。	1

問8 当分は住み続けたい理由

芦屋町に、当分は住み続けたい理由【合計 93件】	件数
持家だから。	23
年齢的にもよそには移りたくない。	7
高齢なので交通に不便を感じる。	7
住みなれているから。	4
他に移動する予定なし。	3
子ども達を転校させたくないから。	3
信頼のおける友人がいる。	2
実家があるので。	2
親が老齢なので。	2
生まれ育った場所だから。	2
今の環境に不満がないから。	2
移住する費用などの余裕はない。	2
1人になった時が心配。	2
職場があるので。	2
北九州と合併すること。	1
田舎好き。	1
好きだから。	1
他に実家がある。	1
人口が減少している。	1
親も近くに住んでいるため。	1
親と同居しているから。	1
親戚がいるから。	1
健康面での状況で。	1
安定している。	1
家賃が適当で、景色も良いから。	1
長男が死亡した町で思い出がある。	1
小学校、保育園が良いから。	1
子どもが大きくなり交通の心配もなくなったため。	1
子育てしやすい環境にあるから。	1
交通の件以外は便利だから。	1
災害もなく気候が良い。	1
空気が良い。	1
落ち着く。	1
今より良い町にしたい。	1
仕方ない。	1
転勤があるため。	1
もう少し年を取ったら便利な所へ行きたい。	1
交通の便があまりよくない。	1
若干、北九州より支援導入が遅いかと思う。	1
北九州市でのガレキ焼却による放射能汚染を懸念している。	1
今の家が古くてもたないため。	1
いつかは独立する。	1
アパートの10階で見晴らしが良い。	1
1人世帯なので引っ越す考えはない。	1

問8 いずれ町外に出ていきたい理由

いずれ町外に出ていきたい理由【合計 62件】	件数
交通の便が悪い。	16
便利が悪いから。	11
町政への不満。	6
病院がない。少ない。	3
年を取って、車が運転出来なくなると生活できない。	3
地元に戻りたいと思う。	3
結婚したら出ていくと思うから。	2
陸の孤島である。	1
飛行機の騒音がひどい。	1
町の雰囲気が閉鎖的だから。	1
他の町に比べて環境整備が出来ていない。	1
自転車をよく盗まれる。車にいたずらされる。	1
子どもが帰ってこれる状況にないため、いずれは子どものところに行く。	1
老後をもっと森の空気を吸っていたい。	1
老後は交通の便利な所へ移転したい。	1
老後等が心配。近くに肉親がない。	1
保護者の多さに年金者はついていけない。保護者と年金者の格差が多くある。	1
沢山の事を知るため。	1
親しんできた町で住み続けたいけど、今のままでは環境が悪い。	1
静かな町が好き。	1
子育てに不便。	1
高校が遠い。	1
買い物が不便。	1
アクセスが悪いので学力が低い。	1
以前住んでいたところに友人が多いので。	1

3. 町の取り組みに対する満足度・重要度について

(1) 満足度・重要度について

芦屋町の取り組みに対する満足度について、「満足」、「やや満足」を合わせた割合を『満足派』とすると、「下水道」(82.9%)、「上水道の安定供給」(82.4%)と上下水道に関わる2項目が8割以上と最も割合が高くなっています。次いで、「健康づくり事業の充実」(73.5%)、「火事などの消防対策」(72.8%)が7割以上となっています。一方、「不満」、「やや不満」を合わせた『不満派』の多かった項目としては「公共交通機関の利便性」(60.7%)、「雇用対策や就業環境の向上」(53.5%)、「生活環境の向上」(50.3%)の3項目が『不満派』の割合が5割以上と多くなっています。

芦屋町の取り組みに対する重要度については、満足度と比べ、「極めて重要」、「重要」を合わせた『重要』とする割合が高い項目が多く、『重要でない』とする項目はあまり見られません。『重要』の割合が高い項目は、満足度の高かった『上下水道』に関する項目は重要度も高く、その他に『防災、防犯』に関する項目、『環境』に関する項目、『福祉、医療』に関する項目の重要度が8割を超え、多くなっています。

また、芦屋町の取り組みに対する満足度および重要度について、平均評定値を取り、前回調査と比較してみると、満足度についても重要度についても概ね同様の傾向となっています。「商店街などの中心市街地の整備」では前回調査より今回調査の満足度が高くなっています。

<平均評定値について>

下記の方法で、回答を点数化し、平均評定値として算出しています。

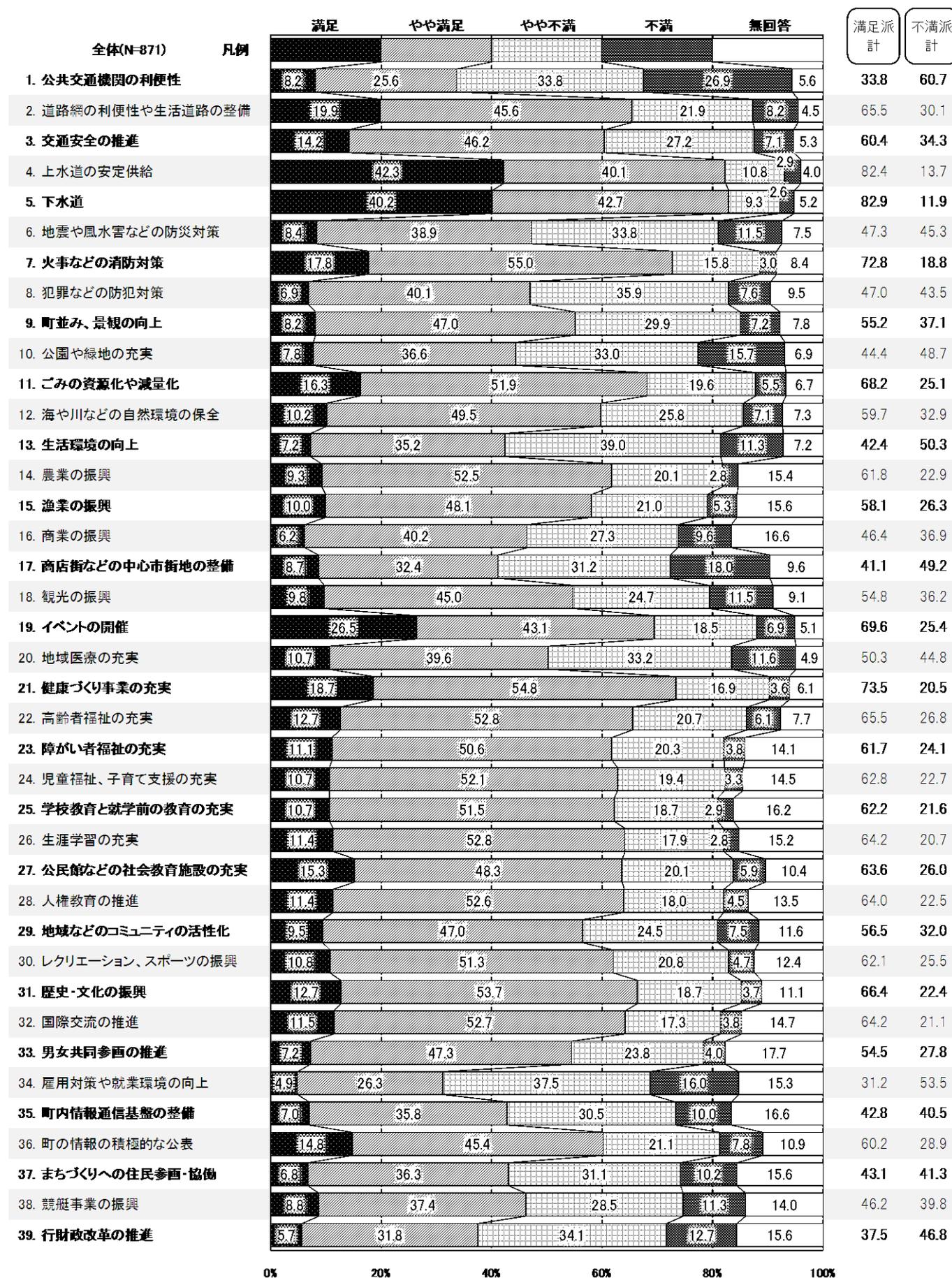
「満足（極めて重要）」…4点、
「やや満足（重要）」…3点、
「やや不満（あまり重要でない）」…2点、
「不満（重要でない）」…1点

とそれぞれ得点を与え、回答数との加重平均をしています。

4点に近くなるほど満足（重要）、1点に近くなるほど不満（重要でない）といえます。

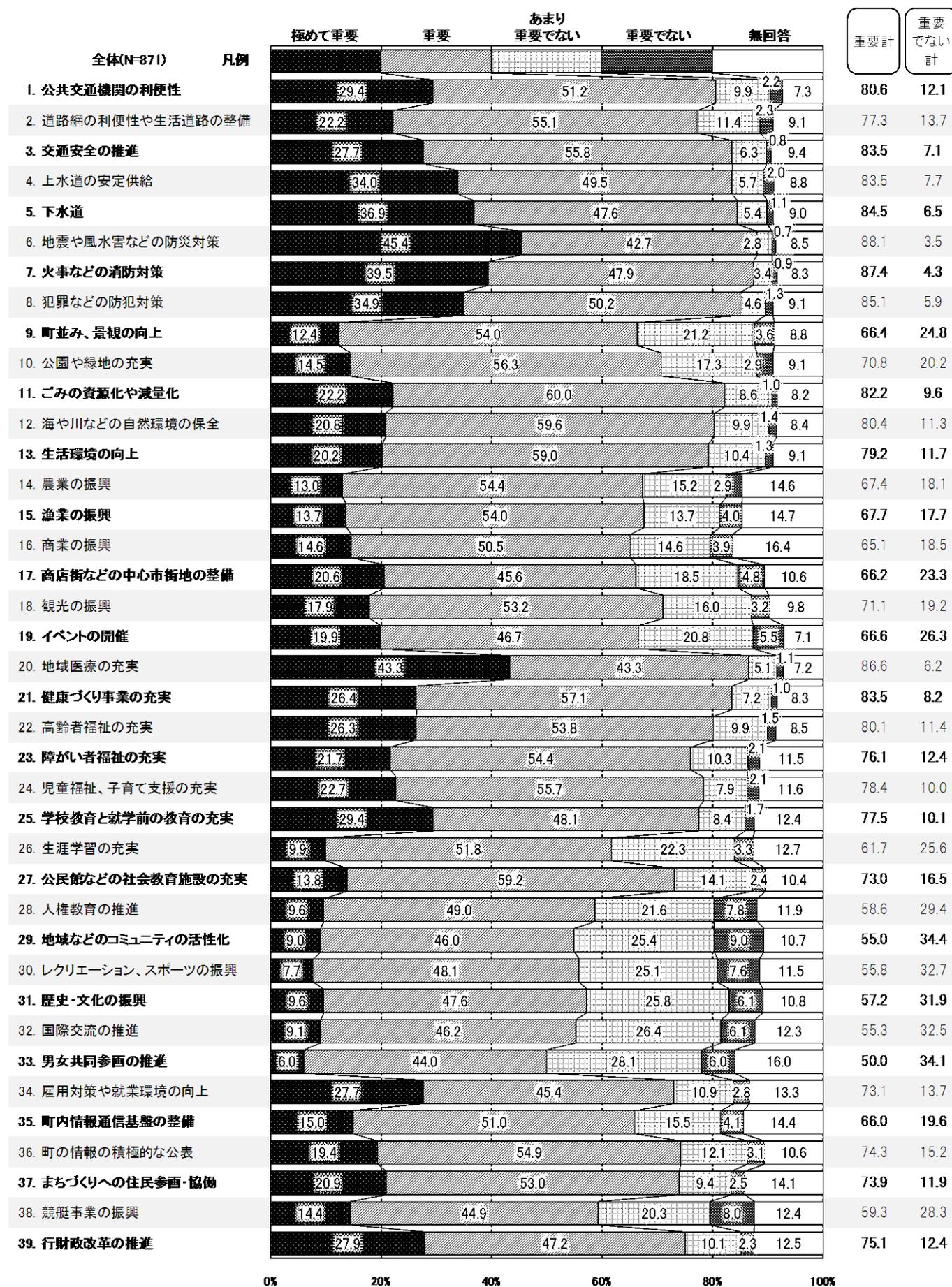
芦屋町の取り組みに対する満足度

<単数回答>

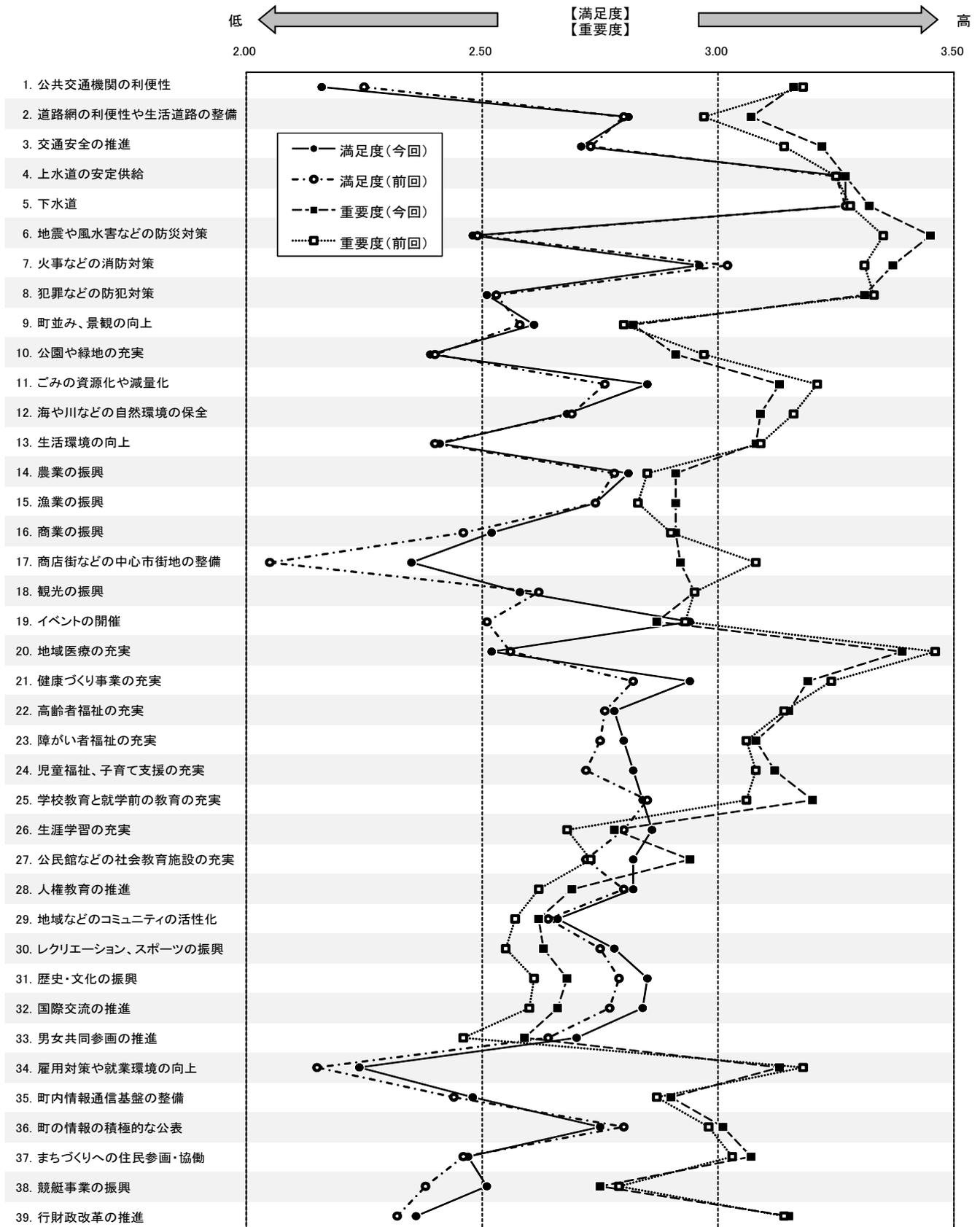


芦屋町の取り組みに対する重要度

<単数回答>



芦屋町の取り組みに対する満足度、及び重要度の平均評定値《前回比較》

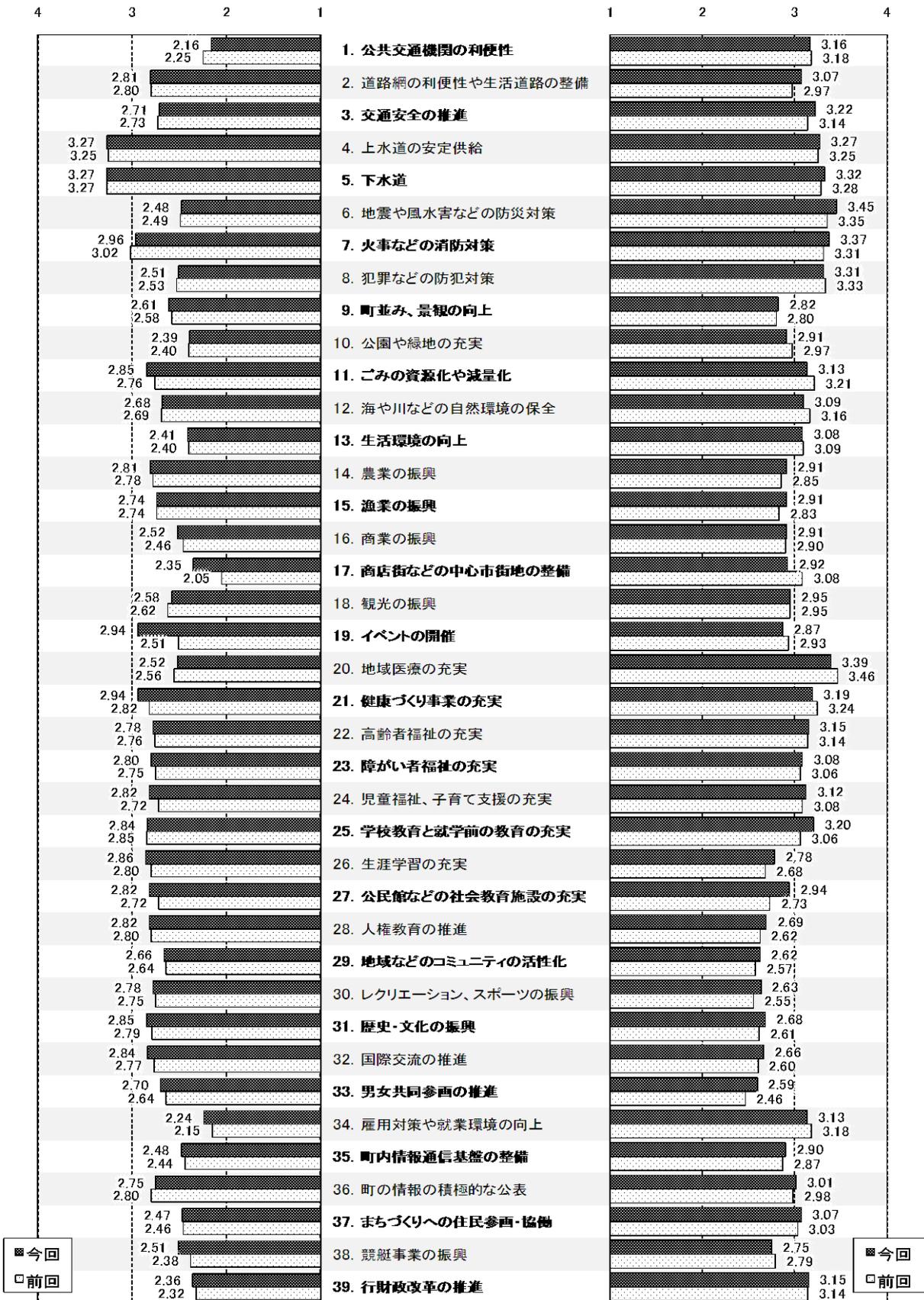


■平均評定値とは■
 「満足（極めて重要）」…4点、「やや満足（重要）」…3点、「やや不満（あまり重要でない）」…2点、「不満（重要でない）」…1点とそれぞれ得点を与え、回答数との加重平均をしたもの。4点に近くなるほど満足（重要）、1点に近くなるほど不満（重要でない）といえる。

芦屋町の取り組みに対する満足度、及び重要度の平均評定値《前回比較》

【満足度】

【重要度】



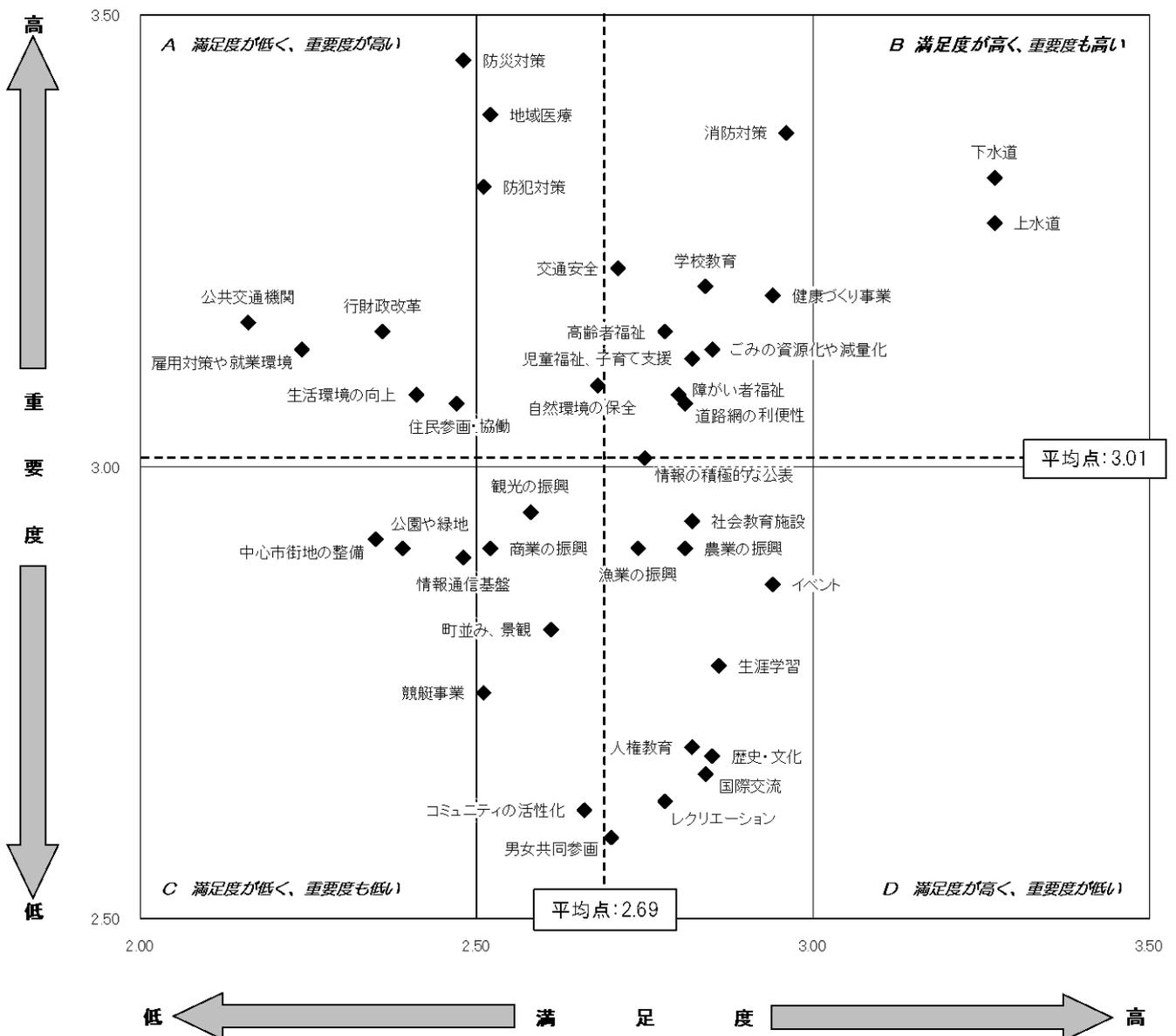
■平均評定値とは■

「満足（極めて重要）」…4点、「やや満足（重要）」…3点、「やや不満（あまり重要でない）」…2点、「不満（重要でない）」…1点とそれぞれ得点を与え、回答数との加重平均をしたもの。4点に近くなるほど満足（重要）、1点に近くなるほど不満（重要でない）といえる。

(2) 満足度・重要度の相関関係

芦屋町の取り組みに対する満足度・重要度の相関関係をみると、満足度・重要度共に高いものは、「上下水道」となっています。今後の施策において重要になる、「満足度が低く、重要度が高い」項目は、「防災・防犯対策」、「地域医療」、「公共交通機関」、「雇用対策や就業環境」、「行財政改革」などとなっています。傾向は前ページで見た通り、概ね前回調査と同様の傾向が見られます。

芦屋町の取り組みに対する満足度・重要度



芦屋町の取り組みに対する満足度・重要度

項 目	満足度	重要度
1. 公共交通機関の利便性	2.16	3.16
2. 道路網の利便性や生活道路の整備	2.81	3.07
3. 交通安全の推進	2.71	3.22
4. 上水道の安定供給	3.27	3.27
5. 下水道	3.27	3.32
6. 地震や風水害などの防災対策	2.48	3.45
7. 火事などの消防対策	2.96	3.37
8. 犯罪などの防犯対策	2.51	3.31
9. 町並み、景観の向上	2.61	2.82
10. 公園や緑地の充実	2.39	2.91
11. ごみの資源化や減量化	2.85	3.13
12. 海や川などの自然環境の保全	2.68	3.09
13. 生活環境の向上	2.41	3.08
14. 農業の振興	2.81	2.91
15. 漁業の振興	2.74	2.91
16. 商業の振興	2.52	2.91
17. 商店街などの中心市街地の整備	2.35	2.92
18. 観光の振興	2.58	2.95
19. イベントの開催	2.94	2.87
20. 地域医療の充実	2.52	3.39
21. 健康づくり事業の充実	2.94	3.19
22. 高齢者福祉の充実	2.78	3.15
23. 障がい者福祉の充実	2.80	3.08
24. 児童福祉、子育て支援の充実	2.82	3.12
25. 学校教育と就学前の教育の充実	2.84	3.20
26. 生涯学習の充実	2.86	2.78
27. 公民館などの社会教育施設の充実	2.82	2.94
28. 人権教育の推進	2.82	2.69
29. 地域などのコミュニティの活性化	2.66	2.62
30. レクリエーション、スポーツの振興	2.78	2.63
31. 歴史・文化の振興	2.85	2.68
32. 国際交流の推進	2.84	2.66
33. 男女共同参画の推進	2.70	2.59
34. 雇用対策や就業環境の向上	2.24	3.13
35. 町内情報通信基盤の整備	2.48	2.90
36. 町の情報の積極的な公表	2.75	3.01
37. まちづくりへの住民参画・協働	2.47	3.07
38. 競艇事業の振興	2.51	2.75
39. 行財政改革の推進	2.36	3.15
平均点	2.69	3.01

4. その他、まちの重点的な取り組みなどについて

(1) 地域について

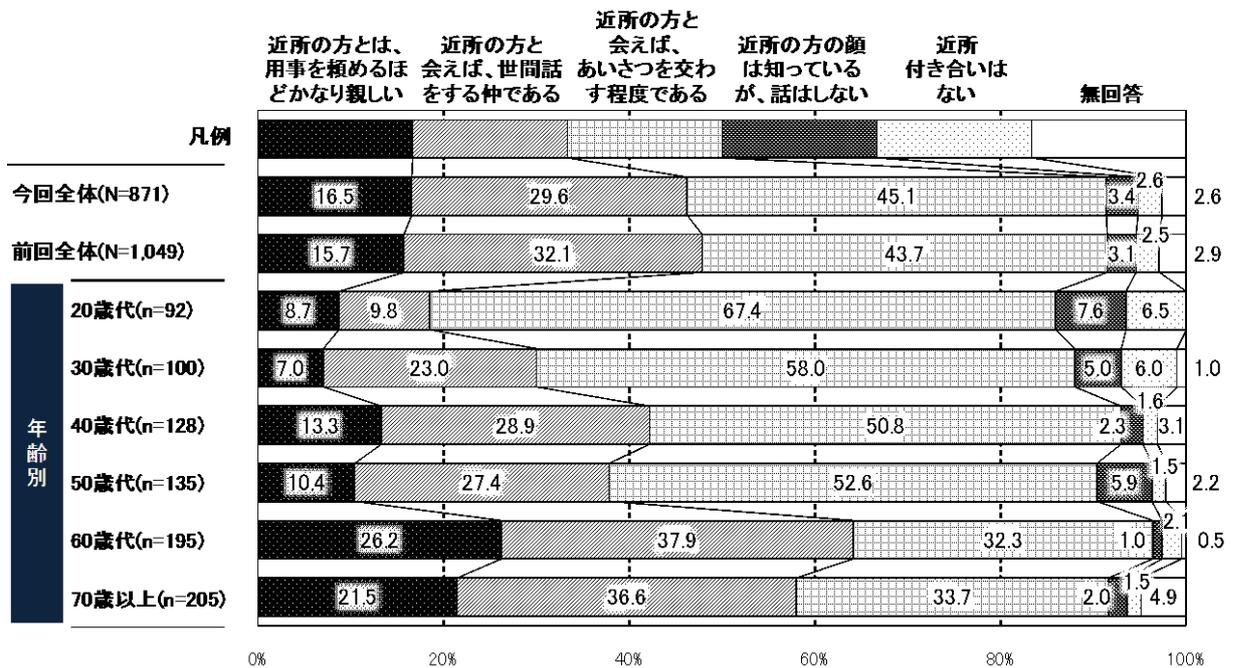
①近所との付き合いの程度

問 10 あなたはふだん近所の方とどの程度の付き合いをされていますか。

近所との付き合いの程度についてみると、全体では「近所の方と会えば、あいさつを交わす程度である」が 45.1%で最も多く、次いで、「近所の方と会えば世間話をする仲である」(29.6%)となっています。

年齢別にみると、年齢が高いほうが、「近所の方とは用事を頼めるほどかなり親しい」、「近所の方と会えば、世間話をする仲である」といった親しい間柄である割合が多く、特に 60 歳代以上では「近所の方とは用事を頼めるほどかなり親しい」の割合が 2 割以上となっています。反対に年齢が若いほど、「近所付き合いはない」、「近所の方の顔は知っているが、話さない」、「近所の方と会えば、あいさつを交わす程度である」の割合が増え、近所付き合いが希薄なことがうかがえます。

<単数回答>



②自治区の加入状況

問 11 あなたは自治区に加入していますか。

自治区の加入状況を見ると、全体では「加入している」が73.0%で約7割を占めます。

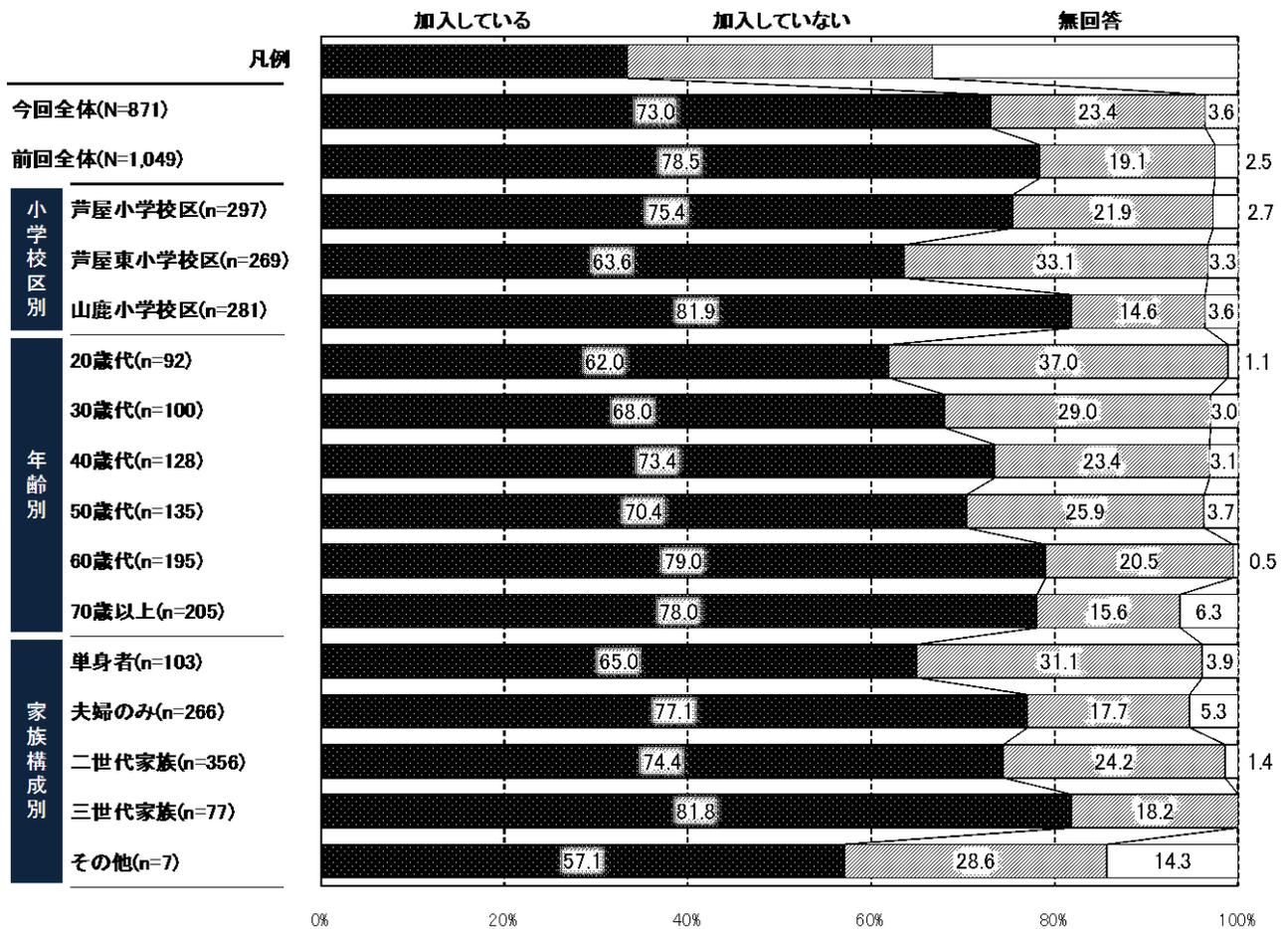
前回調査と比較すると、加入の割合は5.5ポイント低くなっています。

小学校区別にみると、「山鹿小学校区」で「加入している」が81.9%と最も高く、反対に「芦屋東小学校区」では63.6%と3校区のなかで最も低くなっています。

年齢別にみると、年齢が若いほど、加入している人の割合が少なくなっています。

家族構成別にみると、単身者では加入の割合が少なくなっています。

<単数回答>

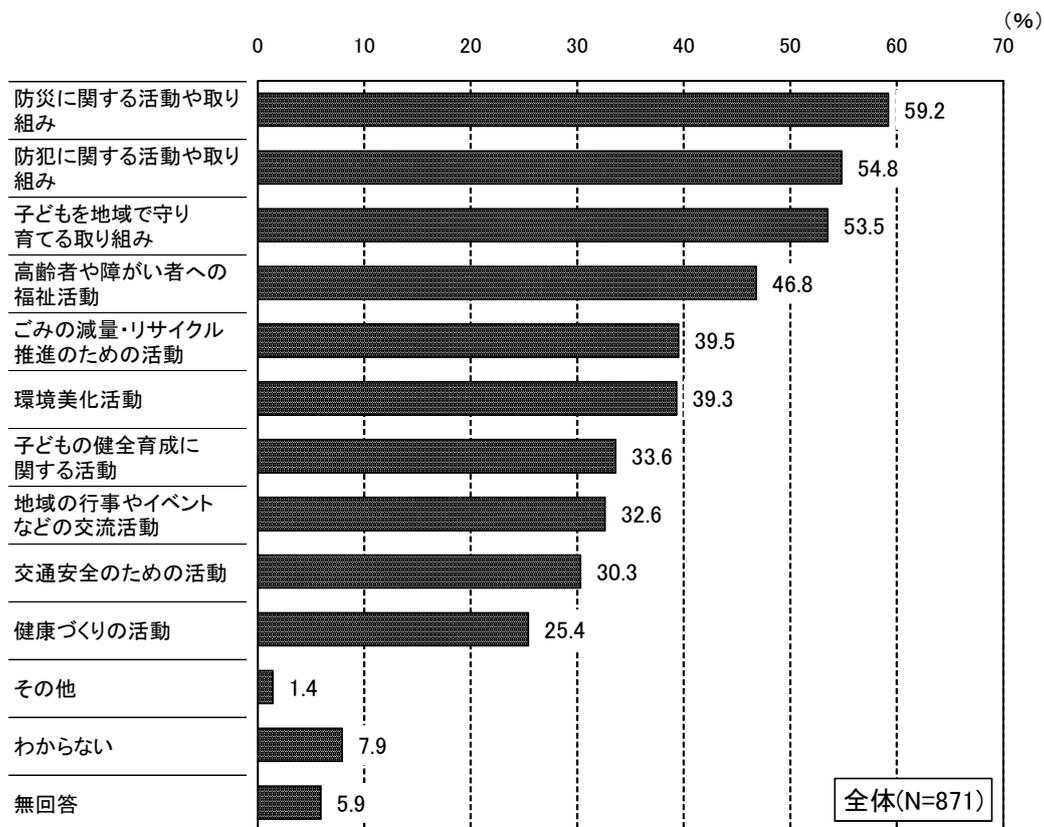


③自治区の活動に今後必要なこと

問 12 自治区の活動に今後どのような活動が必要だと思いますか。

自治区の活動で必要だと思うことについて、「防災に関する活動や取り組み」が 59.2%で最も多く、次いで、「防犯に関する活動や取り組み」(54.8%)、「子どもを地域で守り育てる取り組み」(53.5%)の順となっています。小学校区別や性別でみても、概ね全体傾向と変わりません。年齢別にみると、60歳代以上では他の年代と比べて、「ゴミの減量・リサイクル推進のための活動」、「環境美化活動」の割合がやや多くなっています。

<複数回答>



その他の回答	件数
自治区に入ることでもメリットを増やす必要があると感じる。最近までは自治区に加入していたが、メリットの少なさを理由に止めさせていただきました。	1
自治区の活動について、今はマイナスのイメージしかない。できれば辞めたい。	1
もう少し若い人が参加するメリット(必要性)があれば良いと思う。	1
自治区加入への呼びかけ。主は役場です。	1
自治区に加入しない住民は町政に対して意見を言う資格はないようにしてほしい。	1
心の充実活動。芸術、文化などの活動を増やす。	1
縦(町)と横(住民)の繋がり。	1
ボランティア活動。	1
町おこしに関する活動や取り組み(町外への働きかけも含む)。	1
形だけの自治区では意味がない。	1
ゴミの不法投棄問題。	1
生活ゴミを燃やす人がいるので巡回車で放送してほしい。	1

自治区の活動に今後必要なこと

上段：％ 下段：件数		サ ン プ ル 数	防 災 に 関 す る 活 動 や 取 組 み	防 犯 に 関 す る 活 動 や 取 組 み	子 ど も を 地 域 で 守 り 育 て る 取 組 み	福 祉 活 動 や 障 が い 者 へ の 活 動	高 齢 者 の 減 量 の た め の 活 動	環 境 美 化 活 動	子 ど も の 健 全 育 成 に 関 す る 活 動	地 域 の 行 事 や イ ベ ン ト な ど の 交 流 活 動	交 通 安 全 の た め の 活 動	健 康 づ く り の 活 動	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		100.0 871	59.2 516	54.8 477	53.5 466	46.8 408	39.5 344	39.3 342	33.6 293	32.6 284	30.3 264	25.4 221	1.4 12	7.9 69	5.9 51
小 学 校 区 別	芦屋小学校区	100.0 297	59.9 178	54.2 161	54.2 161	48.1 143	38.4 114	42.1 125	33.3 99	39.7 118	36.4 108	26.9 80	1.3 4	7.4 22	4.4 13
	芦屋東小学校区	100.0 269	58.7 158	56.5 152	52.4 141	48.0 129	35.7 96	33.8 91	34.6 93	27.5 74	26.8 72	22.7 61	2.2 6	9.7 26	4.8 13
	山鹿小学校区	100.0 281	60.9 171	55.9 157	56.6 159	46.3 130	44.5 125	42.3 119	35.2 99	31.0 87	29.2 82	26.7 75	0.7 2	7.5 21	5.7 16
性 別	男性	100.0 389	58.6 228	55.8 217	54.8 213	41.4 161	38.0 148	41.6 162	35.0 136	34.4 134	33.2 129	26.2 102	1.3 5	7.2 28	6.2 24
	女性	100.0 468	60.3 282	54.5 255	53.0 248	51.5 241	40.6 190	37.0 173	33.1 155	31.0 145	28.6 134	24.6 115	1.5 7	8.8 41	5.1 24
年 齢 別	20歳代	100.0 92	51.1 47	47.8 44	50.0 46	42.4 39	37.0 34	35.9 33	34.8 32	31.5 29	30.4 28	16.3 15	2.2 2	16.3 15	5.4 5
	30歳代	100.0 100	55.0 55	53.0 53	53.0 53	41.0 41	35.0 35	39.0 39	39.0 39	27.0 27	38.0 38	17.0 17	3.0 3	13.0 13	5.0 5
	40歳代	100.0 128	58.6 75	53.1 68	55.5 71	44.5 57	30.5 39	36.7 47	32.0 41	30.5 39	28.9 37	14.8 19	3.1 4	6.3 8	4.7 6
	50歳代	100.0 135	63.0 85	58.5 79	56.3 76	51.1 69	38.5 52	33.3 45	28.9 39	34.8 47	30.4 41	23.7 32	- -	8.1 11	3.0 4
	60歳代	100.0 195	60.5 118	56.4 110	53.8 105	50.3 98	43.1 84	43.1 84	34.4 67	29.7 58	29.2 57	33.3 65	1.0 2	8.2 16	4.6 9
	70歳以上	100.0 205	62.9 129	56.6 116	54.1 111	48.3 99	45.9 94	42.9 88	35.6 73	38.5 79	30.2 62	33.7 69	- -	2.9 6	8.8 18
家 族 構 成 別	単身者	100.0 103	58.3 60	56.3 58	47.6 49	53.4 55	39.8 41	33.0 34	34.0 35	33.0 34	24.3 25	35.0 36	1.0 1	7.8 8	5.8 6
	夫婦のみ	100.0 266	64.7 172	54.1 144	55.6 148	50.4 134	44.4 118	42.9 114	35.0 93	35.0 93	31.2 83	32.0 85	0.4 1	3.4 9	7.9 21
	二世世代家族	100.0 356	57.3 204	54.8 195	54.8 195	44.9 160	38.8 138	37.9 135	31.7 113	31.7 113	32.0 114	20.5 73	2.0 7	9.6 34	3.1 11
	三世世代家族	100.0 77	54.5 42	54.5 42	54.5 42	33.8 26	26.0 20	41.6 32	37.7 29	27.3 21	31.2 24	13.0 10	3.9 3	14.3 11	6.5 5
	その他	100.0 7	42.9 3	71.4 5	71.4 5	57.1 4	42.9 3	71.4 5	28.6 2	28.6 2	14.3 1	14.3 1	- -	14.3 1	14.3 1
居 住 年 数 別	1年未満	100.0 3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	100.0 3	- -
	1年以上5年未満	100.0 10	60.0 6	70.0 7	60.0 6	40.0 4	40.0 4	40.0 4	60.0 6	10.0 1	40.0 4	- -	- -	10.0 1	10.0 1
	5年以上10年未満	100.0 34	44.1 15	47.1 16	70.6 24	41.2 14	35.3 12	32.4 11	38.2 13	26.5 9	35.3 12	17.6 6	- -	8.8 3	5.9 2
	10年以上20年未満	100.0 94	61.7 58	55.3 52	56.4 53	44.7 42	40.4 38	37.2 35	36.2 34	37.2 35	38.3 36	24.5 23	4.3 4	8.5 8	2.1 2
	20年以上30年未満	100.0 141	56.7 80	56.0 79	51.1 72	47.5 67	36.2 51	37.6 53	30.5 43	32.6 46	27.7 39	17.0 24	0.7 1	12.8 18	4.3 6
	30年以上	100.0 575	61.0 351	55.3 318	53.4 307	48.0 276	40.5 233	40.5 233	33.9 195	32.7 188	29.9 172	28.5 164	1.2 7	6.3 36	6.3 36

(2) コミュニティ施設の現状について

問 13 芦屋町では国の補助を活用しながら、文化施設等の整備（町民会館改修、中央公民館改修）や公園整備（花美坂公園の整備）などコミュニティ施設の整備を進めてきました。まだ整備が行き届いていないコミュニティ施設もありますが、あなたは以下のコミュニティ施設の現状についてどのように感じていますか。

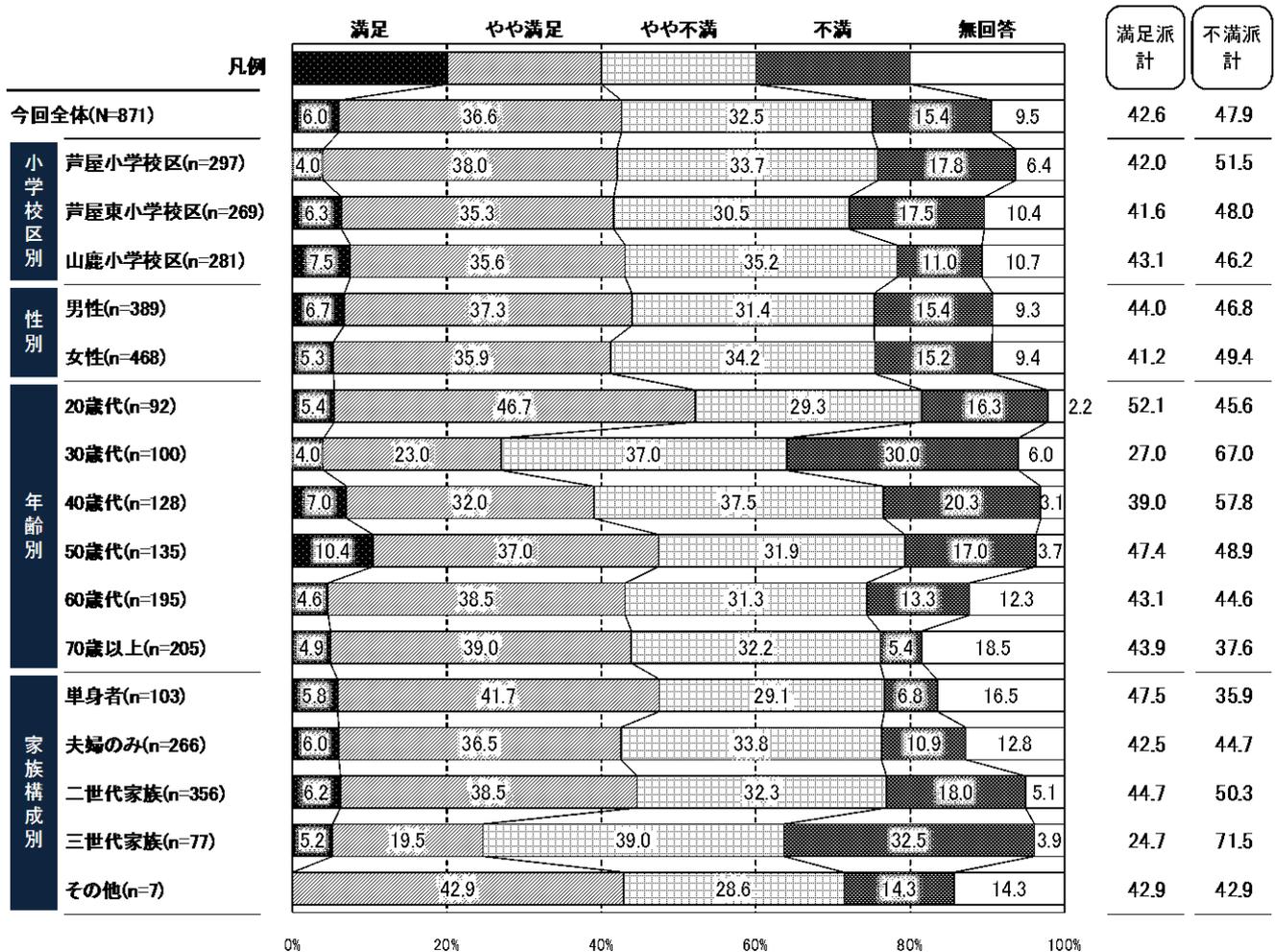
①公園や子どもの遊び場の整備

全体では『満足派』と『不満派』の割合がほぼ半数程度ずつとなっています。

小学校区別、性別にみると、概ね全体傾向と変わりません。

年齢別にみると、30歳代、40歳代では満足度が低くなっています。

<単数回答>



②自治区ごとに設置してある公民館や集会所の利便性

全体では『満足派』の割合が67.1%と約7割を占めています。

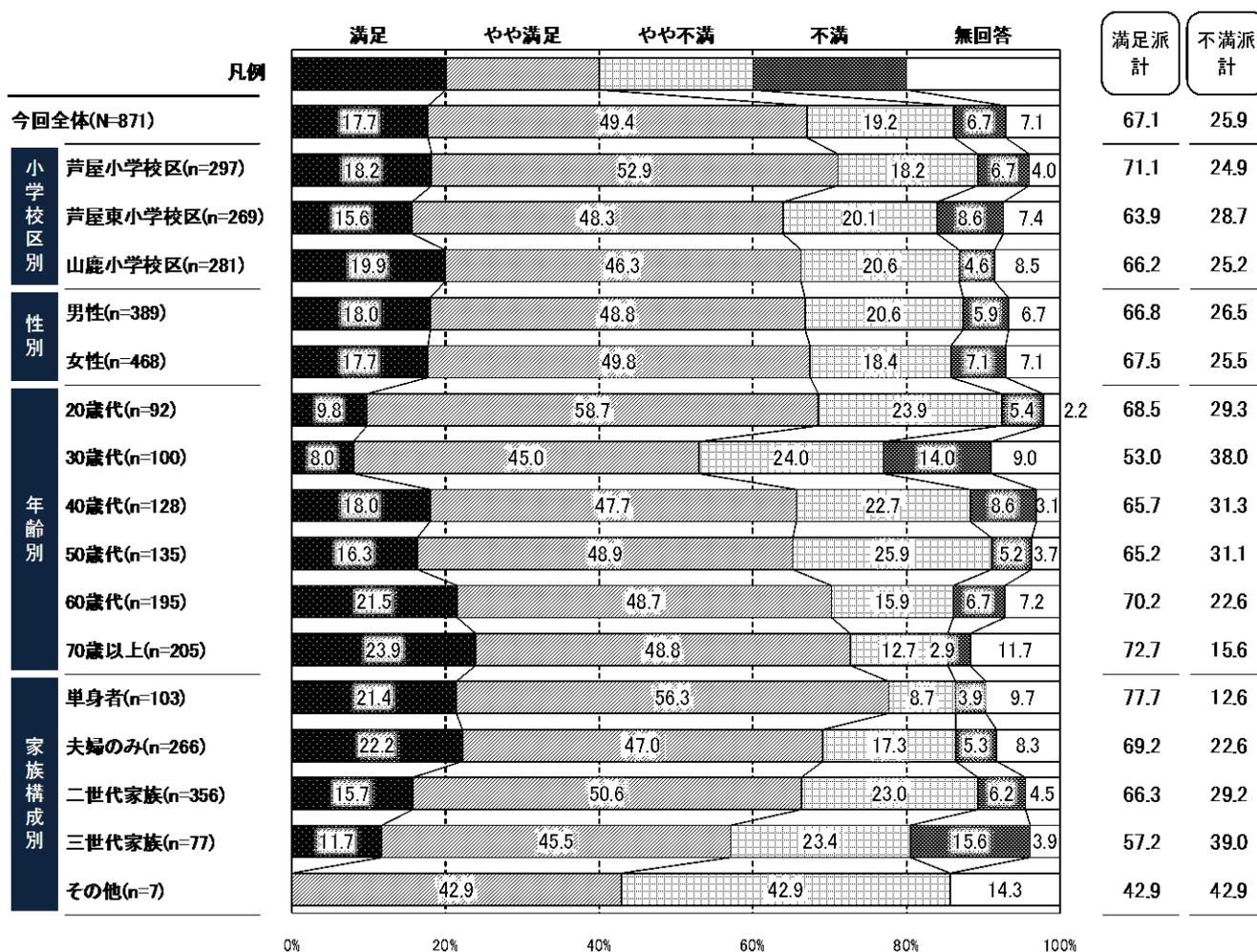
小学校区別にみると、「芦屋小学校区」で『満足派』が71.1%と最も高くなっています。

性別による違いはほとんど見られません。

年齢別にみると、30歳代では他の年代と比べ、満足度が低く、60歳代以上では『満足派』が70%を超え、高くなっています。

家族構成別にみると、単身者では『満足派』が77.7%と高くなっています。

<単数回答>



③町民会館や図書館、中央公民館など文化施設の利便性

全体では『満足派』の割合が66.5%、『不満派』は24.3%と満足派の割合が高くなっています。

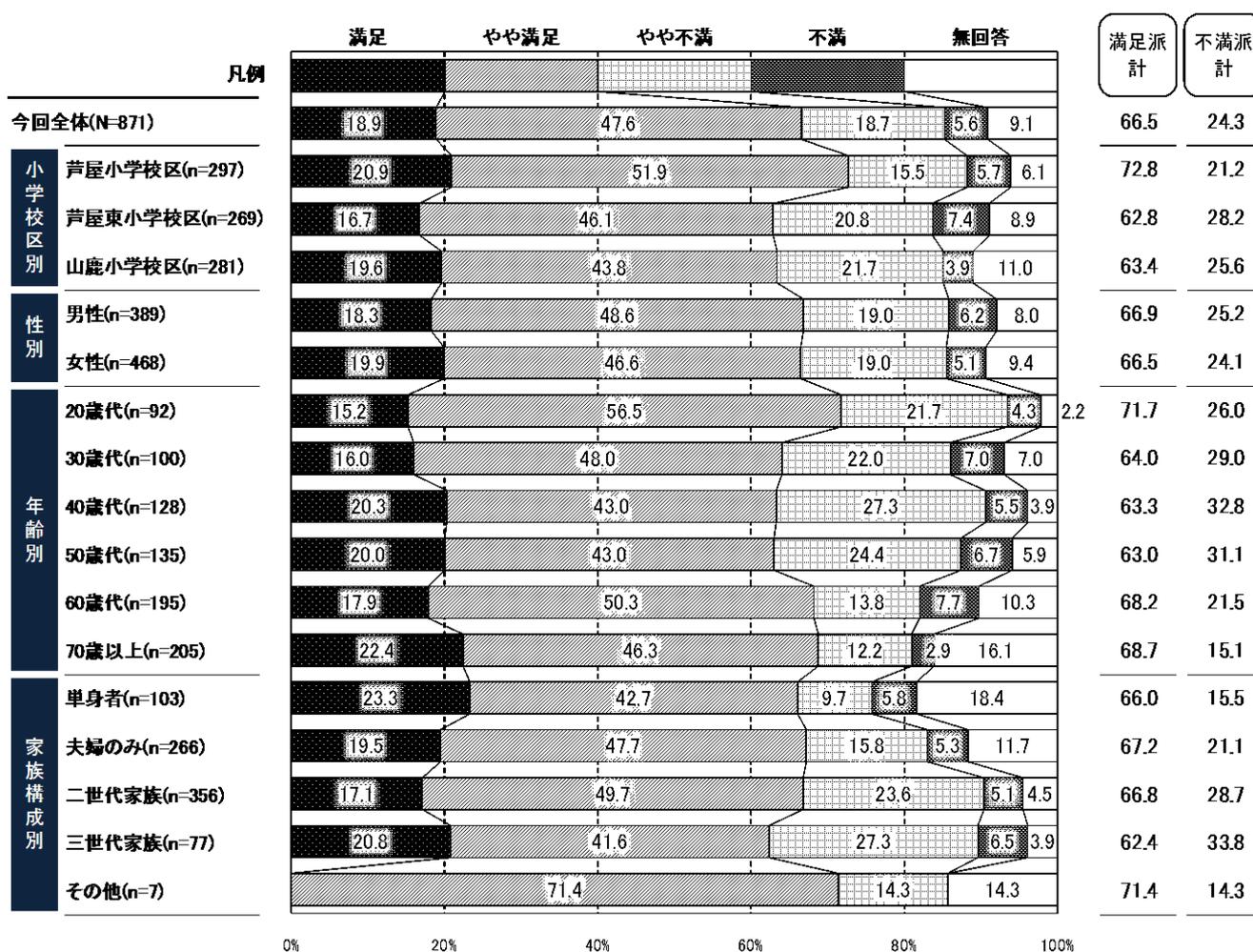
小学校区別にみると、芦屋小学校区で『満足派』の割合が72.8%と最も高くなっています。

性別による違いはほとんど見られません。

年齢別にみると、20歳代で最も『満足派』の割合が多くなっています。

家族構成別にみると、二世世代家族、三世世代家族で『不満派』の割合が他の家族構成の場合と比べて多くなっています。

<単数回答>



(3) 環境問題への取り組みについて

問 14 あなたは、日ごろから環境問題について、どのような取り組みをされていますか。

環境問題への取り組みについてみると、全体では「ごみの分別」の割合が83.2%と最も多く、次いで、「節電・節水」(69.2%)、「資源物集団回収への協力」(65.2%)の順となっています。

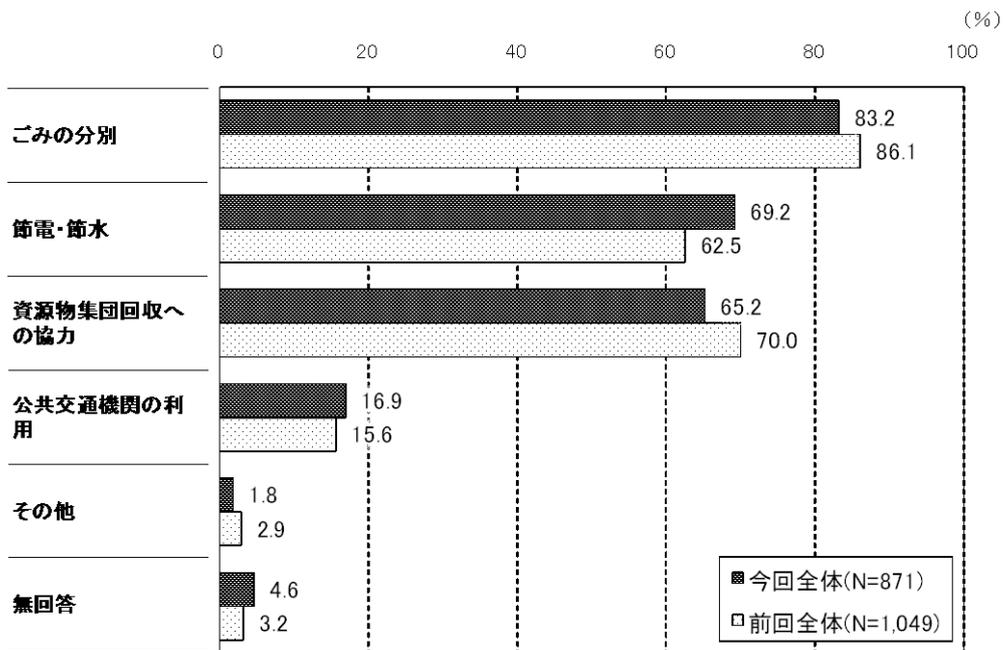
前回調査と比べても同様の傾向となっています。

小学校区別にみると、芦屋小学校区では「節電・節水」の割合がやや多くなっています。

性別にみると、女性で「節電・節水」、「公共交通機関の利用」の割合が男性より多くなっています。

年齢別にみると、20歳代と70歳以上では、「公共交通機関の利用」の割合が他の年代と比べて多くなっています。また、20歳代では「節電・節水」、「資源物集団回収への協力」の割合が他の年代と比べ、低くなっています。

<複数回答>



その他の回答	件数
ダンボールコンポスト。	3
ゴミ拾い。	3
草刈り。	2
残飯、生ごみを肥料にする。	2
フリーマーケット等。	1
もったいない精神で物を大切にしよう心がけています。	1
ゴミの軽量化。	1
ゴミを持ちかえる。	1
買い物袋を持参する。	1
川を汚さないように(下水)、食器洗いの際、洗剤を使わない。 ソーダの電気分解水を使っている。	1
太陽光発電。	1

環境問題への取り組み

上段：％ 下段：件数		サ ン プ ル 数	ご み の 分 別	節 電 ・ 節 水	資 源 物 集 団 回 収 へ の 協 力	公 共 交 通 機 関 の 利 用	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 871	83.2 725	69.2 603	65.2 568	16.9 147	1.8 16	4.6 40
小 学 校 区 別	芦屋小学校区	100.0 297	82.5 245	73.7 219	62.6 186	17.5 52	2.0 6	4.0 12
	芦屋東小学校区	100.0 269	83.6 225	68.8 185	63.6 171	17.8 48	1.5 4	3.3 9
	山鹿小学校区	100.0 281	86.1 242	66.9 188	71.5 201	16.7 47	2.1 6	5.0 14
性 別	男性	100.0 389	81.7 318	63.8 248	62.5 243	13.6 53	1.3 5	5.4 21
	女性	100.0 468	85.7 401	75.2 352	67.9 318	20.1 94	2.4 11	3.2 15
年 齢 別	20歳代	100.0 92	79.3 73	57.6 53	44.6 41	23.9 22	2.2 2	2.2 2
	30歳代	100.0 100	79.0 79	71.0 71	58.0 58	12.0 12	2.0 2	6.0 6
	40歳代	100.0 128	83.6 107	70.3 90	64.8 83	12.5 16	1.6 2	3.1 4
	50歳代	100.0 135	85.2 115	71.1 96	59.3 80	15.6 21	1.5 2	4.4 6
	60歳代	100.0 195	87.7 171	72.8 142	73.8 144	16.4 32	2.6 5	2.1 4
	70歳以上	100.0 205	83.9 172	71.7 147	75.1 154	21.0 43	1.5 3	6.3 13

(4) 防災について

問 15 あなたは、地震や洪水に備えてどのようなことが必要と考えていますか。

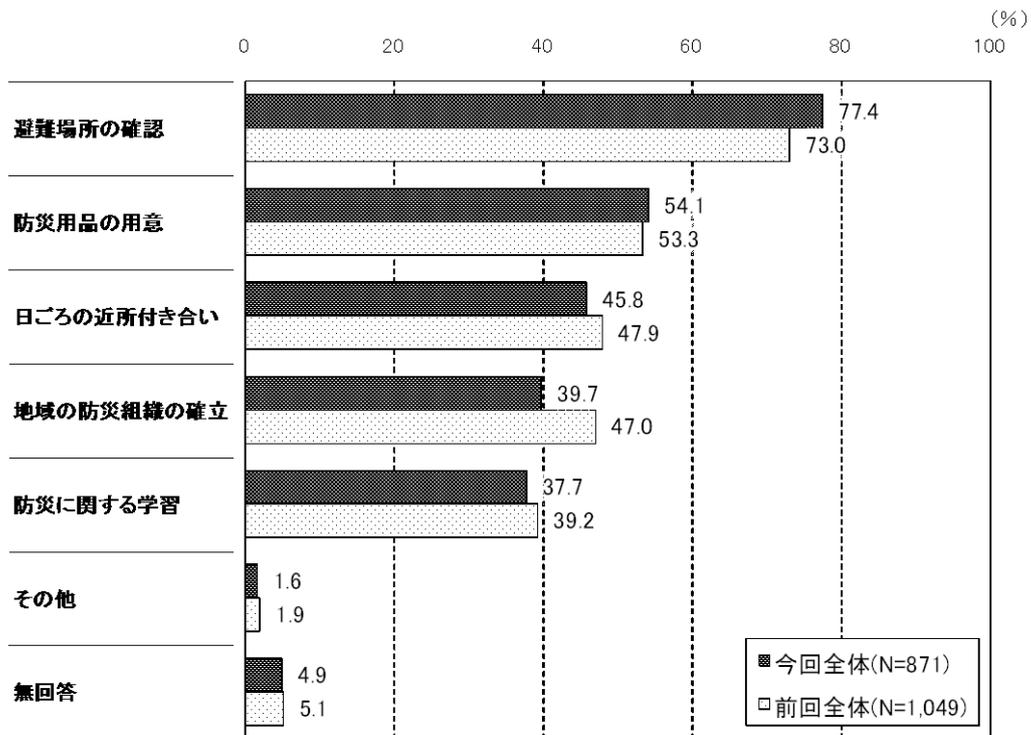
地震や洪水に備えて必要なことについて、全体では「避難場所の確認」が77.4%と最も多く、次いで、「防災用品の用意」(54.1%)、「日ごろの近所付き合い」(45.8%)の順となっています。

前回調査と比べても概ね同様の傾向となっています。

性別にみると、男女ともに「避難場所の確認」の割合が最も多くなっています。女性では、「防災用品の用意」で男性と比べ10ポイント以上割合が多くなっています。

年齢別にみると、年齢が高い60歳代以上で「日ごろからの近所付き合い」の割合が多く、40歳代以下の年齢が若い層で「防災に関する学習」の割合が多くなっています。

<複数回答>



その他の回答	件数
防災の放送が役に立っていない。	1
防災時のアナウンスが聞きづらくて何を言っているのか分からない。	1
情報をすばやく得る手段。	1
速やかな情報。	1
地域だけでなく町ぐるみの縦、横の連絡網。	1
データ放送の活用。	1
訓練。	1
子どもの引き取り訓練。	1
津波シミュレーション。	1
避難所までの移動で車の運転等出来ない人や自力で移動できない方への避難方法。	1
高台にある公民館の充実整備。	1
本当の避難場所がない。	1
役場の素早い対応と判断力。	1
危機感。	1

防災に対する必要な備え

上段：％ 下段：件数		サンプル数	避難場所の確認	防災用品の用意	日ごろの近所付き合い	地域の防災組織の確立	防災に関する学習	その他	無回答
全 体		100.0 871	77.4 674	54.1 471	45.8 399	39.7 346	37.7 328	1.6 14	4.9 43
性別	男性	100.0 389	75.3 293	47.6 185	45.8 178	41.6 162	35.2 137	1.0 4	5.9 23
	女性	100.0 468	80.1 375	60.0 281	46.2 216	38.7 181	40.2 188	2.1 10	3.4 16
年齢別	20歳代	100.0 92	78.3 72	59.8 55	30.4 28	39.1 36	41.3 38	1.1 1	2.2 2
	30歳代	100.0 100	83.0 83	56.0 56	38.0 38	39.0 39	49.0 49	5.0 5	5.0 5
	40歳代	100.0 128	78.1 100	53.1 68	39.1 50	38.3 49	43.8 56	0.8 1	3.9 5
	50歳代	100.0 135	81.5 110	56.3 76	31.1 42	42.2 57	39.3 53	- -	3.0 4
	60歳代	100.0 195	73.3 143	51.8 101	58.5 114	41.0 80	29.2 57	3.6 7	3.6 7
	70歳以上	100.0 205	77.1 158	53.7 110	59.5 122	40.0 82	35.1 72	- -	7.3 15

(5) 観光の活性化について

問 16 あなたは、町の観光レクリエーション振興のために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

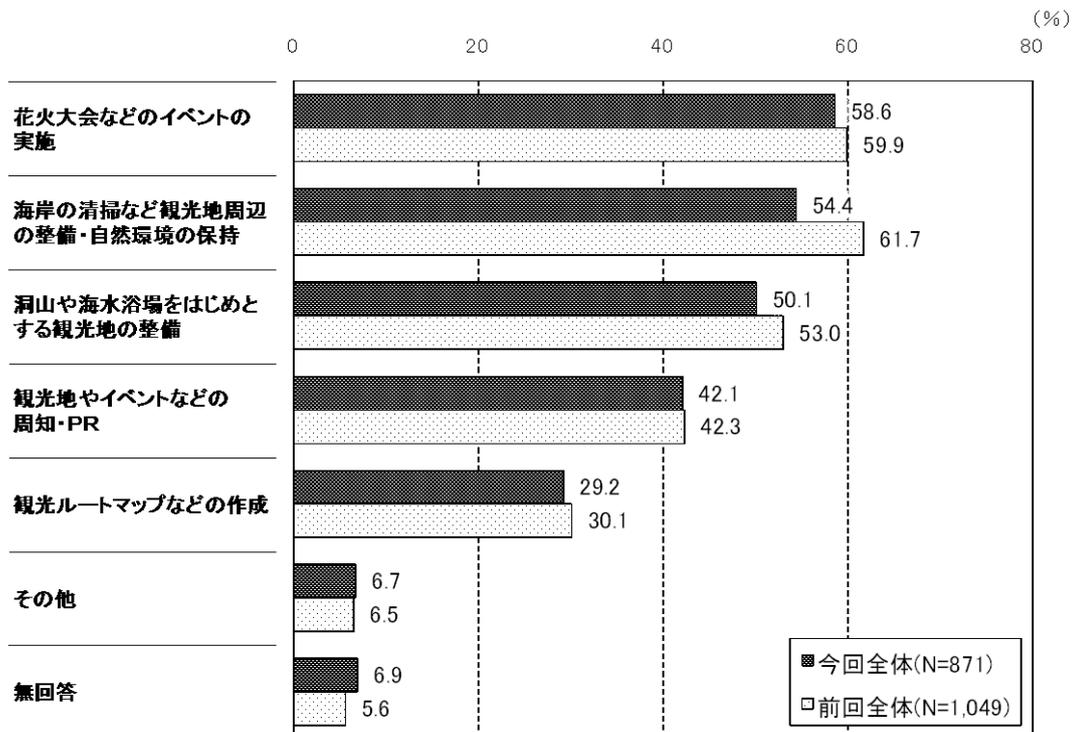
町の観光レクリエーション振興のために力を入れるべきことについて、全体では「花火大会などのイベントの実施」が58.6%で最も多く、次いで、「海岸の清掃など観光地周辺の整備・自然環境の保持」(54.4%)、「洞山や海水浴場をはじめとする観光地の整備」(50.1%)の順となっています。

前回調査と比べても概ね同様の傾向となっています。

性別にみると、全体傾向と同様の傾向となっており、あまり違いは見られません。

年齢別にみると、年齢が若い程、「花火大会などのイベントの実施」の割合が高くなっています。

<複数回答>



町の観光レクリエーション振興のために力を入れるべきこと

上段：％ 下段：件数		サン プル 数	花 火 の 大 会 施 などの イ ベ	環 境 の 保 持 など 自 然	地 境 の 清 掃 など 自 然	海 岸 の 整 備 など 水 浴 場 を の は	洞 や 海 水 浴 場 を の は	観 光 地 や イ ベ ン ト な	観 光 ル ー ト マ ッ プ な	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 871	58.6 510	54.4 474	50.1 436	42.1 367	29.2 254	6.7 58	6.9 60		
性 別	男性	100.0 389	56.3 219	55.5 216	51.7 201	39.3 153	30.3 118	6.7 26	7.2 28		
	女性	100.0 468	60.5 283	53.4 250	48.9 229	45.1 211	28.4 133	6.8 32	6.2 29		
年 齢 別	20歳代	100.0 92	68.5 63	54.3 50	51.1 47	44.6 41	23.9 22	6.5 6	3.3 3		
	30歳代	100.0 100	68.0 68	55.0 55	49.0 49	51.0 51	26.0 26	12.0 12	5.0 5		
	40歳代	100.0 128	64.1 82	50.0 64	50.0 64	43.0 55	20.3 26	7.0 9	6.3 8		
	50歳代	100.0 135	60.0 81	50.4 68	52.6 71	40.0 54	31.1 42	7.4 10	5.9 8		
	60歳代	100.0 195	55.9 109	62.6 122	50.8 99	40.0 78	35.9 70	5.6 11	3.6 7		
	70歳以上	100.0 205	48.3 99	52.2 107	48.8 100	41.5 85	31.7 65	4.4 9	12.2 25		

その他の回答	件数	その他の回答	件数	その他の回答	件数
砂浜の美術展の開催。	8	さすが芦屋、魚が安くて量もあって、という所がない。海の駅も研究すべき。	1	芦屋の特色を見つけ、より個性的で、魅力的なものにしていくこと。	1
美しい海を利用し、釣り堀(海上)等考えてみては。	1	リピーターを望めるほどの魅力がある道の駅(海の駅)を海水浴場にほしい。	1	新たな観光、資源の掘り起こし。	1
釣り場、海岸道路。	1	特産品販売や食事所を併せ持つ観光地。	1	現在の観光資源を知恵を出して活性化させる。	1
集客力。風呂や野菜など。釣り公園。	1	せっかく競艇があるのだから、もっと活用すべき。開催日以外の活用法。	1	特長のある町づくり(例 空き店舗で職人の町)。	1
体験型(漁業等)の観光を企画するなど新しい方法を取り入れる。	1	競艇場(夢りあ、シーズンオフの海岸)有効利用。	1	観光客の不満をよく耳にする。そのような意見を聞き、改善されているのか(交通、道案内、トイレ等)。	1
魚市場をもっとアピールしては。	1	町ごとと歴史館など、町全体として観光を考える必要がある。	1	全てにおいて中途半端。何か1つに絞った方がよいと思う。	1
イカ釣り遊漁船を遠方から利用した方が、時間が適合している宿泊施設がないなど、不満を聞きます。マリントラス等が利用客に対して対応していない。	1	遠賀郡バスツアーなど。	1	利用者のマナーアップ。	1
マリントラスに泊まった時の改善。	1	花火大会は浜でしたらどうか。	1	一方で観光にこだわらずに自然のままあるがままでも良いのではと思います。	1
海浜公園のキャンプ場化。若者の集まる場所づくり。	1	庁舎は芦屋の顔です。植木の間から長く伸びた草など見苦しいです。週に一度でも各課から1~2人ずつ出て、お昼休みにも草むしりをしたらどうでしょうか。	1		
食や健康を中心としたリゾートホテルの誘致(海の中道ルイガンズみたいな)。芦屋釜の文化もプラスしたい。	1	町全体の環境美化を目指してほしい。道路や施設の巡回を。	1		
もっとイカを食べるところや、芦屋釜で抹茶を飲めるところをつくってほしい。そうすれば観光が増える。	1	公園のトイレ等、いつも綺麗に掃除し、点検手入れする。はまゆう公園前トイレは汚れていた。	1		
芦屋港を整備して船を係留できるようにして下さい。	1	商店街が汚い。サビれている。	1		
夏、駅から直接海岸やプールに行くバスや公共交通機関があっても良いのでは。秋、冬は車を使う人々のおしゃれなレストランを造っては。	1	単発的なイベントではなく、何カ月か続くイベントが良いと思う。「吉田 直」さんをもっとアピールする。	1		
芦屋町の観光バスの運行など。	1	イベントはやはりはじめたら継続すること。	1		
交通整備、自家用車でないと来れないので。パーキングの充実。目玉となる食べ物、お店。	1	小さなイベントを多く開催するより、まとめて一つ大きなイベントを実施しては。	1		
日頃からの路上駐車をなくすことや、道幅を広くするなど、スムーズな交通が出来るようにしてほしい。	1	町民全員が参画に喜びを感じられる行事。	1		
遠賀郡内の交通機関や乗り継ぎ等、分かりやすいルートマップがあれば良いと思います。	1	夏だけではなく、年間を通じてできるものがほしい。	1		
道路の木の整備。	1	イベント＝ゴミを考えること。	1		
響雲の鐘の周辺が淋しすぎます。	1	外国のある国ではバラをどの家にも植えてあって、たったそれだけで、世界的に有名になっています。芦屋町も自然がきれいになるようにどの家にも花を植えるようにしたら。花のある所には笑顔と心がきれいになるので、子どもから老人まで、どんな人にもいいのではないのでしょうか。	1		
芦屋町でしか食べられないものを作る。(例えば芦屋釜ソフトクリーム)	1	子どもに地域の事を学習してもらおう。	1		
名物を作る(アイス、○○パーガーなど)。	1	歴史を学ぶこと。	1		
遠方からでも来町するような、飲食等の施設を町で企画・運営する。	1				

(6) 教育について

①町の小中学校の教育について

問 17 あなたは、町の小中学校の教育についてどう評価しますか。

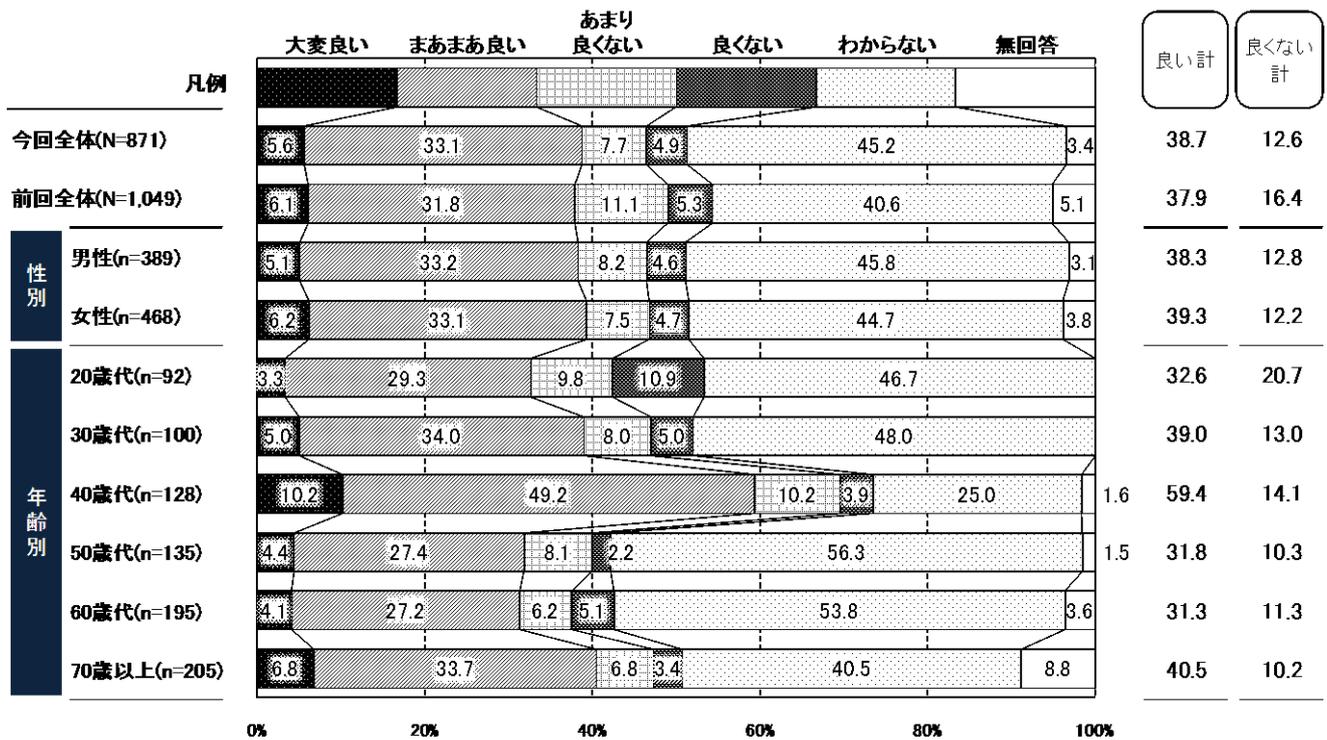
町の小中学校の教育について、全体では「まあまあ良い」が33.1%で最も多く、「大変良い」(5.6%)を合わせた『良い』とする評価は合計で38.7%となっています。「あまり良くない」、「良くない」を合わせた『良くない』とする評価は12.6%と割合は少なくなっています。

前回結果と比較しても同様の傾向となっています。

性別にみても、全体傾向と同様の傾向となっており、違いは見られません。

年齢別にみると、40歳代では満足度が高く、『良い』の評価が59.4%となっています。

<単数回答>



②町の小中学生等に対する教育向上のために力を入れるべきこと

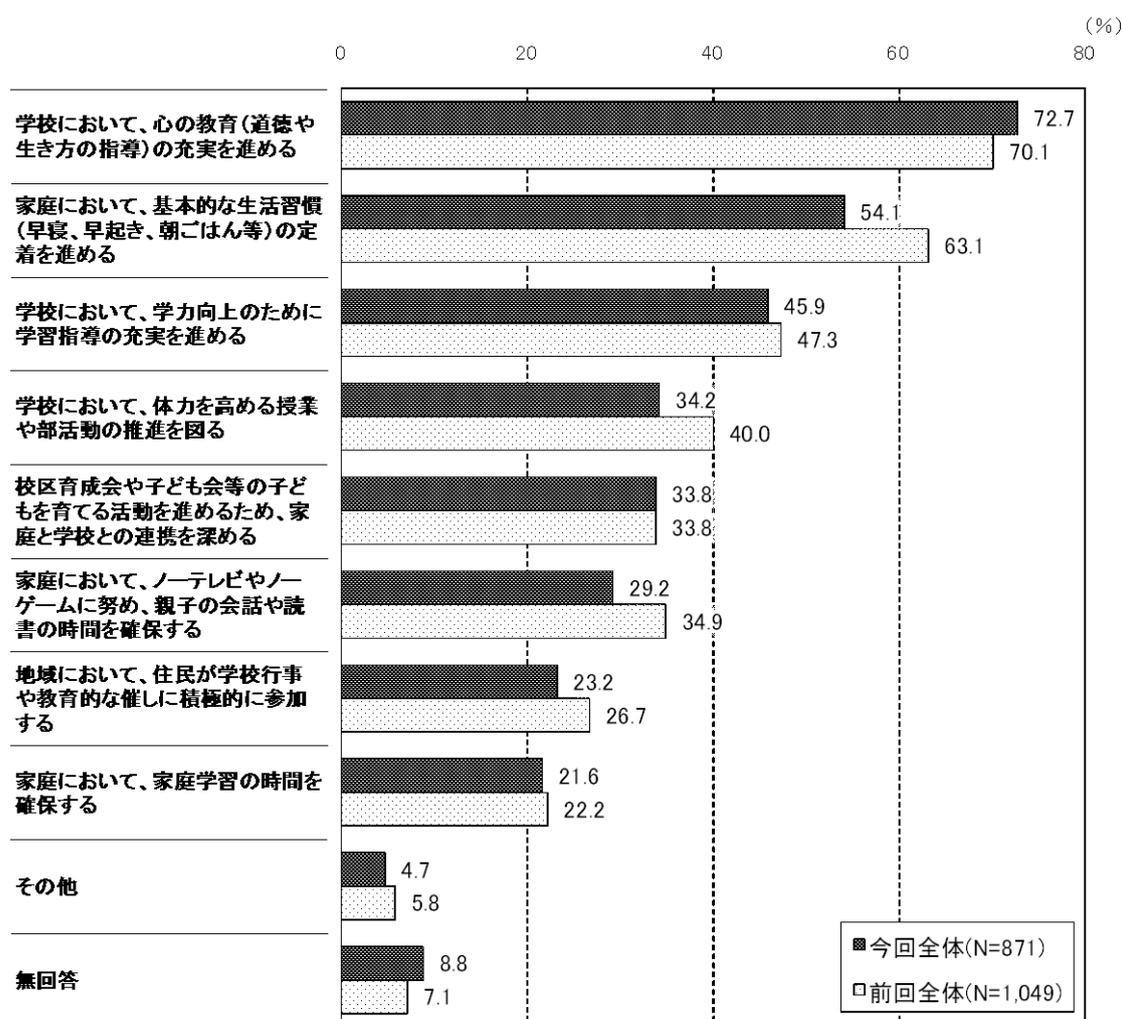
問 18 あなたは、町の小中学生等に対する教育を向上するために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

町の小中学生等に対する教育向上のために力を入れるべきことについて、全体では「学校において心の教育（道徳や生き方の指導）の充実を進める」が72.7%で最も多く、次いで、「家庭において、基本的な生活習慣（早寝、早起き、朝ごはん等）の定着を進める」（54.1%）、「学校において、学力向上のために学習指導の充実を進める」（45.9%）の割合で多くなっています。

前回調査と比較しても、概ね同様の結果となっています。

性別、年齢別にみても、全体傾向と概ね同様の傾向となっています。

<複数回答>



町の小中学生等に対する教育向上のために力を入れるべきこと

上段：％ 下段：件数	サンプル数	の（学校充実に進めたい方）の心指の教育	をき生家進をの学をめ学校校進の校を親ビ家積校地の家のそ無	進、活庭をの学をめ学校校進の校を親ビ家積校地	め図る授業やい部活動体の力推高	校とめの子区保の確子や庭積校地	の保の会一におい	積行事的にや教いて、	の家庭にを確いて、	その他	無回答	
全体	100.0 871	72.7 633	54.1 471	45.9 400	34.2 298	33.8 294	29.2 254	23.2 202	21.6 188	4.7 41	8.8 77	
性別	男性	100.0 389	71.2 277	51.9 202	42.7 166	36.2 141	29.8 116	28.0 109	21.3 83	20.3 79	4.9 19	8.7 34
	女性	100.0 468	73.7 345	55.8 261	48.7 228	32.9 154	37.0 173	30.1 141	24.8 116	22.9 107	4.5 21	8.5 40
年齢別	20歳代	100.0 92	67.4 62	47.8 44	46.7 43	28.3 26	34.8 32	20.7 19	25.0 23	26.1 24	5.4 5	1.1 1
	30歳代	100.0 100	74.0 74	57.0 57	52.0 52	39.0 39	34.0 34	28.0 28	20.0 20	29.0 29	7.0 7	4.0 4
	40歳代	100.0 128	75.0 96	47.7 61	53.9 69	35.2 45	26.6 34	25.8 33	23.4 30	24.2 31	8.6 11	3.1 4
	50歳代	100.0 135	73.3 99	53.3 72	43.7 59	36.3 49	29.6 40	28.1 38	22.2 30	14.8 20	5.9 8	5.2 7
	60歳代	100.0 195	74.4 145	62.1 121	43.1 84	32.3 63	36.4 71	31.3 61	22.6 44	16.9 33	2.6 5	11.3 22
	70歳以上	100.0 205	70.2 144	52.2 107	42.0 86	35.1 72	37.6 77	34.6 71	25.4 52	23.9 49	2.0 4	17.6 36

その他の回答	件数
教員の質の向上。	2
親の教育。	2
いじめをなくす。	2
教員の質やモラルがきわめて乏しい(中学)。	1
教員の教育からしっかりすべき。	1
教師たちの指導(先生たちの意識が同じ方向を向いているか。)公務員的な仕事のやり方では困る。常に向上心をもって、もっと教育者が日々勉強すべき(1ヶ月に50冊本を読んでみるとか)。情報だけにとらわれてはいけませんが、一人一人がリーダーとなって学校を変えていくくらいの気持ちになってほしい。	1
教師の指導。	1
教諭一人一人の教育(中学校)。	1
先生の向上。	1
学校の先生に教育指導をしてほしい。	1
今の時代、難しいでしょうけど、先生達に強くなってほしい。	1
もっとPTAが主体的に力を入れるべきである。	1
何でも学校まかせにせず、基本的なことは家庭の問題であるということを、親に理解させた方がよい。先生は学校が守らなければ学校が成り立たなくなる。	1
大人(親)がモラルを行動で示す事。世間に迷惑をかける。	1
いじめについて考える時間を作ったらい。	1
昨今、いじめ問題でマスコミに毎日のように取り上げられているが、ここ芦屋も聞く限り、公的な先生、学校組織に力不足を感じます。人数が激減している(1クラス20~30人)現状で子どもの状況を網羅できないのはおかしいです。	1
教育も大事だが、毎日学校に行きたいと思う人間関係の試みなど。	1
そもそも、何故学び、向上しないといけなのか、「やる気」から学べるベースになる部分を常に教えていってほしい。	1

その他の回答	件数
家庭においてモラル教育と学校における実践。	1
学校、家庭、生徒の心のつながりが必要だと思う。信頼関係の構築など、教育の向上も必要ですが、生徒の良い所を見つけ伸ばすことも必要と感じます。	1
学校と家庭を分けて考えるのではなく、学校のやること、家庭ですべき事を考える機会を話し合うことも必要では。	1
各小学校で学期始めに地区毎の集まりとかしているのですか。	1
町全体でレベルを上げなければ発展しない。「出来るまでやる」という体制をとる。	1
町のイベント等に学校ぐるみの参加。	1
ゆとり教育を考える。	1
土曜日学校に行く回数を増やす。	1
PTA(親)が参加しすぎ。グラウンド整備など子どもだけでさせ、自立するようにしてはどうか。学校は楽しい事ばかりある所ではない(祭りなど)。	1
自転車のマナーについての勉強。	1
私はバス通勤をしていますが、学生でバスの席を占領して、人に席を譲らない学生をみかけます。学校の方でも社会的なマナー等も指導して頂ければ良いと思います。	1
道幅いっぱい自転車通学をしている者が多い。学校での徹底指導を要する。	1
ちゃんと子どもを叱れる仕組みを作る。	1
月1回のボランティア活動の実施。	1
挨拶運動。こっから声をかけても挨拶しない子も多い(防犯の面ではいいのかもしれないが)。	1
一般的な常識を身につけさせてほしい。	1
ホームステイ。	1
せっかく釜の里があるのだから、茶道にもっと力を入れたら良いと思う。	1
教室にエアコンの設備。暑くて勉強にならないと思う。	1
学校が古くてきたない。中学校の女子制服やサブバッグ、体操服が時代遅れ。見た目の整備も必要。センス良く。	1

(7) 協働のまちづくりについて

①町の計画や取り組みへの関心について

問 19 あなたは、町の計画や取り組みについて関心を持っていますか。

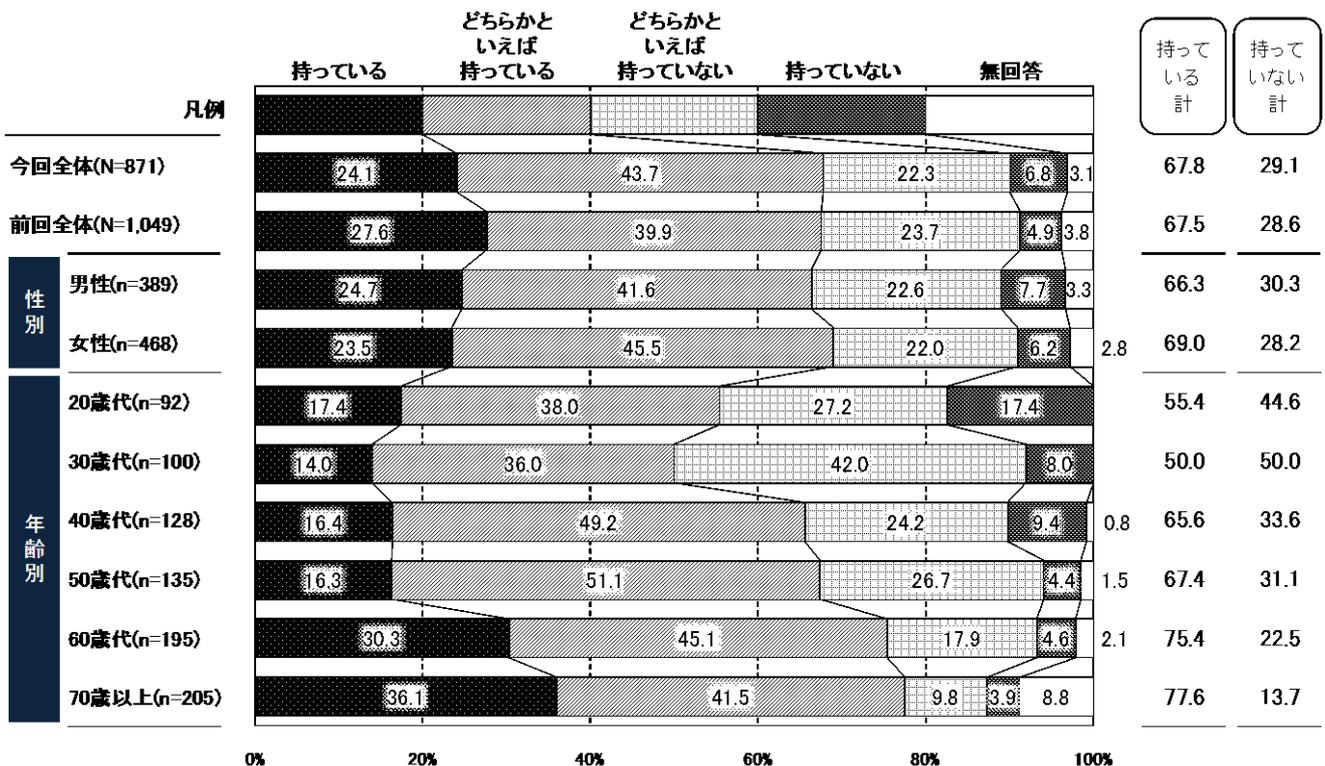
町の計画や取り組みへの関心について、全体では「どちらかといえば持っている」が43.7%で最も多く、「持っている」(24.1%)を合わせた『持っている』の合計は、67.8%と約7割を占めています

前回調査と比べてもほぼ同様の結果となっています。

性別にみても、全体結果とほぼ同様の結果となっています。

年齢別にみると、年齢が高いほうが関心度は高い傾向となっています。

<単数回答>



②まちづくりへの住民意見の反映状況

問 20 町は、住民の意見をまちづくりに反映していると思いますか。

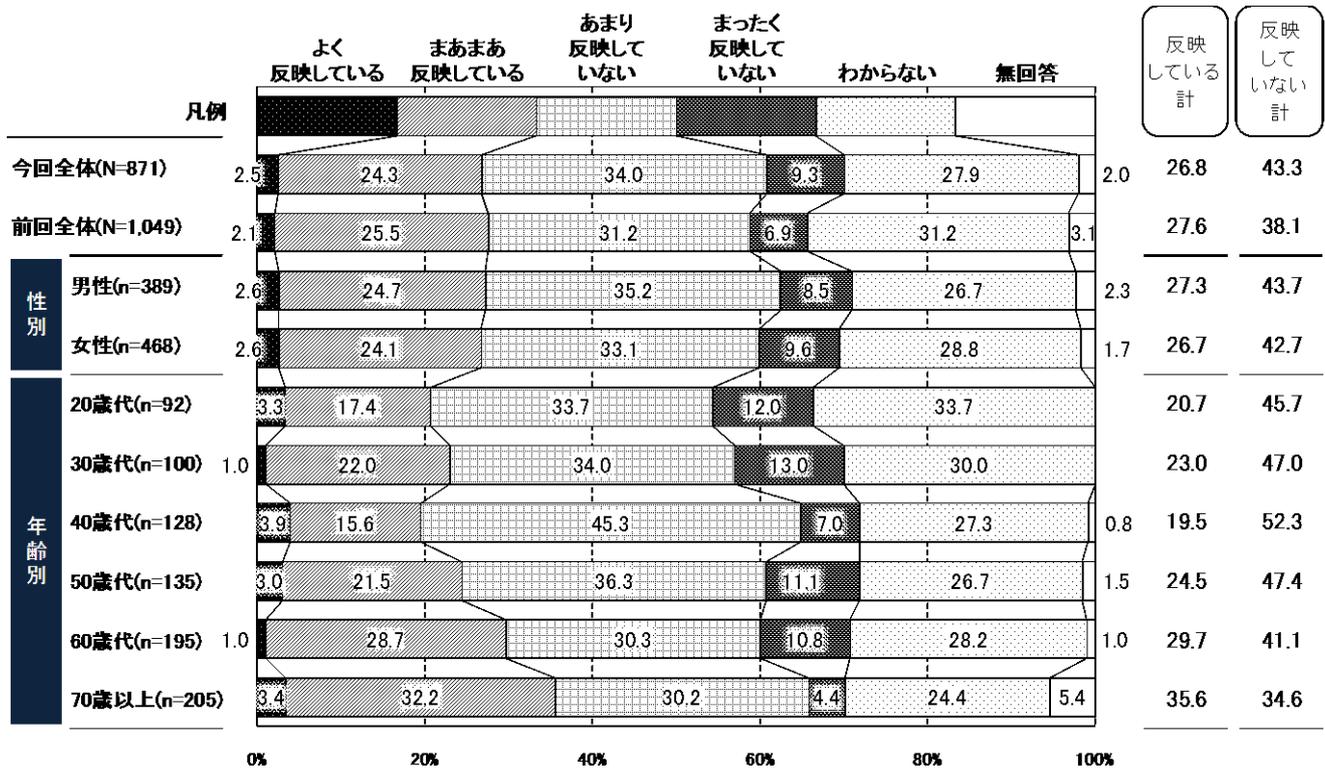
町は住民の意見をまちづくりに反映していると思うかについて、全体では「あまり反映していない」が 34.0%で最も多く、「まったく反映していない」(9.3%) を合わせた、『反映していない』の割合は合計で 43.3%と、『反映している』(26.8%) と比べ多くなっています。

前回調査の結果と比較しても、ほぼ同様の結果となっています。

性別にみても、全体結果と同様の傾向となっています。

年齢別にみると、60 歳代以上では『反映している』の割合が比較的高くなっています。一方、40 歳代では『反映していない』の割合が高く、50%を超えています。

<単数回答>



③ボランティア活動への参加状況

問 21 あなたは、ボランティア活動に参加していますか。

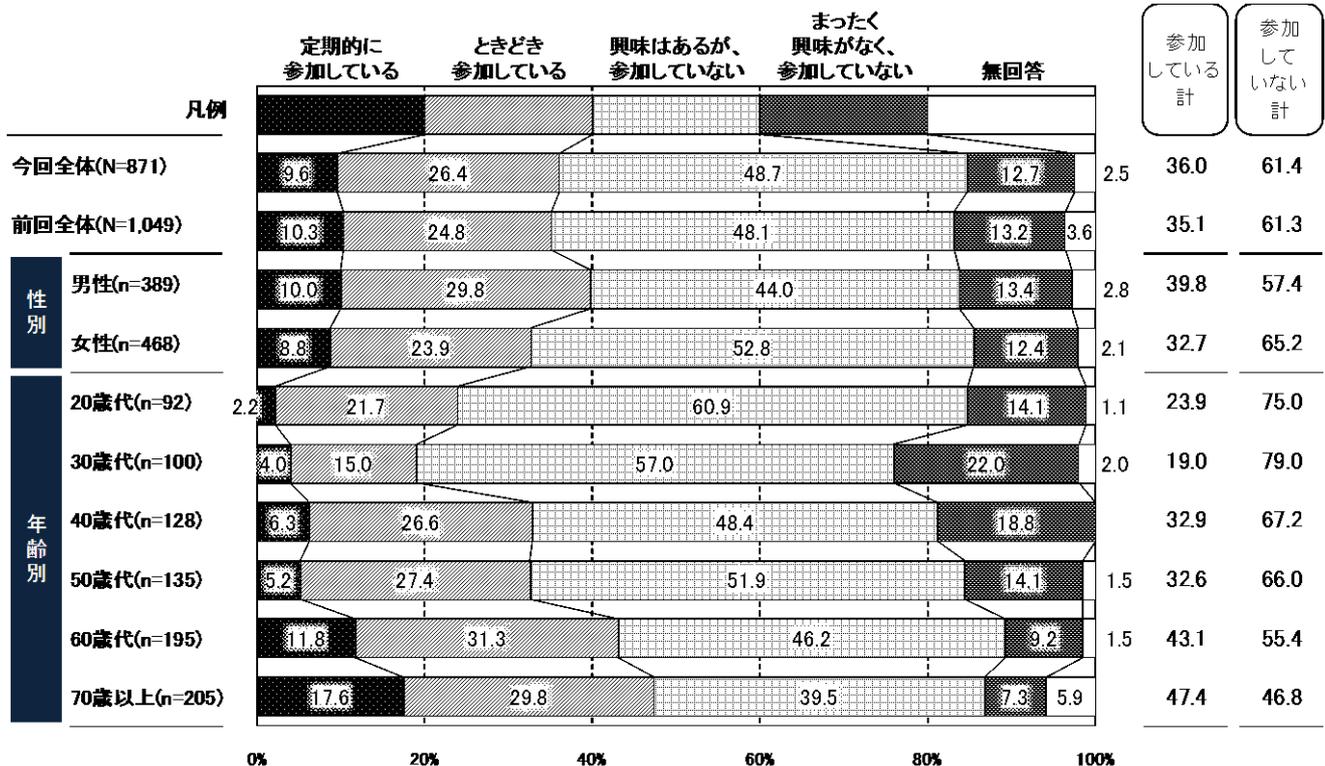
ボランティア活動への参加状況について、「興味はあるが、参加していない」が 48.7%で最も多く、「まったく興味がなく、参加していない」(12.7%)を合わせた、『参加していない』の割合は 61.4%となっています。一方で、『参加している』の割合は 36.0%となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の結果となっています。

性別にみると、男性のほうがやや『参加している』の割合が高くなっています。

年齢別にみると、年齢が高いほうが『参加している』の割合が多い傾向が見られ、60歳代以上では『参加している』の割合が4割以上を占め、「定期的に参加している」の割合も多くなっています。

<単数回答>



④住民の意見を反映するために力を入れるべきこと

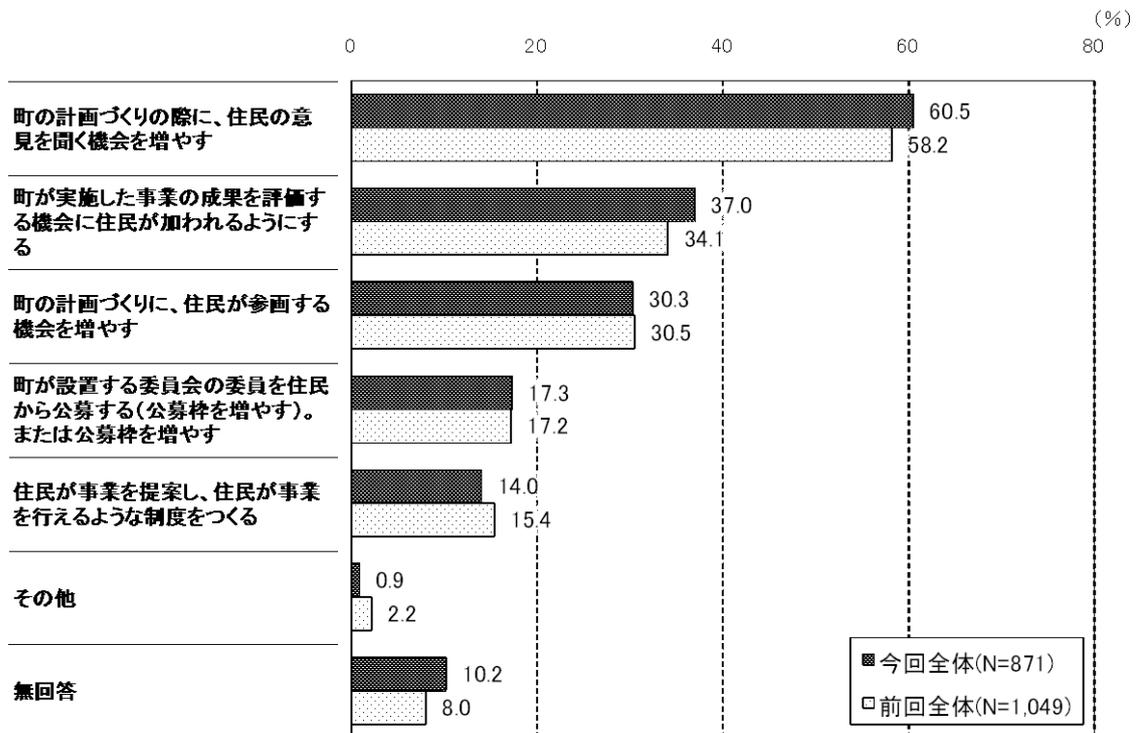
問 22 住民の意見をもっと反映するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

住民の意見を反映するために力を入れるべきことについて、全体では「町の計画づくりの際に、住民の意見を聞く機会を増やす」が60.5%で最も多く、次いで、「町が実施した事業の成果を評価する機会に住民が加わるようにする」(37.0%)、「町の計画づくりに、住民が参画する機会を増やす」(30.3%)の順となっています。

前回結果と比較すると、ほぼ同様の傾向となっています。

性別にみると、全体結果とほぼ同様の傾向となっています。50歳代と60歳代で「町の計画づくりに住民が参画する機会を増やす」の割合が他の年代と比べ、やや多くなっています。

<複数回答>



その他の回答	件数
各委員はいつも決まったメンバー。これでは何も変わらない。	1
住民の参画、委員公募等同じ人になり、なかなか大変だと思います。	1
一部の住民からではなく、公平に多くの住民から意見を聞くべき。	1
町の考え方を住民に押し付けるのではなく、町民の意見を聞く体制(町長を含む)。	1
町と住民の一体化。人間力アップ。	1
役所の人間の行動力。	1
目に見えないことが多すぎる。	1
住民だけでなく全国やプロの方々の意見を参考できるようアンテナを張り、もっと勉強するべきです。	1

住民の意見を反映するために力を入れるべきこと

上段：％ 下段：件数		サンプル数	増住町の計画づくりの機会を増やす	町民の計画づくりの機会を増やす	町の計画づくりの機会を増やす	町民の計画づくりの機会を増やす	町民の計画づくりの機会を増やす	その他	無回答
全 体		100.0 871	60.5 527	37.0 322	30.3 264	17.3 151	14.0 122	0.9 8	10.2 89
性別	男性	100.0 389	58.1 226	37.3 145	32.1 125	17.0 66	14.7 57	0.8 3	10.0 39
	女性	100.0 468	62.8 294	36.8 172	28.6 134	17.3 81	13.5 63	1.1 5	10.3 48
年齢別	20歳代	100.0 92	67.4 62	32.6 30	27.2 25	16.3 15	22.8 21	- -	3.3 3
	30歳代	100.0 100	67.0 67	43.0 43	24.0 24	14.0 14	16.0 16	- -	6.0 6
	40歳代	100.0 128	60.9 78	35.9 46	24.2 31	18.8 24	20.3 26	0.8 1	6.3 8
	50歳代	100.0 135	57.0 77	37.8 51	36.3 49	17.8 24	14.1 19	3.7 5	10.4 14
	60歳代	100.0 195	61.5 120	42.6 83	36.9 72	16.9 33	11.3 22	0.5 1	9.2 18
	70歳以上	100.0 205	56.1 115	30.7 63	28.3 58	17.6 36	7.8 16	0.5 1	18.5 38

⑤まちづくりを行う際に、住民の意見を集めるために力を入れるべきこと

問 23 まちづくりを行う際、住民の意見を集めるために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

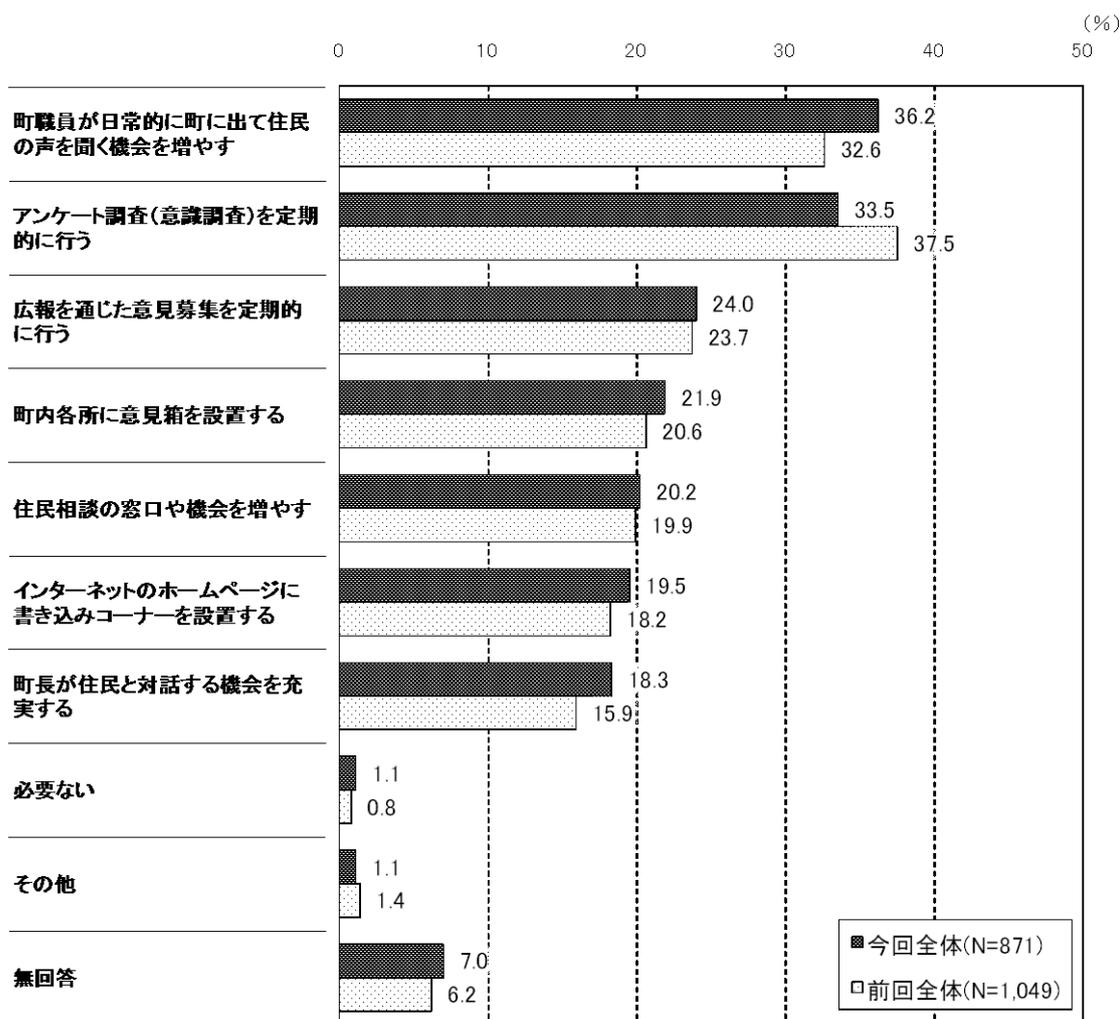
住民の意見を集めるために力を入れるべきことについて、全体では「町職員が日常的に町に出て住民の声を聞く機会を増やす」が36.2%で最も多く、「アンケート調査（意識調査）を定期的に行う」（33.5%）、「広報を通じた意見募集を定期的に行う」（24.0%）の順となっています。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっています。

性別にみると、最も多い項目は全体結果と同じですが、女性では「町内各所に意見箱を設置する」という項目で男性より割合が多くなっています。

年齢別にみると、40歳代では「アンケート調査（意識調査）を定期的に行う」の割合が他の年代より高く、また、50歳代以下の年代で、「インターネットのホームページに書き込みコーナーを設置する」の割合が多い傾向が見られます。

<複数回答>



まちづくりを行う際に、住民の意見を集めるために力を入れるべきこと

上段：％ 下段：件数		サンプル数	町職員が日常的に町機に出る機会を増やす	アンケートを定期的に行う（意識調査）	広報を通じて意見募集	町内各所に意見箱を設置	住民相談の窓口や機会を増やす	インターネットのホームページを設置	町長が住民と対話する機会を充実	必要ない	その他	無回答
全 体		100.0 871	36.2 315	33.5 292	24.0 209	21.9 191	20.2 176	19.5 170	18.3 159	1.1 10	1.1 10	7.0 61
性別	男性	100.0 389	38.0 148	36.8 143	24.7 96	18.5 72	18.8 73	19.0 74	19.0 74	1.3 5	1.3 5	7.2 28
	女性	100.0 468	34.6 162	30.8 144	23.3 109	25.0 117	21.2 99	20.3 95	17.3 81	1.1 5	1.1 5	6.6 31
年齢別	20歳代	100.0 92	29.3 27	33.7 31	20.7 19	27.2 25	20.7 19	33.7 31	27.2 25	3.3 3	- -	2.2 2
	30歳代	100.0 100	33.0 33	30.0 30	24.0 24	23.0 23	18.0 18	36.0 36	25.0 25	- -	2.0 2	3.0 3
	40歳代	100.0 128	39.8 51	40.6 52	21.1 27	20.3 26	20.3 26	32.8 42	13.3 17	0.8 1	0.8 1	3.9 5
	50歳代	100.0 135	37.0 50	31.9 43	19.3 26	21.5 29	23.7 32	22.2 30	18.5 25	1.5 2	2.2 3	5.2 7
	60歳代	100.0 195	40.0 78	33.3 65	26.2 51	23.1 45	24.6 48	8.7 17	16.9 33	0.5 1	1.0 2	7.2 14
	70歳以上	100.0 205	34.1 70	32.2 66	28.3 58	19.5 40	13.7 28	6.3 13	14.6 30	1.5 3	1.0 2	13.7 28

その他の回答	件数
区長会の利用、町づくり委員会の発足。	1
町作りの団体を作るべき。	1
広報室の常設。	1
私達は何をしようとしているのか全く知らされていない。	1
町⇔自治体⇔区長会⇔組長会⇔住民の流れを利用活用し、広く住民の意見が町制に反映されたらと思う。一方的に広報で結果的なことの公表でなく、事前に一住民が町の今後の事や行政の事実、真実を知りたいです。（例えば高浜の土地、スーパーはまゆう、特養問題、町立病院、他色々）自治体の充実で一住民の意見、アイデアなど多くを反映できると考えます。	1
自治会を活発にする。	1
広報あしやの最後のページに切り離し出来る意見募集ページを作り、「はまゆう」辺りに回収箱を置いてみる。次回に必ず返答を書く等。	1
調査、対話をするだけでなく現実に活かせる仕組みを作る。	1
意見を聞いてもそれを反映する気がなければ何をやっても意味がない。	1
町民、行政、政治家の意識改革（人間力アップ）がまず必要。その上でないと何をしてもダメ。	1

5. 芦屋町のまちづくりについて、意見等自由回答

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎20歳代 <32件>

芦屋町はとにかく交通が悪いと思います。それに自然があるのにそれを活かしていません。良い物がいっぱいあるのに、もったいないと思う。それから若者が芦屋に来る事を考えてほしい。芦屋を若者がいられる町にしてほしい。

芦屋タウンバスの遠賀川駅から町内へ運行する最終時間が早いため、不便さを感じる。

芦屋町の商業施設の少なさが気になります。商業施設（大型ショッピングモール、トライアルやルミエールのような安いスーパー）が無いことによって、今以上の若者の町離れがおこると感じています。また、そのような施設の誘致が難しいのであれば、ベッドタウンとして芦屋町を發展させるべきだと感じています。そのためには、住民税を下げる、図書館の拡大など住みやすい町にするべきだと思います。砂像は毎年楽しみにしていたので、復活させてもらいたいです。

芦屋町にどのくらいの負債があるのか、勉強不足で分かりませんが、もっとイベントや施設を増やすべきだと思います。遠賀郡内の他町に比べて少ないと思います。遊ぶにしても食事をするにしても、他の町に行ってしまう。町長や町議員の方々も大変だとは思いますが頑張ってください。

芦屋小学校をきれいにしてほしい。トイレなどもとても古く、不潔な感じがする。あれでは児童たちがかわいそう。

芦屋町は住民の意見を聞いてくれない。意見箱に意見を言っても「検討しておきます」で終わってしまう。町長は話し合いの場所に出てこないで、逃げてばかりいる。町民は不満だらけです。もっと芦屋町の發展を考えてくれる人に町長になってもらわないといけないと思う。今の芦屋町に何の魅力も感じられないです。

芦屋町の住民のみではなく、他町の住民（水巻、遠賀等）にも意見を聞いてみるのも良いかと思います（違った視点で）。

芦屋町役場の窓口の方の無愛想さをどうにかして下さい。せっかく県外からこちらへ越してきても手続きする時の対応の悪さで芦屋町への期待度が下がる。

芦屋町をより良い町に。そして誇れるような町にしていけたらと思います。

芦屋町は何でも高い。例：スーパーなどもガソリン等、ゴミ袋ももう少し見直してほしい。

一生住みたい町と思えるような感じがしない。交通の便、買い物、病院、図書館、町内にはろくなものがない。

イベントを増やす。違法停泊の船をなくす。見守り隊の人数を増やす。

海がきれいなので花火大会も自慢できる。また、心が和むようなとても良い町だと思うので、それを守り、發展していくようなまちづくりで、もっと芦屋が栄えていくといいと思う。

お世話になっている芦屋中央病院が、とても建物が古いのが気になる。優しい先生、親切な看護師さん、広い駐車場のなは大変うれしいが、入院した際にやはり古めかしさが目につき、お見舞いに来た友人から冗談だが「最終地って感じ」と言われ、さすがに気に障った。財政難の中、新しい機器をそろえ、我々の健康に気を配ってもらえるのは大変ありがたい。あとは建物が新しくなればもっと嬉しい。

海岸の整備に力を入れてもらいたい。一年中人が集まるようにしてもらいたい。イベントも増やしてもらいたい。

観光に使えるものがあるので、もっと外にPRすべき。

学生など通る道で夜は暗い道が多すぎるので、電灯をつけてほしい。一度大人が夜見て廻って確認してみたい。また、タウンバスはJRの上りと下りの時間調整を考えてもらいたい。

ここにしかない自然を大切に、「田舎らしい田舎」、ほっとできる場所として町の存在もあるかと思う。便利の悪い交通を見直して欲しいです。

最近では近所の方など大人も人との関わりが少ないように感じるので、大人同士のコミュニケーションを取れる場があっても良いのでは？また子どもの心の育成に関わる取り組みがあれば良いと思います！

人口の流出を防ぐためにも企業を誘致して、町内から社員の採用をしよう。

ジャスコなどにアルミ缶のリサイクルがあるけど、遠いから役場にも設置してほしい。ゴミ捨て場を網じゃなくて、柵などをしてネコが散らかさないようにしてほしい。

住民のための町づくりを。

住みよい町だと感じています。大型ショッピングモールなど民間企業との連携が住環境や町の發展・向上につながるのではないのでしょうか。

船頭町の波多野石油のところを本当にどうにかしてほしい。正門の方から車が危ない。点滅信号を付けるべき。横断歩道も微妙。おなかの中に赤ちゃんがいるのに、何回ひかれそうになったか。死人を出したいのか？変なところにお金を使わず、住みやすい町にして。住みやすいより安全な町にして。

町内において日曜日の朝、「朝市」（自由出店ができる市）を開いては？

町民の為にできるだけ多くの改善をお願いします。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎20歳代 <32件> つづき

できれば芦屋町で暮らしていきたい。

はまゆうがオープンした事はとても良い事です。祖母は車がなく、買い物が不便と言っていたので、大変喜んでいました。町がシャッター通りにならないように活性化する事を望みます。

まず、問22、23の回答数を限定する町の姿勢が疑問。一番多く意見を取り入れるべき設問でこういうことをされると、町に対して失望してしまう。まるで「町の民意を取り入れる気はありません」と言われているような気がする。まずは確実に、より多くの町民から、より多くの意見を引き出そうとする誠実さ、勤勉さを見せてほしい。また、こういったアンケートを取ったのであれば、町民が確実に目に出来る形で集計結果等を報告するのも必要不可欠だと考える。

若者が楽しいと思えるイベントをする。ずっと芦屋に住みたいと思えるように、スーパーやコンビニなどがあると良い。今は芦屋から出たいと思っている若者が多いと思う。パチンコマリゾンがあった所を道の駅のようにする。あの辺は暗いので。せつかく道路が広いのだから。このようなアンケートが何回も来ますが、活用していますか。芦屋は好きなので頑張って下さい。

若者が集う場所や機会が少ないと思います。

バスの運行をもう少し増やしてほしいです

◎30歳代 <35件>

芦屋町は年寄りには親切だと思うが、子ども達にとってはどうでしょう？放課後、子ども達が集まって遊ぶ公園はありますか？海公園は子ども達だけでは行かせられない。中央病院の小児科の先生の固定。アクシオンの駐車場の割引（町民割引）があったらもっと行きやすいです。交通の便の悪さ。高校生は遠くでも自転車で走っている。

芦屋に大きな病院を、大きな借金してまで建て替える必要があるのか？皆が必要と言っているような表現をしているのを見てびっくりした。

芦屋ポートの建物をもっと活用しないともったいない。町の中、全体的に雑草が多いので、定期的に草刈りをして。新鮮な魚を提供してほしいが、漁港があるのに魚屋が少ない。

芦屋町の将来を真剣に考えてもらいたい。

芦屋町の電話帳は2003年のままでおかしい所がいっぱいです。それと岡垣町のように、一冊で色々な事がわかるようなものを町が住民に出してほしいです。町立病院を建て替えるではなく、救急体制を重点的にする方が良いと思う。

アンケートで意見を書いたぐらいじゃ、真の考えは伝わらない。いつもこうした方がイイとは書けるが、実際に実行したらホント内容が抜けている。事業をするのにもう少し勉強してほしい。お金をかけるのだから、頭を使ってほしい。中央病院だってスーパーだって何が抜けているのかわかっていない。いいものをただ真似するのではなくて、芦屋町として合っているものは何か考えてほしい。いつも自分だったらこうしてほしいという考えを頭に入れて、年齢別に整理していくともっと発展すると思います。

アクアシアンに行った際、ちょうど近くで見えていたのですが、浅いプールがあるところで、50代、60代くらいの年配スタッフが学生監視員アルバイトらしき男性に何やら注意していて、すごく怒鳴りつけながら、落とし物入れと書いてあるかごを思いっきり蹴飛ばして驚きました。あまりにも暴力的で、周囲には小さい子どもなどたくさんいたので、蹴ったかごがあたる事も考えられます。指導するにしても、方法があるはず。町の品位も疑われかねません。

海が汚い。もっと観光に力を入れて糸島や福津のようになればいいと思う。はまゆうミュージックフェスティバルはすごくいいと思う。もっと規模を広げて人がたくさん集まればいいと思う。

活気がなくなっています。寂しいです。最近はラジオ体操の実施が少なすぎると感じます。私は小さな頃よく行ってました。寂しいです。あと、最近いじめで亡くなる子どもさんが多いので、いじめ問題を徹底的に無くしてほしいです。子どもさんの命を守ってほしいです。悲しいですね。簡単に命を失うのは。

学校に津波対策をしてほしい。海の町なのに屋上に逃げて死ぬでしょう。子どものことをもっと考えてほしい。

来てもらう町ではなく、行きたい町になるように頑張ってほしい。例えば、商店街に若者向けの服屋の店を出してみるとか、ダーツバーを出してみるとか。

具体的にまちづくりに関わる機会はなく、意見を求められてもよく分からないが、他の町からバカにされない町になってほしい。芦屋の町長、議員は、他の町の議員たちからバカにされている。このような町長、議員と一緒に良いまちづくりが出来るのでしょうか？お金の使い方を考えてほしい。

公園が少なく、また汚く暗いです。もう少し子どもが遊びやすい場所を増やしてほしいです。

公園などが狭くて子どもが遊びにくいので、ボール遊びをしている最中にボールが飛んできて被害をこうむっている。小学校などのグラウンドを開放してほしい。狭すぎる公園はなくすべき。タウンバス自体を本数を増やしてほしい。年末年始が土日祝の時間帯になるのは分かるが、お盆は平日の時間帯にしてほしい。バス賃をもっと安くしてほしい。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎30歳代 <35件> つづき

交通、店、観光の少なさ以外は良い町だと思っています。ここで生まれ育った者としては愛着もあり、今後芦屋に不安も大きいのですが、できることならこの町が今より住みやすいところになれば長く住み続けたい場所です。少しずつ変えていけると良いなと心から思います。

子育て世代と高齢者に優しい町にしてほしい。通学にかなりの時間とお金が必要である。自家用車を使える人は良いが、移動は不便極まりない。私鉄がほしい。

ゴミ、犬のフンなど道に捨ててあるところが多く、マナーのない人が多いのが残念です。歩道橋から下にブロックを落としていたり、幼稚園児が通るところなので、危ないと感じました。夜中のパトロールなど増やすと安心して生活できると思います。小中学生は挨拶をしてくれるので、それはとても気持ちがいいです。

ごみの収集日の改訂を行って欲しい。ずっと同じ曜日では、生活に支障が出て住みにくいです。

小学生の子どもがいますが、芦屋町の教育環境はとても素晴らしいと思います。しかし、高校進学のことを考えると交通機関の不便さから不安を感じます。廃品回収や除草作業などに参加させていただき、地域の人々の温かさを感じます。見守り隊やあいさつ運動など、ちょっと面倒くさいと思いますが、地域の人達の姿を見ると、自分も何かしようという気にさせられます。これからも住み良い町作りをお願いします。

自衛隊、ボート、早朝、夜間、夏時期だけだと思うが、テレビの音も聞こえない。ゆっくり休めない。ガソリンのようにおいがするので、窓も開けられない時がある。バス（芦屋タウンバス）は誰がどう利用してよいか全くわからない。再度広報などできちんとお知らせしてほしい。ボート、警備の人は立っているだけ、全く役だっていない。あれならいない方がまし。お金の無駄。

砂像や昔やっていた芦屋サンバの祭りを復活してほしい。芦屋にドラッグストアや本屋、レンタルショップが出来てほしい。火災の時のサイレンの音が怖いので、以前の音に戻してほしい。

スーパーの整備は税金の無駄遣いだと思う。海水浴と花火大会、芦屋町にもっと来てもらうように上手にアピールすべき。

すごくいい町なので、ガイドブックみたいなのがあれば、芦屋町の事がすぐわかって観光したりできると思う。レンタサイクルなどがあると、町外の人にも芦屋町を観光してもらえと思う。働くところがいっぱいあると助かる。雇用が少ない。子どもが遊べるところが少ない。

せめて町民だけでもアクアシア利用時の駐車場代を免除すべきと思う。若い世代が住みたいと思う町作りにならなくて、その結果過疎地になります。町税を今の議員に払ってると思うと無駄に感じる。

中心地とそれ以外の地域が遠く、孤立している気がする。無線放送があっても反響で音が重なっていて、何を言っているのか私の地域では聞こえない。

治安の悪化、最近すごいです。車上あらしにも遭いましたが、犯人は捕まっていないようです。中学生くらいの子の深夜徘徊など、最近では当たり前のようになっているし、ゴミを散らかす。マナーがなくなっていません。中学生だけでなく、大人もそうです。駐車禁止区域に平気で停めているし、お金を払って駐車場に停めている人間はどうなるのか？高齢者に対するコミュニケーションは行っていますか？

定期的に役場の方々が町内を掃除して下さっている姿を見ます。ありがとうございます。よく芦屋漁港付近に釣りに来られた方の車が停めてあり、危ない時があります。空き地にきちんと停めてもらうように出来ないでしょうか？

野良猫が多すぎる。駆除してほしい。

花ボランティアはとても素敵な企画だと思います。中央分離帯の木は見にくいのでやめてほしい。花火大会を続けてほしい。若い人でも入りやすい芦屋町のサークルが欲しい。中央病院に産婦人科を設立してほしい。

人が出て行かないですむように企業をおこす。高校で必ず町外に行くので、その子たちが何を考えているか聞いてもらいたい。小さくていいので、室内プールがほしい。図書館の学習室で学習する大人の姿を子どもに見てほしい。老人ホームでなんで騒いでいるのか、そもそもの説明がほしい。

補助や助成金など、他の町ではあるものをなくしてしまうのはなぜなのか。調べてみれば、芦屋町と一ヶ所の町のみ、困っています。施設なども作ったら作りっぱなしの感じがします。他の町と比べ、環境の整備が遅れていると思う。町のトイレの補修、公園などの草刈り、バス停のベンチの補修、大きい所ではなく小さな所からの整備をお願いします。

まずは商店街を活性化させる事が、必要だと思います。今のままでは商店街とは言えないし、人に言うのも恥ずかしい。町のバックアップでなんとかならないものかと思っています。町内でお金が回るような努力が必要ではないかと思っています。あと自衛隊の飛行機がうるさい。何のために飛行訓練しているのか分からないが、燃料のムダ使いと町民のストレスのみ。飛行時間帯も最悪。ちょっと考えてみれば良いと思います。

まず芦屋町が何を指して町づくりをやろうとしているのかがみえない。例えば北九州市であれば「環境未来都市」をスローガンに、エコタウンの形成などを実施しており、そのための研究や対外的なアピールも行っている。芦屋町も様々な取り組みをしているのはわかるが、どれも中途半端な感じが否めない。これからは期待したい。

山鹿の公園など、いらぬ物が多い。

山鹿方面に交番がほしい。夜、暴走族のような騒音がすることがよくある。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎40歳代 <51件>

芦屋町は海の近くで自然が多いのは良いが、高校生や大学生、会社員にとって不便ことが多い。例えば、交通の便。町外からやって来るのも不便だと思う。また役所に手続きに行くことは、町外で仕事を持っている者には不可能なことが多い。広報車や町の放送が聞き取りにくい。高齢者が多いのももう少しゆっくり、はっきり、お願いします。

芦屋町が大好きなので、もっと住みやすく、楽しい町にしてほしいです。海や漁業をもっとPRして、活気ある町になることを望みます。

芦屋町内の大切な子ども達を育て、町で応援して行くような芦屋町であってほしいです。例えばスポーツなどで賞をいただいた子どもを広報に載せて紹介したり、頑張っている子どもに芦屋町より賞を与えたり、子どもの持っている能力を芦屋町と一緒に育ててほしいです。また、総合体育館で岡垣のサンリーアイのように長距離走れるレーンがほしい。色々な体力作りにメニュー（講座）をつくり、町外の方も参加でき、芦屋に住みたいと思わせる町づくりをしてほしいです。

芦屋町は大好きです。子どもたちにも好きになってもらいたいです。でも自治会も町の中心の人々も高齢者ばかりです。若い人達の意見は到底採用してもらえないと思います。

芦屋中学の通学路から花まり、芦屋橋へと抜ける区間がとても危ないと思います。川沿いに道があるのに、どうして使えないのですか？議会だよりで県との取り決めとか、住民のプライバシー等と書いてありましたが、他人様の庭内を歩くわけでもないのに、プライバシーとは？子ども達が事故にあっただけでは遅いと思うのですが？

芦屋の町民は全てにおいて批判的だと思います。自分では何もしないのに、はまゆうスーパーをとってみても、「良い」より「悪い」ところばかりさがしています。私は、はまゆうスーパーはとても良かったと思います。こんなことでは、この町は良くなりません。でもそれを理解してもらい、次に活かすのが町づくりに関わる方達の大切な仕事だと思います。教育についても徹底してないのではないかと思います。携帯やゲーム、インターネットなどたくさんの誘惑がある中で、親がいい加減だから、子どもが危険な目にあったりすると思います。教師、親がつながり、芦屋町の子ども達を育てていけたらいいと思います。「まちづくり」は「人づくり」から始まると思います。風当たりの強い町の取組みですが、住んでいる町が良くなることは誰しもの願いですので、よろしく願います。

芦屋町が好きになるまちづくりをお願いします。

以前に比べ、目に見える所で住み良いよう努力され、手をかけている様子が伝わっています。住民がよりまちづくりに関心を持てるよう、芦屋ならではの催しや、文化的な講演会、音楽会など引き続き企画してほしいです。10年後、100年後の芦屋が住み良いまちになっているように難しい問題も一歩一歩進めていければと思います。一緒にがんばりましょう！

今の芦屋町に必要なことは、若い世代の人口を増化させることです。芦屋町は中島先生、町長をはじめ、教育にとっても熱心です。実際に教育的評価は高いと思います。ですから、住居（アパート）と働く場所（観光目的）を建設したら良いと思います。単発的なイベントではなく、年中人が集まり、雇用する場所の確保。一つはマリントラスのような宿泊施設。他には屋内大型レジャー施設等。体験型アスレチック。環境問題が体験できるような施設。高齢者施設等。今の芦屋の子ども達がこの町で働きたくくなるような、そしてこの地で結婚し、安心して子育てができるような、乳児から高齢者までみんなが笑顔で過ごせるような芦屋町づくりを。日頃から行政のみなさん、お仕事ありがとうございます。心から感謝です。

意見を集めても反映されないので無駄。反映されるなら意見を出す。

海や自然の観光資源が上手く活かされていないと思う。糸島や福津、宗像等他地域の方が住んでみたい、遊びに行きたいと思えるような地域づくりが、まだまだだと思ふ。せっかくの海の幸、山の幸が活かされておらず残念。糸島の「伊都菜彩」「志摩の四季」、道の駅「むなかた」は遠方から人が訪ねてきます。不便でも人をひきつけるものがあれば、今の時代車でどこまでも行きます。「行って楽しい、わくわくする」というところがあまりないような。あと、遠賀川でのジェットスキーは周辺住民は結構迷惑というか、騒音がうるさい。最近は音楽までかけてやっている。

遠賀4町の中でも交通の便が特に悪く、若い世代が転入するには子どもを育てやすい等、何か特色が必要なのでは。また、年寄りが多く、今後も増加していく。子世代が親をみるのが苦にならないように施設を増やしてほしい。きつと預けるところもなく、老老介護で苦しんでいる人、仕事をやめなければならない人が増えていくはず。高校等への通学も大変ではないか？旧西鉄バス路線に頼っていた人は、タウンバスしかなくなった。せめて巡回バスの本数を増やすなどして、年寄りが気軽に外に出られる環境をつくってあげてほしいものです。

観光資源もいい物があるのに活かしてない。役場だけでなかなか良いアイデアも出ないのであれば、他からコンサルタントを呼ぶなどして、今のニーズに合った企画を立てるべき。熊本のくまモンなどが良い例と思う。もっと若い年代の人に任せたい方が良いのでは、と思う。いかに町外の人を呼ぶことができるかの視点から考え直さないと、町の活性化につながらない。高齢の人が多く、その人達をもっと活かす企画も必要だと思います。また、芦屋に居住していない役場の人には、やはり芦屋のことを考えた良い町づくりも難しいと思われまふ。

海浜公園は遠いので、子どもが歩いて行ける芝生の公園があるとうれしいです。

過疎対策が必要だと思う。

救急で行ける病院がなく、町外に行かなければならない。休日にしても同じで、その辺の改善をお願いしたい。

学校教育で現在35人学級ですが、6年生まで30人学級にしてほしいです。検討をお願いします。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎40歳代 <51件> つづき-1

火事の時のサイレンどうにかならないか。
北九州市などの広域的なつながり（防災、行政等）を広げてほしい。芦屋町だけでは大変だと思う。
行政と町民との壁がありすぎだと思います。もっと寄り添い、町民の声、現実を見たり聞いたりしてほしいと思います。また、役員等にしても地域の方は高齢者が主になってしまっているの、若者も役員になり、昼間しかしてない会議など夜にするなど、行政、高齢者、若者の考えを出し合える場を持つと、もっと芦屋町の町づくりが発展するのではないのでしょうか？行政の所に行って小さな事は聞きづらいですが、行政の方が町を歩いたり、近くにいたりすると、とても聞きやすいので、役場の壁をもっと低く行きやすい場所にしてほしいと思います。週に1回でも良いので夜7時位まで行けるようなシステムなどがあると助かります。
現在は40代で親との同居のため、町の中で買い物したり、自治会活動に関わったりしていません。しかし、このまま20年過ぎてしまうとちょっと不安があります。一軒家に1人、町外で働いていたので、そんなに近所と関わりもない。そんな人が今後増えてくるのではないのでしょうか。「1人」の人がコミュニティでどう過ごしていくか、どう町と関わっていくか、そこの所を少し考えてもらえたらと思います。その人個人がいかに外に出て行って、関わっていくかだとは思いますが、基本的に今は近所づきあいや、自治会活動をしなければならないという気もおきないし、必要性もあまり感じません。こんなことではいけないとは思いますが、今の40代がこんな考えなので、子どもの教育は大事だと思います。勉強も大事だけど、コミュニティを考えて、近所に溶け込むとか何かしら子どものうちから考えを植えつけていかないといけないと思います。
交通機関がとても便利が悪い。高校生がいる家庭では、土日祝でも学校、部活があるが、それに合うバスがなかったり、本数が減ってとても不便。あまり人が乗っていないので、本数が少ないのも仕方がないと思うが。また、はまゆうが出来て良いと思うが、ディスカウントストアのような安売りの店があったら良い。どうしても北九州の方に買い物に行ってしまう。食材、衣料、日用品、薬品など一か所で購入できる所が必要。
高校生になると交通の便が悪いので移住を考えている。
高校生の子を持つ親にとっては、どこの学校も遠く、不便な上に公共交通機関も利用しづらく、通学の為の交通費も家計にすごく負担になるので、なんとかしてほしい。
今後、高校生が増えることが考えられるので、通学、帰宅時間帯のバスの本数を増やすことを検討してほしい。ゴミ捨て場のカラスの被害がひどいので、ネットではなくゴミの集積所を作って欲しい。
今年子どもが小学校に入学したが、入学説明の時に「子供が学校であった事を話しても聞かないようにして下さい。」等の内容があったが、芦屋町の教育機関も隠ぺいなどあるのですか。
高齢者が多いため、高齢者福祉の充実に力を入れてほしいと思っています。我が家も79歳の母がいますが、日中は仕事や学校で他の家族は留守なので、一人にしておくのが心配です。今、要支援1なので、あまりサービスも利用できず、病院等に行く際は仕事を休まなければならず困っています。
子どもが町のスポーツ少年団に入っていますが、会計報告で年間6万円もの倉庫利用代が発生しているのに驚きました。調べると総合グラウンドにスポネット白山が数年前に代理購入し、4つのスポーツ団体で月2万円を支払っているそうです。（年間では24万円もの収入？）倉庫は40万円で購入したそうですが、いつまで払い続けさせるのですか？少ない子ども達の活動費なので、町内保有のグラウンド利用にお金が多くかかる事に納得いきません。是非調査お願いします。またグラウンドに他の町にあるようなナイター用電灯設置も強く希望します。
最近、ポストに他の人の足を引張る内容の文書が多々入っているが、みっともないと思わないのでしょうか？やめてほしい。
地震や津波などを知らせる行政からの無線がとても聞き取りづらい。スピーカーからエコーがかかり、何と言っているのかほとんどわからないので、本当に何かあってもわからないと思う。改善してほしい。
住民数に対して議員が多すぎ。即、減数するべき。貴重な税金が住民に対して使われず、公費が多すぎです。
砂像大会、前のように大きなことにしないで良いので、町内外の参加者でバケツで作るコンテストのようなことをして、夜は花火大会というようなイベントにしたい。各テレビ局のPRコーナーなどにも出て、アピールしてほしい。芦屋町のいいところ、楽しいことをどんどんアピールしてください。人が出ていく町から、入ってくる町になるといいですね。
素敵な海があり、美味しい食べ物があるので、もっと若い人の意見を取り込み、若い人が地元で活躍でき、働くことの出来る場所を作ってあげる事が大切な気がします。芦屋っ子は仲間を大切に作る心がとても大きいので、それを活かせる地元にしてほしいです。
先日の大雨での停電についてですが、役場が停電するなんてとんでもない事と思います。せっかくたてた地域への放送も役に立たなく、あれがもし津波などの災害だったらと思うと、恐ろしいです。まず、役場が安全・安心でないといけないと思います。タウンバスの最終時間が早すぎる。大人から子供まで楽しめるイベントを作って欲しいです。
小さな町だけに素早い取り組み、きめ細やかな対応が出来ていると思います。特に子どもに関しては予防接種や乳幼児医療の拡大などとても良いですが、保育料が高いのが困ります。北九州市は最高額が59000円だと聞きます。芦屋の94500円は高すぎませんか？とても良くしてもらってはいますが、年間にすると40万ほどの差となります。それから学童保育をぜひ6年生まで広げてほしいです。最近子どもを狙った犯罪も増加しているので、留守番をさせるのも恐いです。遠賀町は6年生までだと聞きました。どうぞよろしくお願いします。
中学校の部活に親があまりお金を使わないように、町からもっとしてもらいたい。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎40歳代 <51件> つづき-2

<p>町民の為に何が必要かを良く考えてほしい。以前、花美坂区の子どもの安全を守る為にバス停（花美坂入口）付近への歩道橋の設置を提案したが、検討して頂けたのだろうか？スーパーはまゆうを建設することからみれば、わずかの予算だと思うが、予算の使い道を間違っていないか？議員も町長も己の利害ばかり考えず、本当に町民のことを考えよ。意見にも聞く耳を持たないのであれば、このようなアンケートには今後協力できない。</p>
<p>町民の心と身体が健全であること。問12の防災に関する町の姿勢がよく見えない。防災が万全であっての町づくりと思っている。</p>
<p>町立病院移転の話があるが、今の場所がいいと思う。役場に近い方が便利だし、遠くなると車のない人は他の病院（町外）へ移ってしまうと思う。</p>
<p>町内に企業の誘致を行い、雇用を確保し、町全体に活気を与えてもらいたい。</p>
<p>町づくりについてではないが、プラスチックのゴミ出しが月2回は少ないのでは？燃えるゴミよりプラスチックの方がゴミの量が多いと思います。また、来客用の駐車場にいつも同じ車が停まっているのはおかしい。来客の際いつも空きがなくて困っている。</p>
<p>町に街灯が少なく思います。長い間遠方で仕事をしてきましたが、街灯をブルーにするだけで防犯効果、抑制に繋がったと聞いたことがあります。統計上もかなり効果ありと記憶があります。</p>
<p>町が綺麗で、図書館の本も充実していて、満足しています。</p>
<p>中央幼稚園のそばの歩道橋のところに、カーブミラーがありますが、角度が合っていないような気がします。歩道を歩きながら、何のためのカーブミラーなのか疑問に思っています。確認していただけるとありがたいです。20年ほど住んでおりますが、以前と比べると図書館が充実してきていて、大変感謝しながら利用しています。利用される方も増えたのではないのでしょうか。これからも期待しています。</p>
<p>人間は先を楽しみに生きる喜びを各自が持っていますが、今後の芦屋町と聞かれて、夢や未来像は少々描きにくいのではないのでしょうか。町に産業と雇用、流通、娯楽、これが整わなければ生活も低下していき、なかなか真の笑顔は出にくくなることでしょう。</p>
<p>農業、漁業が協力し、海から町を発展させる。一つはやはり、祭りを定着させる。競艇場の有効利用。町のリーダーが良く考え、大胆に行ってほしい。</p>
<p>浜口（鶴松）までは折尾からのバスが遅くまでありますが、栗屋方面の方は遅くなるとタクシーを使ったり、子どもを必ず鶴松まで迎えに行かなければならないので、本当に大変との声を良く聞きます。高校や大学に行かせるにも交通面では本当に不便な町です。</p>
<p>花美坂区には多数の子ども達がいいます。近い将来、この子たちが芦屋から離れずに済む環境づくりを、今のうちから計画、実行することが必要。道路整備、企業誘致、子育て環境など。</p>
<p>箱モノやその他施設の新設はいりません。開発は不要です。せっかく美しい景色があるのだから、自然や今ある施設等を綺麗な状態で維持してください。特に遊歩道などは、綺麗でなければ宝の持ち腐れで誰も歩いてくれません。新設にお金を使うのではなく、草刈りや清掃にお金を使ってください。</p>
<p>ポートレース芦屋場内を早く分煙化してください。臭くて行く気が失せます。</p>
<p>山鹿小学校のトイレが汚い！特に体育館トイレは悪臭がひどい。災害が起きて小学校等に避難してきた際、お年寄り等の使用も考えると洋式トイレに改修しては？いじめのおきにくい、きれいな明るいトイレにしている小学校等を参考に、各小学校、中学校も同様であればきれいにしてほしい。もう少し子ども達にお金を使ってほしいのに、変なスーパーや土地の安売りはやめてほしいです。少しでもお金を生み出して使える事を考えて下さい。</p>

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎50歳代 <47件>

芦屋町タウンバス事業について。無償で乗車できる町内ルートのバスにいつまで無償で乗車できるのか、長く続けていくために、ガソリン代、人件費などを考え、乗車賃金100円でも頂くようにしたらどうか。芦屋町は砂浜の彫刻、あしやサンパと色々な取り組みを考えて始めても、いつの間にか消滅。そのうち無料バスも。10年後、20年後の先を考え続けていけるよう、しっかり計画をたててほしい。

芦屋ポート付近の旧パチンコ店跡地辺りに道の駅などを設立してはどうでしょう。花火大会であれだけ人が集まるのだから、それを利用して、もっと町に利益が得られるような取り組みができないものでしょうか。

芦屋は何をするにも1回か2回で終わってしまい、続けて毎年行うということがありません。毎年あるのは、花火大会や山笠くらいで、サンドアートなども中止になってしまいました。人が集まることが少ないように思います。遠賀、水巻、岡垣はいろいろあっているようです。人が芦屋町に住みたいと思うようにしたいです。

芦屋町に税を納めている人（ふるさと税）、納入できる人を主に町職員として行くような、町長を主体とした行政の実施をお願いしたい。町長がマニフェストで約束したから全て実施ではない。実施しなくても良いこともあるし、マニフェストにないことでも実施する必要がある施策がある。そこがわからない（わかってない）のが町職員であり、町長を始めとした人々である。早急に改善してほしい。

芦屋町の人口の減少を食い止める事が町づくりの第一歩だと思います。小学校の人数がどんどん少なくなっているのが悲しいです。人口を増やす努力、アイデアがないものでしょうか？若い人が住みたくなるような町づくりを願います。例えば、芦屋自衛隊の隊員の方を増やす要請をする。なるべく芦屋に住んでもらうようにするなど。また、高校生までタウンバスを無料にする。（交通の便が悪い為交通費がかかりすぎる！！）

芦屋町の体育施設は全て中途半端である。特にグラウンド・体育館は現状に合わない。

芦屋町の良さが反映されていない。芦屋町のように山・川・田・畑がある所は少ないので、もっとその良さを活かしてほしい。自然を守るのも良いが、自然を活かして活性化してほしい。

芦屋中央病院のことで、眼科は視野の検査の機器がありません。なぜないのですか？町外の病院に行かないと検査できません。医師が変わるので、中央病院には行っていません。病院内の改善が必要です。パート医師と関わっています。

芦屋町の昔からの生活の見直し。

以前町長に高速道路のICを芦屋の近くに誘致できないのかと手紙を出したことがあります。その時の答えが鞍手に出来るからとの事でしたが、芦屋は北九州に（小倉方面）行くにも福岡に行くにも中途半端な位置にあります。ICを持ってこれたら、交通の便も良くなり、人口も増えると思います。人口が増えたら大型店舗等も増えてきます。私は買い物はほとんど芦屋ではしません。高須なり水巻等に出て行きます。

生まれ育った芦屋町が大好きですが、とにかく交通の便が悪い。

海に近い芦屋町をもっと身近に感じるような特色をもたせたイベントが常にあるような町が魅力です。今ある建物を充分に利用して、気軽に立ち寄る場として町民に提供してほしいです。また、最近水巻町が大型店が多く集まり、さらに芦屋町がさみしく感じます。

お金をあまりかけないで、芦屋町を良くする方法は、大人も子どもも人に会ったら、知人でなくても誰にでも挨拶をすることと、各個人の家の前に花を植える。これだけでも芦屋町全員がしたら、すごく明るくなると思います。

活気ある町作りを期待しています。

議員定数の削減。住民税の減額。漁港は漁民の為だけのものか？県によりフェンスで閉め切るのは防災等での対応と思われるが、もっと幅広く魚釣りができる施設の整備を行うべきでは。町外からの人は呼び込めない。せっかくの海を活用する事を考えるべきでは。

交通の便が全く悪い。日祝日等は公共機関で外出すると、21時台にはもうバスがなくなってしまう。芦屋釜を国宝にする運動をすることはできないのだろうか。公共施設での物品は地元商店から購入してほしい。

工場など働き口を作ってほしい。交通の便をもっと良くしてほしい。ゆるキャラを作って、町をアピールする。

子どもが自転車通学で高校に行っているのですが、江川台下の信号から先に外灯がなく、暗くて怖いとよく言っています。芦屋町は交通の便が悪く自転車通学している子ども達が多く、防犯の為に設置を希望します。

これからも芦屋に住み続けたいと思えるよう、便利さよりも安心で安全な町づくりをしてほしい。

これから先は、芦屋町は北九州市への併合が望ましい。

高齢化社会に向けての町の対策を充実させてほしい。近隣でも一人暮らしや夫婦二人暮らしが多く、隣組を維持していくのも大変である。何かあった時の対策を早急にたてて手順をアピールしてほしい。町のホームページに趣味やスポーツのサークルの日時や内容、連絡先やシルバー人材センターのやっている業務など生活に密着したデータを表示してほしい。

50年以上住んでいます、住みやすいと思います。今は車の運転が出来ますが、出来なくなったら大丈夫かな？とは思っています。なので買い物ももう少し、しやすくなったらいいなと思っています。町長はじめ、みんなの声が聞ける場をもっと少し作ったらいいかなと思います。皆さまも頑張ってください。

市営バスの頃末経由の便が少ない。水巻のダイエーに買い物に行くのにタクシーを利用。

住民の意見を聞くことは大切だけど、「芦屋町はこんな町にする」という芯になる物があると思う。多くの枝があるとまとまらないので。このようなアンケート3回目ですが何をしたいのかわかりません。

児童公園の滑り台などの設備が色あせている。子どもの姿もみられず寂しい。子どもが喜んで遊べるようにしてもらいたい。同居家族がいる高齢者にも、給食サービスが受けられるようにしてほしい。

自治予算の制限があるのはわかる。公務員自体が上から目線で対応している。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎50歳代 <47件> つづき-1

砂像もなくなり、サンバもなくなり、大勢の町民が楽しめる行事が少なくなりました。町の活性化のためには、町外から人を呼び込めるようなイベント、例えば遠賀町？の田植え前の田んぼでの泥んこ競技や、店がずらりと並ぶ夏祭りや観光施設が必要だと思います。町外の友人を呼んでも、連れて行って一緒に楽しめる場所も機会もありません。釜の里や資料館は一度行けばいいという。せっかく浜にアクシアンがあるのだから、海の中道などを参考に、レジャー施設を作ってほしいです。そして何よりもPRです。PRのためのイベント、花火大会のような誰もが楽しめるイベントをして下さい。今やっていることもPR不足と感じます。いつの間にか終わっていたという事多々です。

スーパーの問題から高齢者施設など、個人の利権問題で町の中がゴタゴタしており、なるべく早く心ある解決をしてほしいと思っています。町のアンケートはこれで3回目ですが、病院移築のためのアンケートであればやめてほしいです（町の都合の良い）。

税金を安くしてほしいです。生活安定の為に働いても、税金の負担が多すぎてなかなか安定しない。高齢者が働く場所を増やしてほしいです。砂の彫刻を復活してほしいです。

税金の使い道を考える。無駄と思える事業が多い。もっと活きた税金の使い方を考えてほしい。国の経営も一つの企業として考えれば金の使い道がわかるのでは。

町外の人でも行きたいと思う大きなイベント（花火大会等）を行い、もっと町をPRするべきだと思う。

町内放送のアナウンスが聞き取りにくい。何を言っているのか分からない時が度々ある。

町職員が上からの目線で住民をバカにしたような言い方はやめてほしい。

町に住んでいる人の意見を良く聞いて、何を望み、何をしてほしいのか考え行動するべき。ムダを除き必要なものを整えるべき。年老いてからも安心して暮らし、寂しさを感じない町にしてほしい。若者にも職と笑顔のある町にしてほしい。

町が淋しい。人が少ない。イベントが少ない。活気がなく盛り上がりがないように思う。

町作りと言っても都会のように派手にするのではなく、田舎の良さを残し、それをアピールできるような町づくりをやってほしいと思っています。

町づくりについては言いたいことはたくさんありますが、無駄だと思うので書きません。また、この調査内容では本質は見えないと思います。真剣に町を良くしようと思って議員になっている人もいるとは思っていますが、町長や議員は自分のことばかり考えるのではなく、50%くらいは町のことを考えてほしい。町民がこの人なら町を良くしてくれると選挙で選ばれた皆さんです。初心にかえてほしいです。

町づくりについては、積極的に住民の意見も取り入れ、様々な取り組みをしていると思うが、町役場の職員の態度、対応などにこそ力を入れて改善するべきだと思う。住民が入っていても、顔すら上げない職員が多すぎます。以前、都合で一人町外に転出する際、思いこみのはげしい職員にびっくりしました。男が世帯主、一人で転出することはない、戸籍の筆頭者は男など、上げるときりがありませんが、常に新鮮な気持ちで住民に向かっていれば、起り得ないことに接した経験があり、こちらから注意し、大事に至ることはありませんでしたが、不快な思いをしました。

釣り公園を作ってほしい。

土地の評価額が急激に下がり、納税額が少なくなり喜んだが、高齢者の多い最近、土地売買が難しくなり、空家や空き地が多くなり、納税者が少ない。町が衰退するのではないかと気がかりです。町の真中がスッポリ空になっているようで、夜は時に淋しい気がします。駐車場が夜不便です。タクシーの台数も減りました。また、配布物や印刷物が多いのでは。町税を節約して使って下さい。町の土地だからといって、町民に公開なく町外業者に委託していたことには不満です。差し引きで町長、町議員の退職金なし、減額したらどうですか。年金支給受けている議員の人は減額してもいいのではないかと。

道路の草をどうにかしてください。歩道上の車や看板で見えにくく、事故を起こしそうになるからどうにかしてください。やくざみたいな議員をどうにかしてください。恐すぎ。

花火大会、皆が花火を良く見える場所を広げてほしい。橋も仮橋でないのに、橋の上に立ち止まらないようにと言われ、大勢の人がなかなか良く見えない。直方などは河川敷が広いが、芦屋は川のそばの区域も狭く、橋の上はダメで、見るエリアが狭いので考えてほしい。芦屋町にある文化財を今後も大切に。魚はせっかく新鮮な物があるからもっとPRをうまく出来れば、町が発展していくと思う。

場所があるから施設建物を造るのではなく、人が自然に町内を回遊できるように、施設を配置してほしい。あるいは自動車を使えない人々の利便を図ってほしい。図書館が山の上や、駐車しにくいとか、遠い、公共交通機関から離れているとか、人が行きやすいようにしてほしい。はまゆうの食事コーナーは良かったです。バス停が見えて良いです。造られて良かったです。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎50歳代 <47件> つづき-2

他3ヶ町に比べ、過疎に向かっているような気がします。他町では町外からもわざわざ来るようなコミュニティホールなどがあり、雇用が大きく望める大型スーパーや企業があるのに対して、芦屋町は町内の事だけしか考えてなく、人口も減るばかりではないでしょうか。確かに他3ヶ町は国道が通り、JRの駅もありますが、言い訳すればいくらかもあるでしょうが、芦屋町には広い海があります。一例ですが、先日テレビで神奈川県だったでしょうか、沖に長い釣り場を作り、連日長蛇の行列で賑わっている見ましたし、夏の花火大会も福岡県だけでもかなりの数でやってますが、砂像はほとんど周りにないので、どちらかを選べと言われれば砂像の方が良かったのではないのでしょうか。どちらも海があるので、できる事では芦屋町の将来をお願いします。

町づくりについて町の方針が良くわからない。アンケート調査の結果細部を開示しては。

毎年年末に消防団の夜周りをしていただいておりますが、夜周り自体はありがたいことですが、深夜にまで鐘の音がうるさく、毎年年末は睡眠不足です。せめて10時以降は鐘の音は消していただいて、パトロールをして頂けたらと思います。広報の配達についてですが、雨が続く時期は別として、わざわざ雨の日に配達されて、また、せつかくの広報が雨でぬれてしまうことがよくあります。もう少し考えて配達していただけたらありがたいです。

もっともっと活気あふれる芦屋町にしてほしい。

◎60歳代 <73件>

芦屋町のまちづくりに関しては町独自の判断を辞め、住民の意見などを良く聞き、住民の声を聞いて実行に移すようにお願いします。町内に於いては物価が他の地区に比べると高いので、町内で買い物ができるようにもう少し取り組んでほしい。最近ではまゆうが出来たが、間に合わせの買い物は出来るようになったが、他店に比べると高い。何かイベント方式を取り入れて、安くできないかご検討願いたい。

芦屋の自然（特に海）を有効に活用してもらいたい。岩屋の釣り棧橋みたいな施設を考えてほしい。

芦屋町に60数年住んでいますが、以前に比べて自治区への加入が減り、その結果子ども会が解散となり、町の運動会の参加者も減り、若い世代の人は外へ出て残った人は老人化し、老人活動だけが活気があるように感じます。子どもはいるんだから、自治区への加入を町役場窓口が主体となって推進し、子ども会活動を復活させ、以前のよう活気ある町になってほしいと考えます。

芦屋町に住んで33年になります。子ども会、PTAその他色々に参加する中、「芦屋町は昔からのしがりまがあり、なかなか活性化しないし進歩しない」と言われた事があります。私はまだ住んでから8年位しか経ってませんが、ので、ピンときませんが、この事を段々実感しています。だから町の事業、あるいは団体主催の事業があっても、町民はそっぽを向いているのではないのでしょうか。また、一部の方々の意見を取り入れても、他の町民が言っても、「予算がないから」で終わってしまう。予算がなくてもどうにかして、やらなければならない心があれば、その事について調査等して、町民の為ならば次期予算計上して対処するとか、できない場合は町民に分かりやすく説明してもらえれば納得すると思います。現在も色々説明会がありますが、通り一遍の帳面消しに思える内容では聞きに行く気もありません。誠意がないです。30数年前とは社会情勢も随分変わりましたが、芦屋町がとても淋しく、活気が失われていることはすごく残念です。

芦屋町の行く末が心配。若い空気がない。小、中、高校生にもっと町の活性に参加させるべき。

芦屋町の町づくり計画、目標や問題点を町民に知らせる。一つ一つ目的（目標）を達成した事を町民に知らせ喜び合う。時にはお祝いする。

芦屋町の恵まれた自然を有効活用して、若者にとって芦屋へ来たくするような施策を考え、実行してほしい。例えば、海浜公園、魚見公園、夏井ヶ浜一体を整備して、キャンプ場をつくって現在の若者たちが芦屋町に来たくするようにしてほしい。現在の芦屋町は若者たちに魅力のない町である。

アンケートを書いていて、芦屋町の事を何も知らないことに気づきました。町の取組みについて○をつけましたが、よくわからなく○を付けたところが多いです。質問の仕方もよくわからないところがありました。

今、高齢者が増え、介護施設を100人あまりの人が待っているとの事。介護施設を建ててほしい。

今迄、行政が行ってきたことの成果を分かりやすく住民に対して説明してはどうですか？デマや風評に惑わされない為に。

今の町政は一部の意見しか反映していないため、提言しても取り上げる意思がない。提言者により選別しているように受け取れます。町職員はもっと町内事業者を活用してほしい。町の財政が少し良くなってきていることは、皆さまの努力の成果と感謝です。

今までにもこのようなアンケート調査が何度も来ているが、その具体的な結果、及び問い合わせ1問ずつについての今後の方針、取り組み等状況報告が無いので、少なくとも調査依頼をした人には書面での回答がほしい。アンケートの意味が無いように感じる。

今以上に住みよい町になるよう願っています。

今現在、芦屋町は元気がないと思う。もっと役場の職員が住民の目線で考えてほしいと思います。上から目線をなくしてほしい。

今回の意識調査は自分の生活とはずれた内容も多く、回答も迷ったり、できないところがありました。例えば農業、漁業、商業の振興等代表的事業は書いてありますが、現実には内容がどうなっているのか、結果はどうなったか、具体的なことが分からなければ回答のしようがありません。また、他市町村へ表面的な調査ではなく、宿泊等して一人の感覚でイベント等、毎年どのように他所では変化しているのか、見学等も参考になるかも。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎60歳代 <73件> つづき-1

色々な方針を町民に求めるのもいいが、町長、町会議員等、要職にある者は現在町内に出回っている怪文書に対して毅然とした態度で申し開きができるかどうかを町民に示してほしい。それらが解決しない限り、色々な設問に対して真剣に考える気がわかない。

以前に書いたが、集客力が必要と思う。住民向け100円風呂の設置、野菜畑をつくる。人を呼べる。釣り公園の設置。

一部の人の利益ではなくて、町民全体が住みやすくなるように配分してほしい。

一部の町民が町に対して批判ばかりをしているので、それに町がちゃんと向き合してほしい。

NPO法人だとか芦屋町を守る会とかつまらないものをどうにかしてほしい。

エネルギー戦略について 学校、町営住宅、役場等の屋上に太陽光発電設備を設けたら如何ですか。

お盆の精霊流しを受け取って山に積み上げるようでは「ゴミ」と一緒ではないか？先祖の霊は「ゴミ」ですか？

競艇場のレストラン（ロイヤル）のわりにはおいしくありません。ロイヤルのメニューをどうしてできないんですか？本当においしくありません。

議員の方々、もう少し芦屋町の事を考えた方がいいと思います。昔の活気ある芦屋にしてほしいです。それと、近所の人と交通の便利の悪さ。高校や仕事に行く時はお金がかかるという話を良くします。

車重視の道路で、横断歩道など白線が消えている所がある。人が歩きやすいように歩道をはっきりして下さい。

現在、江川台に住んでおり、芦屋町内に出て行く機会が少なく、友人宅と役場に行くぐらいです。まだ、家人3人も仕事をしており、交通機関や福祉系、商店街についても今はわからない。若松地区の方が近いのが原因とも思いますが。町にお願いがあるとすれば、プラスチックゴミの収集を毎週にしてほしい。プラスチックゴミが多くなっている。

現在、海岸にはまゆうが植えてありますが、できればもっと沢山植えてほしい。はまゆうは香りも良く、珍しい花なので、見渡す限りの眺めになったら遠くから来る価値があると思う。声をかけていただければ何かお手伝いできると思っています。

公園などを造っているが、後の環境整備を行ってもらいたい。公園などの草が茂って公園として機能してない。特にはまゆう公園は町の顔として作っていると思うが、草などが茂っている。物は作っているが、後のケアがなし。町の顔として情けない。

交通の便が悪い。今は車に乗り、あまりバスに乗る機会がないのですが、車に乗らなくなった時、バスを利用しなければいけない時、乗り物は必要だと思っています。このアンケートに関して答えられないところがありますが、スママセン。

幸福の鐘の場所は、道路からの見通しが悪く、不審者が隠れやすい感じで怖い。怪文書が時々ポストに入れてあって内容が理解しにくい。歴史の里をもう少し明るいイメージにしてほしい。通学路の安全性の確保と街灯を明るくしてほしい。

このアンケート形式は2回目の経験です。前回も全く同じ回答をしたのですが、反映したり、町の変化は見られません。ムダに終わっていると思います。例えば治安の面で町の街灯の少なさ。遠く福岡市や東京、関西から見た方々は、この町の暗さに驚かれます。街並みはそこそこ整備されているのに、まるでさびれた田舎町そのものです。遠賀町でも街灯はあります。それと事件もあり、未解決も多い町なのに、バス通りも夜は懐中電灯がいる有様です。防犯カメラも少ない。意識が低いと思います。交通事情といい、地に足の着いた環境が全くできていない気がします。イベントや人集めの行事を考えて実行に力を入れるより、まず足元を考えるべきです。十何年ぶりに花火に来た方が、「全く変化しない町だ」と。景色も良く北九州方面の方々もベットタウンにしても良い条件くらいの場所なのに、全く発展しないのは勉強不足です。前に進めるよう、もっと動いてみたらどうでしょう。派手な町興しではなく、心から芦屋を愛してくれるような土地にするには、今の考えではだめです。

このような調査では、どれもあてはまらない項目が多数あり、年齢的に返答のしようが無いところが多い。年齢別に項目ももっと具体的に回答するようにしたりしないと、高齢者に学校の項目を聞かれても具体的にはわからないし答えようがない。問20にしても、ぜんぜん当てはまらない。交通にしてもいつも車で移動している人は書きようがないでしょう。

最近、各種施策に対し、誹謗中傷ピラ等が横行しています。偏狭なナショナリズムの応酬がエスカレートし、情けなく残念に思えてなりません。これらは、とにもかくにも歪んだ行政運営、一部の権力者の声に右往左往している事が生んだ副産物ではないだろうかと思えて仕方がありません。中立公平、公僕としての自覚、そして信念を持って行政運営をしていれば、このような不祥事、不始末が生じなかったのではと思います。今一度、真の公僕たる行政マンによる適正な行政運営を切に願うものです。

茶道、華道、ソフトボール、釣り、バレーボールなどなど、趣味などの分野ごとに、それぞれ意見なりを持っている方は多い。分野ごとのアンケート、意見交換などで新しい発見もあるのではと思う。

砂像の復活。ボートレース駐車場（空き地）の有効利用。省エネのために、波かけ大橋の照明の半減。サイクリング歩道のパイプ製ガードの撤廃。不必要で予算の無駄。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎60歳代 <73件> つづき-2

四季折々の緑木や花は立派な財産です。貴重な財産も必要な手入れをしなければ逆効果になります。きちんとした手入れ、管理をしていただきたい。各自治区への苗木配布を続けてほしい。海浜公園の桜木をもっともっと増やして、桜の名所にしていただきたい。(ボランティア組織等を活かして)

シンプルな生き方を目指しています。人は宝、関わって人の役に立つ生き方を心掛けています。年をとって来ると、同級生のことが気になります。久しぶりに会えると、それぞれの生活がみえてきます。「ローマは一日にしてならず」です。日々の生活を大事に、丁寧に生きていけば町が住みやすいところになると思います。

自然や環境に配慮した町づくりを推進してほしい。

実に騒音に悩まされる町です。平日は航空機、土日は釣り船または暴走族。休日は心が休める町づくりをして下さい。

自治会に加入していない世帯で、町職員の家族もおられます。ぜひ加入していただきたいと思います。町職員は自治会加入を義務づけてはいかがでしょうか。ゴミ収集場へ出せる人は自治会加入者のみにしてはどうでしょうか。未加入者は収集車が来る時間に合わせて出させるようにしたらどうでしょうか。町内一斉清掃などには自治会未加入の方は出られませんので、環境税など新設されてはいかがでしょうか。

実効性のある計画。花火大会の場所を海水浴場の広場に移す。理由は歩行しながら花火見物は危険である。地域の皆さんも来年からはカンパはやめるとの意見も出ている。

人口減の防止(年200人)。土地の下落(下落率、福岡県で1番の年あり)。町長、議員の皆さん、これらのことを本気で考えよう。今後10年~20年後には人口が1万人を切りますよ。本年9月6日の町議会での居眠り議員は2名。誰も注意しないのですか。

スーパーはまゆうなど、町の税金で町長の繋がりで作るのは良くない。もっと町の事を考えて行動しろと言いたくても言えない人がいる。税金のムダ使いをするな。

生活保護受給に対する調査を厳しくしてほしい。国民年金のみの人より金額が多いのは絶対おかしい。本当に受給しなければならない人は仕方がないが、働けるのに働かず、受給を堂々と受けている。一度、町的生活保護受給者の年代受給額等を公表してほしい。

町外からの情報、人の流入を増やす努力。芦屋ボートの収益アップを目指す。花火大会は必要です。道路の整備もよくしてほしい。

町長、町会議員は常に町民に恥じない行動をしてほしい。町長や町会議員は問題発言があった場合、真摯に町民に回答してほしい。町民は選挙の時、個人の利害に走らず、真に町のためになる人を選んでほしい。

町長、町議の悪口の言い合い、本当に見苦しい。見たくもない文章が入ってくる。月に2回も広報が入ってくるので、それに本当のところを書いてほしい。他のピラはいらない。

町長や議員がまじめに考えて仕事をやらしてもらわないと、町内ではいい話の一つも聞けず、情けない限りの町となっており、このようなアンケートも何の役に立たないことでしょう。町政治家の悪い話ばかりです。

町内では今、色々な問題が浮上している。住民不安を抱えている方が多く、今芦屋町はどうなっているの?とよく聞かれます。私は人の誹謗中傷的な事に関与することなく、忠実に物事を考える方向に進んでいます。どうすれば住みよい町になるか、住民による、住民のための政治を目指して頑張りたいと思います。安心、安全の町、住みたくなる芦屋町に皆が一致協力してもらいたいと思います。人と人との和が大切なことです。

町内にもっと働く場所を作ってほしい。(高齢者)

町立中央病院の移設は反対です。芦屋町の財政に見合ったもので良い。次世代に借金を残さない方が良い。

町営住宅について。町が入居させる時に、必ず組に入るよう決めるべきです。共同で使う電気、水道代は組で入っている人だけで支払い、外掃も組に入っている人だけでしています。こんなおかしいと思いませんか。駐車場もまじめに料金を支払っている人が多いのに、中には停めてはいけないところに柵を外して停めています。もっとパトロールをしていただきたく思います(家に2~3台車のある方です)。

町職員が自治会や学校行事に積極的に参加する。

町民の意見をもう少し聞き入れてほしい。

町がきれいになってきましたが、散歩する犬のフンが気になります。自分の犬の事をちゃんと始末してほしいと思っています。

町が取り組んでいることの啓発、広告が不足しているように思う。ボランティア活動の予算を少し上げていただけたら(無理ですよ?)

町づくりのプロフェッショナルの意見を参考にして計画を作り、反映させる。また、海を利用した観光客が来るような施設を作る。その他のグルメ施設なども設ける。

町の基幹産業の充実。

町の衰退が著しい。他の町の発展と比べると、あまりにも悲しいことだ。良いニュースとして岡垣町や遠賀町はメディアにのるが、芦屋町はさっぱりである。山鹿地区ばかりに重点を置いた開発をして、芦屋町本体をないがしろにしている有様である。行政の着眼が違うのでは。ボート事業もこれといった対策がなされていない。福岡・若松から遠く離れた感じである。おしなべてアイデア不足。

町の中年層にも協力してほしい。老人会ばかり当てにしている事が見苦しい。

町の事業計画など、知らない人が多い。何ヶ月か広報が入っていない時があった。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎60歳代 <73件> つづき-3

<p>できるのであれば、町職員が芦屋町に自宅を持ち、住民として芦屋町の状況を把握する事に努力する事。町に住む事によって、地域住民が今何を望んでいるかわかると思いますが。</p>
<p>道路や交通安全から、既設歩道の見直しを。歩きやすいようにセミフラットに、勾配が強く段差が。防災として、1時間あたり70~100mmでのハザードマップ見直しが必要ではないか。山鹿排水機場のポンプの能力は大丈夫ですか。</p>
<p>西川の船のことですが、国土交通省は昨年3月いっぱいに取り除くようなことをマスコミ等でも言っていたのだけれど、23年3月11日があり、そのままになっているのはどうかと思います。町会議員の人達も誰ひとりこの話を出す人がいないみたいで、芦屋もだめだなあと思っております。熊本や柳川のような水害が再度起きれば、また昭和28年の時のように大変なことになりかねない。川の周辺に住んでいる人達は、いつも心配しているだろうと思います。</p>
<p>華やかなこと、目立つ事業、何かをし続けることも活性化の為の一つなのでしょうが、静かに落ち着いて足を地に着けた行政を目指してほしいと願っています。安心、安全な町、芦屋町が日本一となってくれば素晴らしい事だと思います。</p>
<p>バス停にベンチを置いて欲しいと何度か要望しましたが、町の管轄ではないとのことですが、町から県の土木にお願いすることはできないでしょうか。歩道が広いところもありますし、高齢者の多い場所ではぜひ考えてほしいと思います。通院の人が杖にすがりバスを待つ姿は痛々しいものです。お願いします。</p>
<p>道の駅等、(特産品売り場)などを町が施設を設置し、運営は一般の人に委託して町全体に人を呼び込む。例えば浜崎漁港の裏地(空き地)にそのような施設を設置し、運営PRし、マリントラス等の宿泊客をバス等で必ず特産品売り場に連れて行き、お土産等を見てもらい、一般客又は観光客などを集客してはどうか?他の町の特産品売り場に人が集まっているのはなぜか、もっと他の町の人集めの事を勉強してはどうか?まず町の発展は人集めから。</p>
<p>役場の職員が先頭になって自分から進んで取り掛かる事。</p>
<p>役場の封筒であっても、何課、何係の明記がないのは、いかがなものかと思えます。</p>
<p>悪い噂が町中にあふれて本当はどうなのか?不安のない町づくりを議員に頼みたい。</p>
<p>私にとっては住みよい町で、皆さん頑張ってくださいに感謝しております。まちづくりは大切なことと理解してはいますが、今は、自分は少しゆっくりと考えていたい時期です。興味ある方、参加できる方、誰でも意見を出し合い、いいまちづくりの案をまとめていただきたいと願います。いつか自分もそういう時期が来たら、協力をしていきたいです。</p>
<p>若い方達が住みたいと思う町づくりをお願いします。海のそばで環境も良く、緑も多く、子育てには最高だと思います。</p>
<p>若者が集まるような大きなコンサートを海で行ってほしい。自然エネルギーを早く設置してほしい。</p>

◎70歳以上 <65件>

<p>芦屋中央病院の眼科に病院専属の先生を置くように願います。高齢者が多く白内障などの手術などを遠いところまで行っているのをよろしく。</p>
<p>芦屋町の特養問題で、芦屋町民が紛争しています。芦屋町の恥です。早期解決を。</p>
<p>芦屋町の歴史を活かしたランドマークの設置。</p>
<p>アンケート有難いと思いますが、芦屋の町の事をあまりにも知らなさすぎて答えになりません。常識的に書かせていただきました。公共の場所ばかり綺麗にするだけでなく、隅々まで気配りしていただきたい。</p>
<p>安心して住める町、老人ホームの事、医療関係。交通の便の悪い事。特に土日曜、最終便が早い時刻に終わる。</p>
<p>以前からある町の大切な資源を大切にしてください。お金をかけて新しいものを作ったり、植えたりせずに。体育館横にある八重桜。マリントラス近くの椿。城山の桜。病院下のハマボウ(絶滅危惧Ⅱ類)海岸のハマヒルガネ、ハマボウフウ、ハマゴウ、これ等は観光芦屋にとって宝だと思います。活かしていきましょうよ。</p>
<p>色んな情報(チラシ等)が飛び交っているが、どれが本当なのか判断がつかない。怪情報に左右されるのではなく、町として広報等で、しっかりした考え方を示してほしい。</p>
<p>今まで通りで良いと思います。永く続けてほしい。</p>
<p>遠賀4町の合併について、その後の動きはいかがですか。4町による運動協議会、または他の親善大会等を計画し、大いに交流を広くすることにより、親睦の実を増すものと考えられます。</p>
<p>各地域一斉に、月1回自分の家の周りの草取りをしたり、区域全員で子ども達にも手伝ってもらえれば、交流が出来て楽しいのではないかと思います。他町から来られる方に「きれいな町ね」と言われると嬉しいと思います。</p>
<p>海浜公園の植樹やトイレに見られるように、全く無駄となっているように見える。当初の計画、展望に問題があったのではないかと。建設した以上は景観の保持に留意すべきだと思います。</p>
<p>観光の町として、観光地の整備保持に力を入れるのは必要ですが、それと同時に、せっかく町外から来てくれた観光客が町内で利用してお金をつかってくれる受入れ施設が少ないような気がしますが、どうでしょうか。</p>
<p>企業の誘致、空家の整備。巡回バスは定額料金を取るべきだ。「憩の家」を有料にして町民誰でも入浴できる施設にしてほしい。</p>
<p>議員(町議)役場職員のやる気をもっと本気で取り組めば住民もそれに答えると思います。</p>
<p>議員の定数減。議員の報酬及び各種手当等の見直し。</p>

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎70歳以上 <65件> つづき-1

行政の専門家としての職員の質の向上。そのためには、研修、海外派遣等に予算をつぎ込むべきだと思います。
高齢者（65才以上？）には芦屋釜の里、歴史の里等は無料にする等にすれば、友人知人来客等と同伴で複数回利用出来れば、里の関係者も張り合いがあるのでは？ 民間の有料風呂等も（高齢者）は半額以下にすれば利用客も増えだろ。同様に、体育館の施設（トレーニング器具施設）も高齢者は無料でいいだろう。高齢者優遇のバスポート発行。町長、町の幹部は良い事は自信を持ってやれば、アンケート費用も節約出来るのではないのでしょうか。応援します。
高齢者の健康づくりにプールを作って欲しいです。自由に参加できる体操教室をお願いいたします。
今年になってNPO法人やあしやを守る会等のピラが頻繁に戸別ごとに配布されています。これは選挙に勝利する事が目標になっているのではないかと考えます。各個人での誹謗中傷はやめるべきだと思います。人間性が失われ、町民のモラルが低下します。
このアンケート大変良い事と思います。芦屋町を住み良い町にしようとする姿勢、感動しました。企画政策課の皆さん頑張ってください。
このアンケートに直接関係ないが、自衛隊との関係について。本来、12時～13時の時間帯は屋食と休養時間とされているが、その時間帯に頭上をぶんぶん飛び回る。どうしても飛ばねばならない理由があれば、町報などで知らせしてほしい。多くの人から不満の声を聞く。
公共施設を作ることは良いことですが、後の点検整備、清掃等を確実に、長持ちさせてください（特にトイレ等）。総合体育館の屋根に草が生えている。定期点検、整備を確実に。大君グラウンドの草木捨場は堆肥等にしているのか。子ども達に負の財産を残すのですか？歩道の整備をしてください。つまづくところが多い。
市営バスの頃末経由の数が少なくなり不自由を感じています。バスが私の足です。
車道や歩道の草取り。草が生えないようにするより、草取りが重要。
住所名簿が昔のままで、亡くなっている人がいる。住所が変わった人もそのままです。他県から来た人は困るでしょうね。
自治区の加入が、毎回取り上げられているようですが、なかなか実現できていないようです。比率にしてはいいかな。許されるならば、地区毎の加入率の推移がわかるような報告がなされれば良いかも。
自分を含め、高齢化が芦屋町もすごいので、住民の参加、参画を反映するのはなかなか大変だと思いますが、住みよい芦屋町になるように頑張ってください。
住みよい芦屋町発展のためご尽力ください。
高浜町の町営の空家がたくさんありますが、どうするのですか？立ちのきなら早くしてほしいです。みんな年をとっていますから早くしてほしいです。
団地に居住していますが、年々高齢者が多くなっている。老人にやさしい町を希望する。
町長はもっと町民と直に接して民意を把握してもらいたい。また、議会も町長に対して、町民の代表として率直に意見を述べ、町長と議会が馴れ合いにならないように要望する。町長が主権者であることを、町長も議員ももっと自覚して真剣に町政に取り組んでもらいたい。町民の税金を無駄使いすることは許されない。スーパーはまゆうは、本当に芦屋町民の活性化に繋がっているのか。徹底的に検証してもらいたい。
町民（特に高齢者）と職員が本当に身近に感じて何事でも遠慮せずに相談できる環境がもう少し欲しい気がする。
町民の利益を第一に考えて、推進されることを希望します。
町民全員が自治会に加入することを条例化する。芦屋町を良くするには、隣組に入り、区民になり、区費、組費を払う。町のことなどどうでも良いと思えば愛情はわかないと思います。寄付もしない、クリーンキャンペーン、色々なイベントに協力、出席もしない。自分勝手では良い街づくりはできません。
町職員、町議のマナーの悪さ。挨拶ができない。
町職員が各区に加入していないのはどうしてですか。
町づくりではありませんが、町民の防災の訓練が必要ではないでしょうか。
町の発展に努力しておられる事は本アンケート調査でも理解できる。アンケート中にもみられるが、町民一体となり、問題意識を持って取り組む事が必要と思う。
町のまちづくりに参加されている人は住民の代表者だと思っています。自信を持って仕事してほしいものです。一部の人の意見が住民の意見とは思いません。住民全体を対象して下さい。
町の役員の方々の絶大なる努力で、町の平穏に貢献して頂き、住みよい町づくりにつながることを願います。
中央公園の改修工事の話ですが、何のために改修工事が必要か？藤棚を壊すなど、何年もかけて立派になったものを税金を使って壊すなんて、町執行部、町長は何を考えているのか？町民全員に町広報にでもはっきり公表してほしい。
年寄りですので、人に迷惑掛けないように頑張っております。
とにかく人が減っている。町にPRする場所がない。
何をしても、決め事を提案して決めても、参加したいと思える企画にしてほしい。不法ゴミ出し、分別できない人、しない人がまだ見られます。広報あしやに職員等の人事異動、紙面に載せてほしい。インターネット見れない人も多いと思います。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎70歳以上 <65件> つづき-2

年配ですので、詳しくはわかりません。
はまゆうでお買い物が出来て良かったと思います。
花火大会の時どうして橋の上で見物してはいけないのですか。ガードマンの声がうるさくて花火どころではありません。橋が落ちるのですか？
1人でも多くの方が自治会に入って話し合い、喜び合って町を明るく楽しく、昔の芦屋の町であるように願いたい。それには1人1人が頑張る。私は老人で切に思います。
歩行者及び車乗のマナー問題と思うが、道路にゴミ（缶、ボトル、その他）等が散乱しているのを見かける。投げ捨て防止方法はないか。
先ず、年をとるに従って、町外への外出が段々少なくなった。理由は交通の便があまり良くない。水巻に用件が多いが、なかなか行くのに不便を感じる。交通の便を良くしてほしい。
水巻、遠賀、岡垣各町のような子育ての広い公園を造って頂きたい。（みどりンパークのような公園を希望する）
向う三軒両隣と、昔あったような方法が作れないでしょうか。芦屋中央病院の新築移転の話がまことしやかにチラシなどで出ていますが、将来的に建て替え等されるのであれば、充分に町民の意見を吸い上げてもらいたい。
難しいことはわかりませんが、身近なところから言いますと、町内を車に乗って回っても気づかないと思いますが、町長さんなり、職員の方が一度、町内の通学路を歩いて回ってみてください。山小の裏門から柏原に向かって、道路の脇に所どころ1メートルくらいの草が伸びて、子ども達の顔に当たったりして、通りにくいと思います。
山鹿浦区より柏原までのサイクリングコース、砂が多くて自転車が埋まる。危ない。広報でも詳しい事はホームページとありますが、パソコン等ない家、家庭のことも調査してください。
山鹿海岸が人工的で、昔の景観がなくなりました。花火大会も唐戸より上がるので、浦区の海岸からは家のかげになり見にくくなりました。昔は岸壁に腰掛けてみた人が多かったのですが、お年寄りには気の毒です。
山鹿地区において老人会がなくなっているので、公園の掃除がおいでなければりです。何か良い方法で美しくしてください。周りに住んでいる人が困っています。
良い町をつくって下さい。
老人憩いの家の入浴無料、また、無料バスはいけません。低料金でも取るべきです。理由は、自己管理意識が出来るからです。無料だと何も考えなくなる。
分からないこと等、たくさんあります。怪文書（本当かもしれない）が配布されて驚く事ばかりです。芦屋の体質、今後も変わらないでしょう。半ば諦めの境地です。
私の近所も独居老人が多数住んでいる。何日も見ない人もいます。町の職員か、それなりの人の定期的な見回りが必要と思う。近所の住民には立ち入った事がやりにくい。
私が洞山付近のボランティアに参加した時の事です。魚を売っている道の駅の者が言いました。発泡スチロールの小さな物まで拾って下さい。魚が食べると死んでしまうのだと言いました。その後すぐ、店の前の駐車場には車を駐車しないようにと言いました。商売が出来ないからと言いました。はるばる福岡及び飯塚方面から来た人は、車の置き場所が分からず、不満の気持ちでした。この活動は主に漁師の生活のために何百人もの人が集まっているのに、1～2時間ぐらい商売を休んでも良いのではないかと。漁師に言いたい、いい加減な事を言うなど。以後一切参加しない。
私は長い間町外で勤めていたので、自分の住んでいる芦屋町のことをあまり考えた事もなかったが、退職してこの頃、お世話になっている芦屋町で何かお役に立つことをと考えているだけで、行動が伴いません。周りをみても、町づくりに無関心の人が多い。その為のアンケートだとは思いますが・・・。もっと魅力のある町にするため、住民一人一人が問題意識を持って、もっと住み良い町にしていかなければと個人的に思っています。
私は歩行困難なため、色んな所に参加出来ませんので、意見を述べる事も難しい所です。あしからず。
私の家の前は町の駐車場となっています。この夏は日曜日ごとにマリッジットの若者の集合場所になって、大変迷惑しました。城山公園の整備をしてください。
私は今、家の中でも車イスで何にもできません。あまりわかりませんが、アンケートだけは書きました。もうすぐ87歳になります。あまりわからないのですみません。

芦屋町のまちづくりについての意見等

◎年齢無回答 <8件>

今まで町長が町民からアンケートをとったことがなく、初めてのことで称賛すべきである。公共交通機関の減便で巡回バスが走行していることは結構であるが、屋間の乗客は少なく、空便が走行しているのをみかけることが多く、無駄な走行で減便するべきではないかと思われる。一番の問題は町議会議員の減員です。人口一万千人あまりに対し14名は多く、10名くらいの議員定数にするのが妥当ではないですか。全国で一番多い議員数ではないですか。早急にすべきと思います。

綺麗事ばかり言っても仕方ない。遠賀、岡垣、中間等他の地域の町や行政を議員さんは参考にしてほしい。芦屋は芦屋、他は知らないでは、町として発展は望めない。もっと他の議員さんや、行政を見習う、謙虚な気持ちを持つべきだと思います。芦屋は今後どんどん廃れていくばかりです。私たちが50年以上住んでいるこの町が、色々な面で他の4町に負けていることを自覚してほしい。

子どもが高校になって通学するようになって、交通費の負担が大きくて大変!!1ヵ月に3万円近くかかっている。芦屋町民である事に後悔している。芦屋に自宅を建てた後に本当に後悔している。芦屋町は運転(車)出来ないと不便な所が多い。高齢者用の巡回バスがあるが、若い人には利用出来ず、何をするにも徒歩やバスで移動しなければいけない。買い物でバスを利用しているが、どうせバスに乗るなら遠賀のゆめタウン等に行った方が良く思っている人が多いと思う。

交通の便(折尾駅から町内までのバス)が悪く、仕方なく通勤を断念している。できれば実家から通いたいが良い。

町民全体で芦屋町を良くするよう努める。

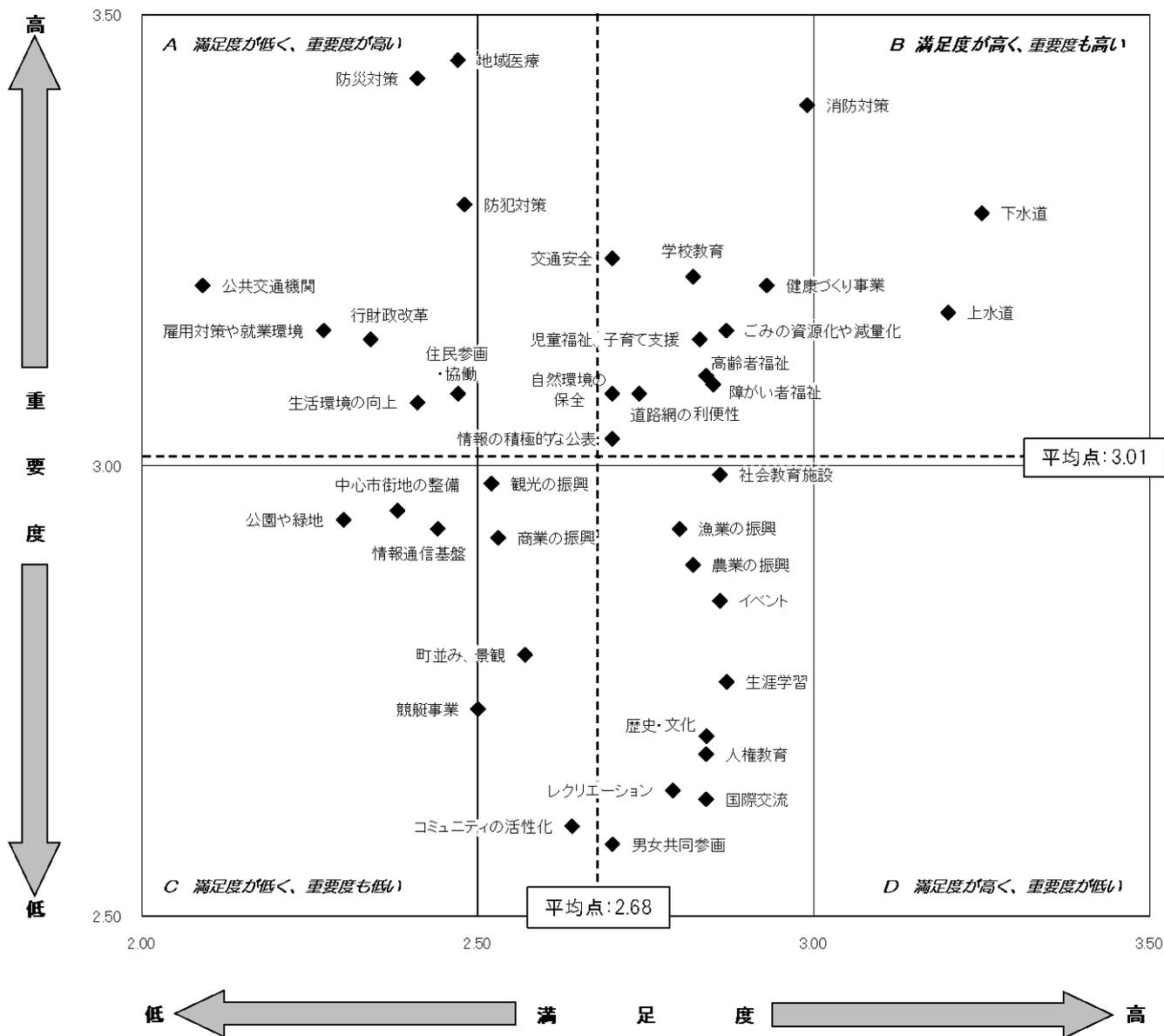
町(行政)役場に久しぶりに行き、市と違い待ち時間もなく、スムーズに何事も行うことができる。随分他県ではなくなってきているが、ありがたいと思う。引越してきて数年経つが、色々みたりしていないため、よくわからない。

もっと良く調べて下さい。本人は障がい者で考える能力がありません。親より。前もアンケートが来ました。

私は芦屋町に何十年も税金も払ってきたし、勤務を終えて帰宅し、夕食後も町の集りに何度も出席させていただきましたが、約束が果たされていないのに腹立たしく感じます。それでも一住民として、人間として、色々協力させてもらっているし、今からも出来るだけするつもりですが、芦屋町が良いと思わなくなってきました。他の地区の人からも耳にしています。町議会議員さん、町長さんよろしくお願い致します。住民から信頼される芦屋町にして下さい。

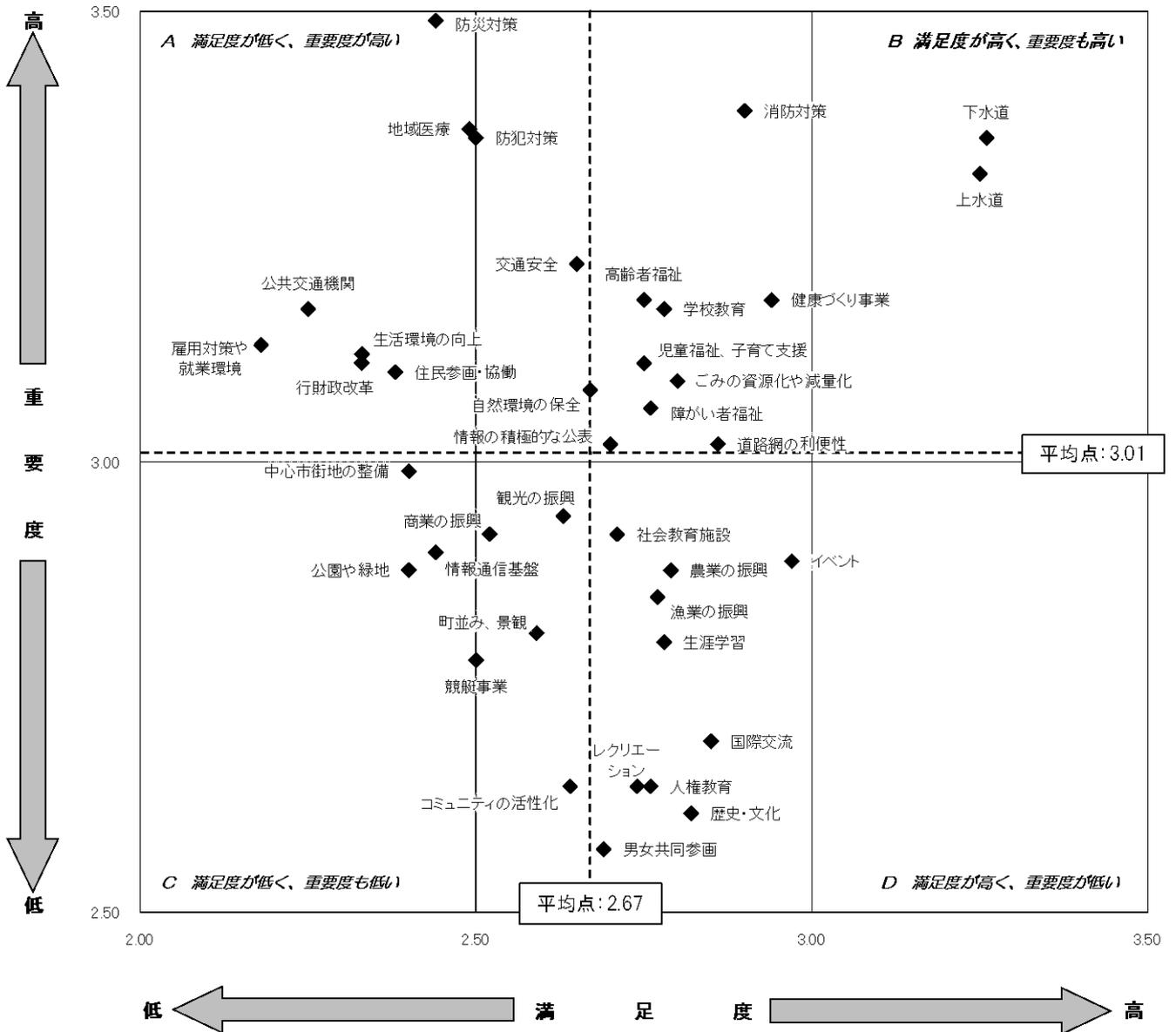
Ⅲ. 満足度・重要度（クロス集計）

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×小学校区別（芦屋小学校区）



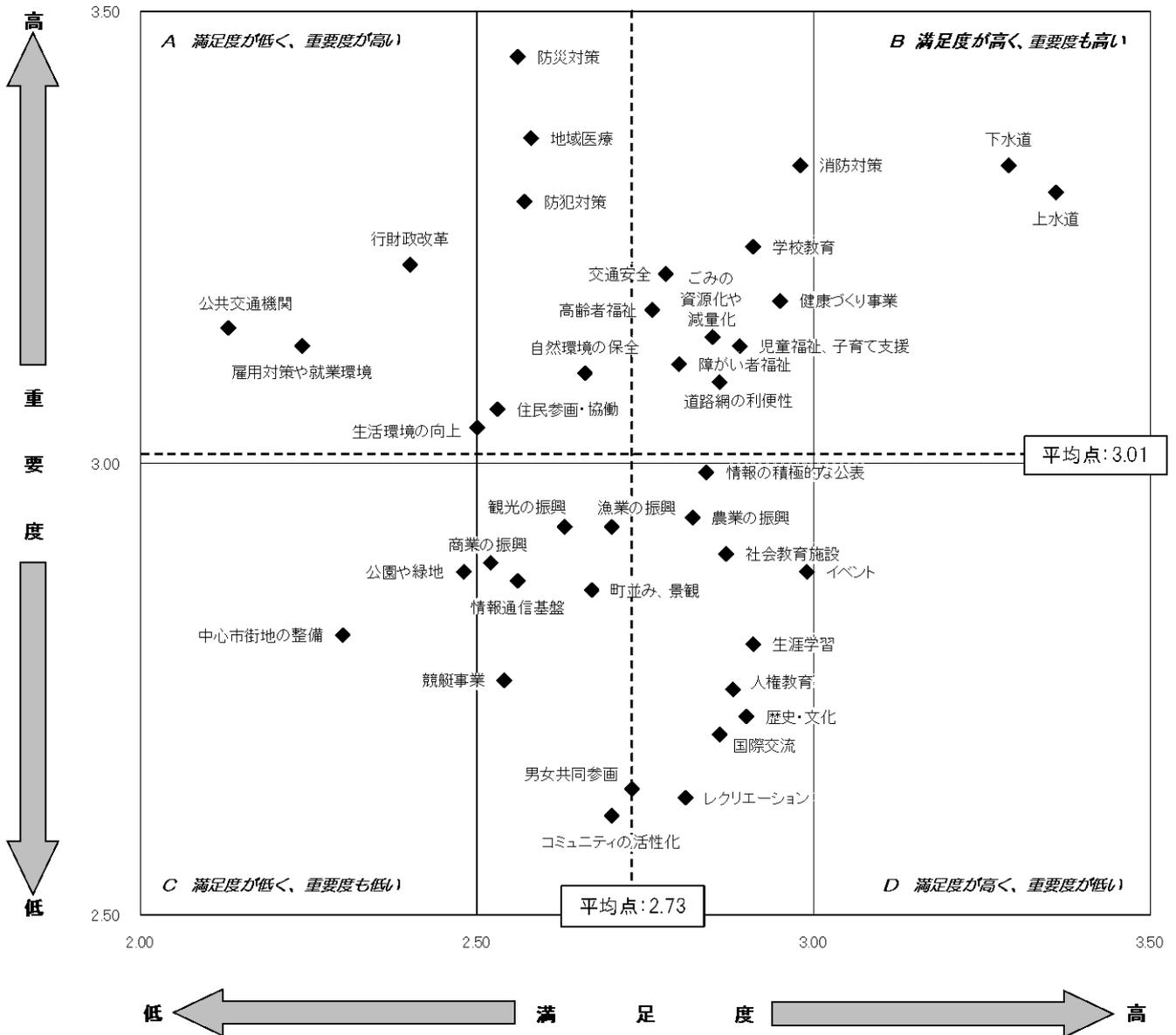
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.09	3.20	14. 農業の振興	2.82	2.89	27. 社会教育施設	2.86	2.99
2. 道路網の利便性	2.74	3.08	15. 漁業の振興	2.80	2.93	28. 人権教育	2.84	2.68
3. 交通安全	2.70	3.23	16. 商業の振興	2.53	2.92	29. コミュニティの活性化	2.64	2.60
4. 上水道	3.20	3.17	17. 中心市街地の整備	2.38	2.95	30. レクリエーション	2.79	2.64
5. 下水道	3.25	3.28	18. 観光の振興	2.52	2.98	31. 歴史・文化	2.84	2.70
6. 防災対策	2.41	3.43	19. イベント	2.86	2.85	32. 国際交流	2.84	2.63
7. 消防対策	2.99	3.40	20. 地域医療	2.47	3.45	33. 男女共同参画	2.70	2.58
8. 防犯対策	2.48	3.29	21. 健康づくり事業	2.93	3.20	34. 雇用対策や就業環境	2.27	3.15
9. 町並み、景観	2.57	2.79	22. 高齢者福祉	2.84	3.10	35. 情報通信基盤	2.44	2.93
10. 公園や緑地	2.30	2.94	23. 障がい者福祉	2.85	3.09	36. 情報の積極的な公表	2.70	3.03
11. ごみの資源化や減量化	2.87	3.15	24. 児童福祉、子育て支援	2.83	3.14	37. 住民参画・協働	2.47	3.08
12. 自然環境の保全	2.70	3.08	25. 学校教育	2.82	3.21	38. 競艇事業	2.50	2.73
13. 生活環境の向上	2.41	3.07	26. 生涯学習	2.87	2.76	39. 行財政改革	2.34	3.14
平均点							2.68	3.01

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×小学校区別（芦屋東小学校区）



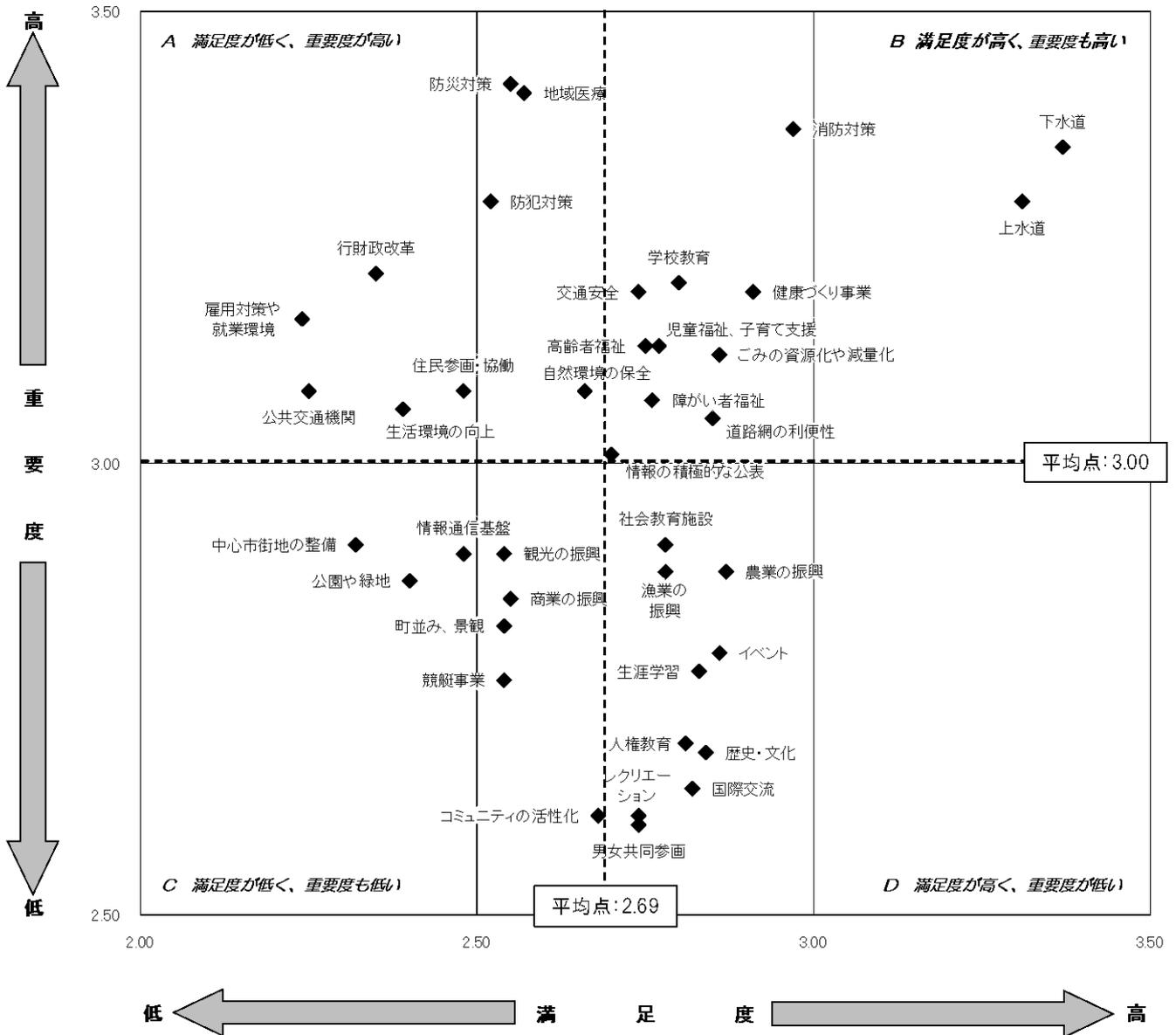
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.25	3.17	14. 農業の振興	2.79	2.88	27. 社会教育施設	2.71	2.92
2. 道路網の利便性	2.86	3.02	15. 漁業の振興	2.77	2.85	28. 人権教育	2.76	2.64
3. 交通安全	2.65	3.22	16. 商業の振興	2.52	2.92	29. コミュニティの活性化	2.64	2.64
4. 上水道	3.25	3.32	17. 中心市街地の整備	2.40	2.99	30. レクリエーション	2.74	2.64
5. 下水道	3.26	3.36	18. 観光の振興	2.63	2.94	31. 歴史・文化	2.82	2.61
6. 防災対策	2.44	3.49	19. イベント	2.97	2.89	32. 国際交流	2.85	2.69
7. 消防対策	2.90	3.39	20. 地域医療	2.49	3.37	33. 男女共同参画	2.69	2.57
8. 防犯対策	2.50	3.36	21. 健康づくり事業	2.94	3.18	34. 雇用対策や就業環境	2.18	3.13
9. 町並み、景観	2.59	2.81	22. 高齢者福祉	2.75	3.18	35. 情報通信基盤	2.44	2.90
10. 公園や緑地	2.40	2.88	23. 障がい者福祉	2.76	3.06	36. 情報の積極的な公表	2.70	3.02
11. ごみの資源化や減量化	2.80	3.09	24. 児童福祉、子育て支援	2.75	3.11	37. 住民参画・協働	2.38	3.10
12. 自然環境の保全	2.67	3.08	25. 学校教育	2.78	3.17	38. 競艇事業	2.50	2.78
13. 生活環境の向上	2.33	3.12	26. 生涯学習	2.78	2.80	39. 行財政改革	2.33	3.11
平均点							2.67	3.01

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×小学校区別（山鹿小学校区）



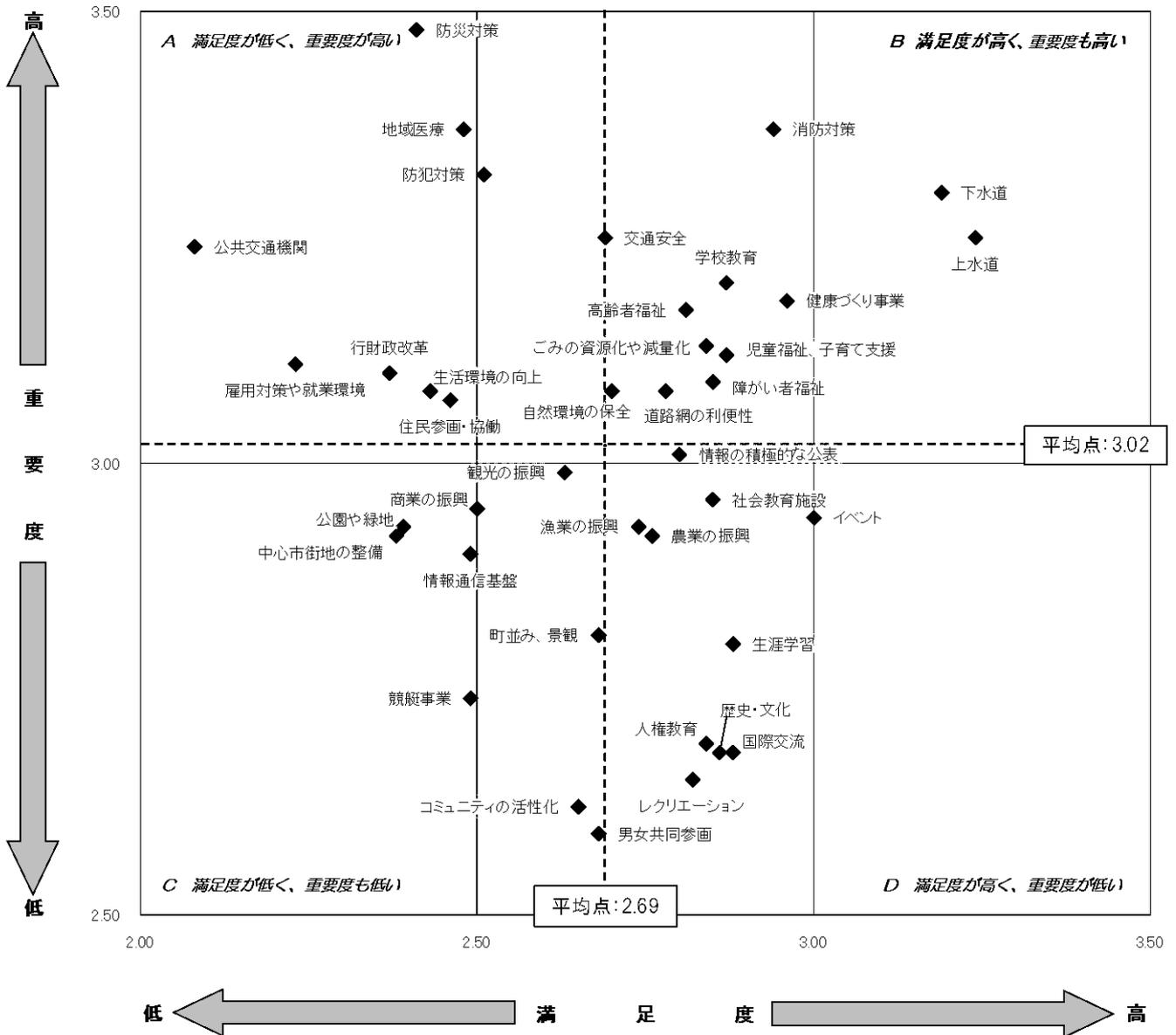
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.13	3.15	14. 農業の振興	2.82	2.94	27. 社会教育施設	2.87	2.90
2. 道路網の利便性	2.86	3.09	15. 漁業の振興	2.70	2.93	28. 人権教育	2.88	2.75
3. 交通安全	2.78	3.21	16. 商業の振興	2.52	2.89	29. コミュニティの活性化	2.70	2.61
4. 上水道	3.36	3.30	17. 中心市街地の整備	2.30	2.81	30. レクリエーション	2.81	2.63
5. 下水道	3.29	3.33	18. 観光の振興	2.63	2.93	31. 歴史・文化	2.90	2.72
6. 防災対策	2.56	3.45	19. イベント	2.99	2.88	32. 国際交流	2.86	2.70
7. 消防対策	2.98	3.33	20. 地域医療	2.58	3.36	33. 男女共同参画	2.73	2.64
8. 防犯対策	2.57	3.29	21. 健康づくり事業	2.95	3.18	34. 雇用対策や就業環境	2.24	3.13
9. 町並み、景観	2.67	2.86	22. 高齢者福祉	2.76	3.17	35. 情報通信基盤	2.56	2.87
10. 公園や緑地	2.48	2.88	23. 障がい者福祉	2.80	3.11	36. 情報の積極的な公表	2.84	2.99
11. ごみの資源化や減量化	2.85	3.14	24. 児童福祉、子育て支援	2.89	3.13	37. 住民参画・協働	2.53	3.06
12. 自然環境の保全	2.66	3.10	25. 学校教育	2.91	3.24	38. 競艇事業	2.54	2.76
13. 生活環境の向上	2.50	3.04	26. 生涯学習	2.91	2.80	39. 行財政改革	2.40	3.22
平均点							2.73	3.01

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×性別（男性）



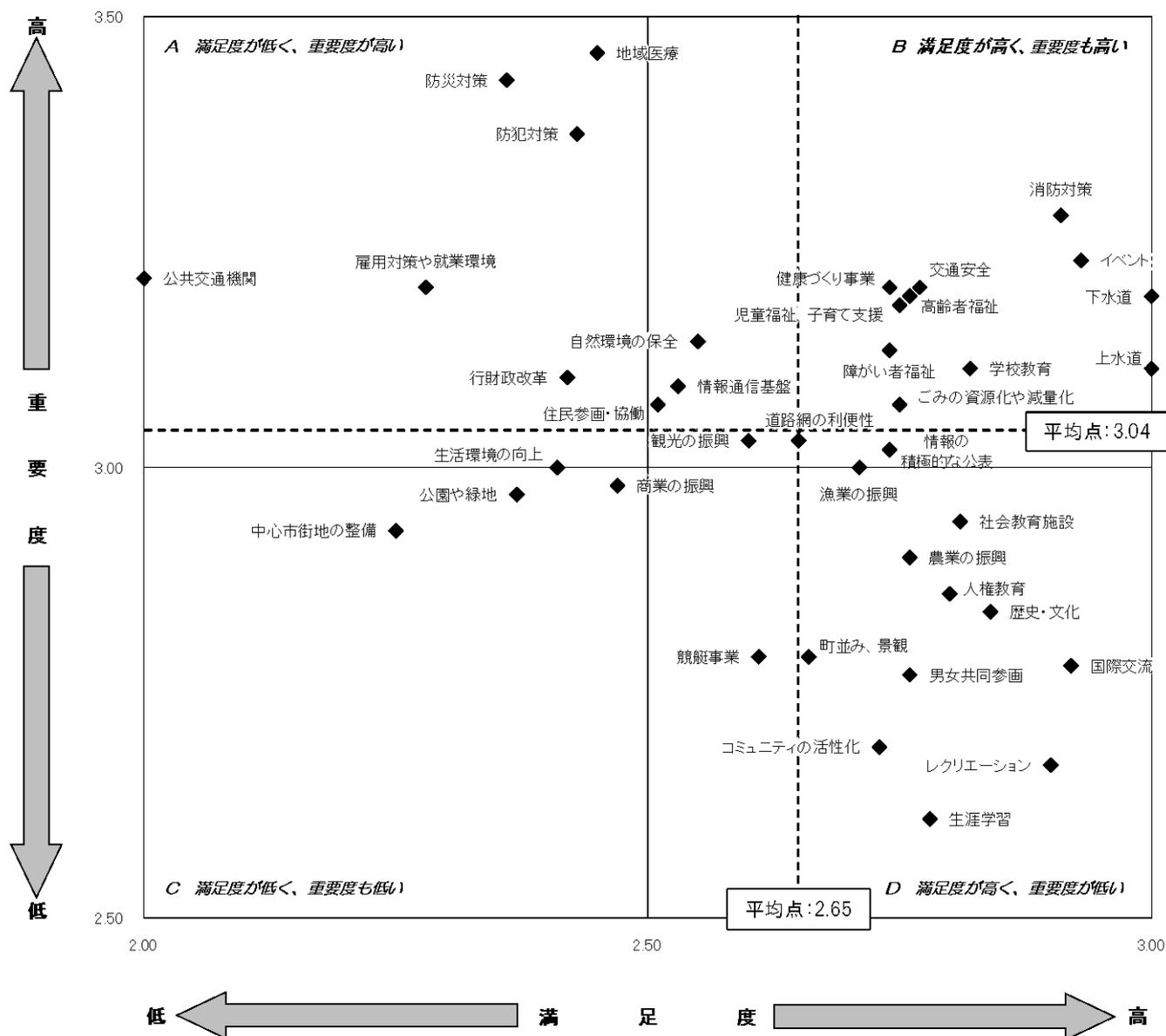
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.25	3.08	14. 農業の振興	2.87	2.88	27. 社会教育施設	2.78	2.91
2. 道路網の利便性	2.85	3.05	15. 漁業の振興	2.78	2.88	28. 人権教育	2.81	2.69
3. 交通安全	2.74	3.19	16. 商業の振興	2.55	2.85	29. コミュニティの活性化	2.68	2.61
4. 上水道	3.31	3.29	17. 中心市街地の整備	2.32	2.91	30. レクリエーション	2.74	2.61
5. 下水道	3.37	3.35	18. 観光の振興	2.54	2.90	31. 歴史・文化	2.84	2.68
6. 防災対策	2.55	3.42	19. イベント	2.86	2.79	32. 国際交流	2.82	2.64
7. 消防対策	2.97	3.37	20. 地域医療	2.57	3.41	33. 男女共同参画	2.74	2.60
8. 防犯対策	2.52	3.29	21. 健康づくり事業	2.91	3.19	34. 雇用対策や就業環境	2.24	3.16
9. 町並み、景観	2.54	2.82	22. 高齢者福祉	2.75	3.13	35. 情報通信基盤	2.48	2.90
10. 公園や緑地	2.40	2.87	23. 障がい者福祉	2.76	3.07	36. 情報の積極的な公表	2.70	3.01
11. ごみの資源化や減量化	2.86	3.12	24. 児童福祉、子育て支援	2.77	3.13	37. 住民参画・協働	2.48	3.08
12. 自然環境の保全	2.66	3.08	25. 学校教育	2.80	3.20	38. 競艇事業	2.54	2.76
13. 生活環境の向上	2.39	3.06	26. 生涯学習	2.83	2.77	39. 行財政改革	2.35	3.21
平均点							2.69	3.00

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×性別（女性）



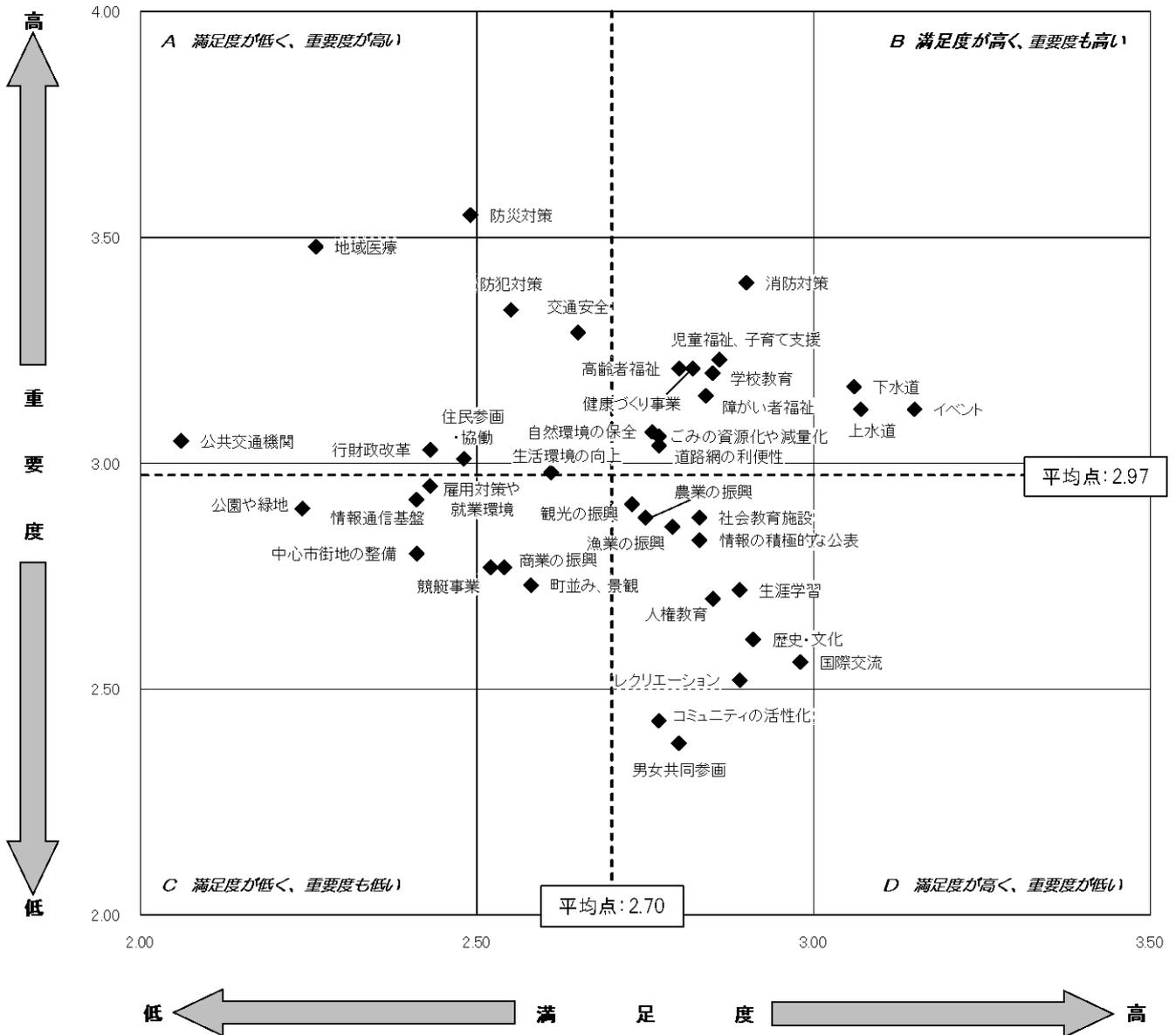
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.08	3.24	14. 農業の振興	2.76	2.92	27. 社会教育施設	2.85	2.96
2. 道路網の利便性	2.78	3.08	15. 漁業の振興	2.74	2.93	28. 人権教育	2.84	2.69
3. 交通安全	2.69	3.25	16. 商業の振興	2.50	2.95	29. コミュニティの活性化	2.65	2.62
4. 上水道	3.24	3.25	17. 中心市街地の整備	2.38	2.92	30. レクリエーション	2.82	2.65
5. 下水道	3.19	3.30	18. 観光の振興	2.63	2.99	31. 歴史・文化	2.86	2.68
6. 防災対策	2.41	3.48	19. イベント	3.00	2.94	32. 国際交流	2.88	2.68
7. 消防対策	2.94	3.37	20. 地域医療	2.48	3.37	33. 男女共同参画	2.68	2.59
8. 防犯対策	2.51	3.32	21. 健康づくり事業	2.96	3.18	34. 雇用対策や就業環境	2.23	3.11
9. 町並み、景観	2.68	2.81	22. 高齢者福祉	2.81	3.17	35. 情報通信基盤	2.49	2.90
10. 公園や緑地	2.39	2.93	23. 障がい者福祉	2.85	3.09	36. 情報の積極的な公表	2.80	3.01
11. ごみの資源化や減量化	2.84	3.13	24. 児童福祉、子育て支援	2.87	3.12	37. 住民参画・協働	2.46	3.07
12. 自然環境の保全	2.70	3.08	25. 学校教育	2.87	3.20	38. 競艇事業	2.49	2.74
13. 生活環境の向上	2.43	3.08	26. 生涯学習	2.88	2.80	39. 行財政改革	2.37	3.10
平均点							2.69	3.02

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別（20歳代）



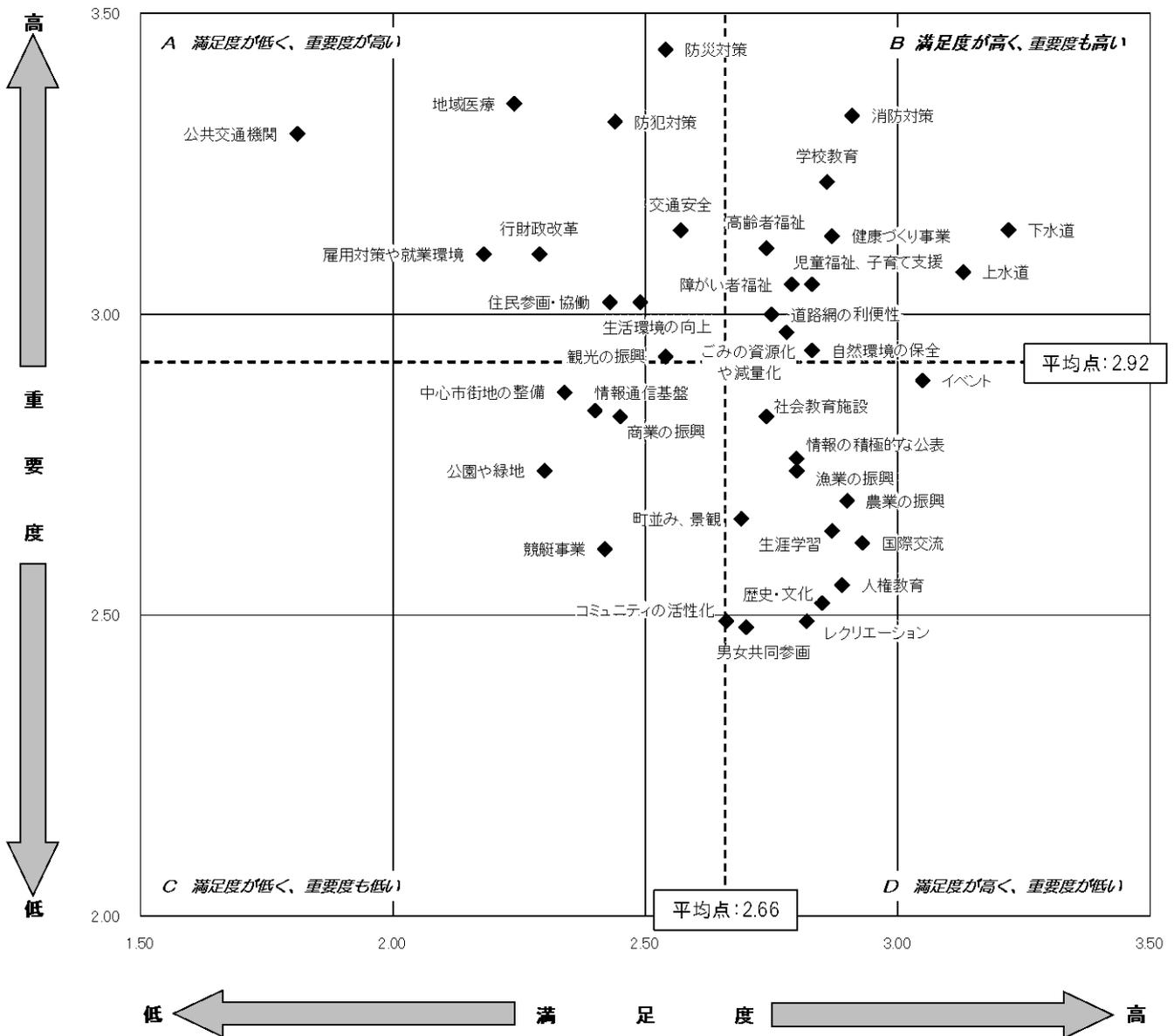
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	1.86	3.21	14. 農業の振興	2.76	2.90	27. 社会教育施設	2.81	2.94
2. 道路網の利便性	2.65	3.03	15. 漁業の振興	2.71	3.00	28. 人権教育	2.80	2.86
3. 交通安全	2.77	3.20	16. 商業の振興	2.47	2.98	29. コミュニティの活性化	2.73	2.69
4. 上水道	3.08	3.11	17. 中心市街地の整備	2.25	2.93	30. レクリエーション	2.90	2.67
5. 下水道	3.07	3.19	18. 観光の振興	2.60	3.03	31. 歴史・文化	2.84	2.84
6. 防災対策	2.36	3.43	19. イベント	2.93	3.23	32. 国際交流	2.92	2.78
7. 消防対策	2.91	3.28	20. 地域医療	2.45	3.46	33. 男女共同参画	2.76	2.77
8. 防犯対策	2.43	3.37	21. 健康づくり事業	2.74	3.20	34. 雇用対策や就業環境	2.28	3.20
9. 町並み、景観	2.66	2.79	22. 高齢者福祉	2.76	3.19	35. 情報通信基盤	2.53	3.09
10. 公園や緑地	2.37	2.97	23. 障がい者福祉	2.74	3.13	36. 情報の積極的な公表	2.74	3.02
11. ごみの資源化や減量化	2.75	3.07	24. 児童福祉、子育て支援	2.75	3.18	37. 住民参画・協働	2.51	3.07
12. 自然環境の保全	2.55	3.14	25. 学校教育	2.82	3.11	38. 競艇事業	2.61	2.79
13. 生活環境の向上	2.41	3.00	26. 生涯学習	2.78	2.61	39. 行財政改革	2.42	3.10
平均点							2.65	3.04

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別 (30歳代)



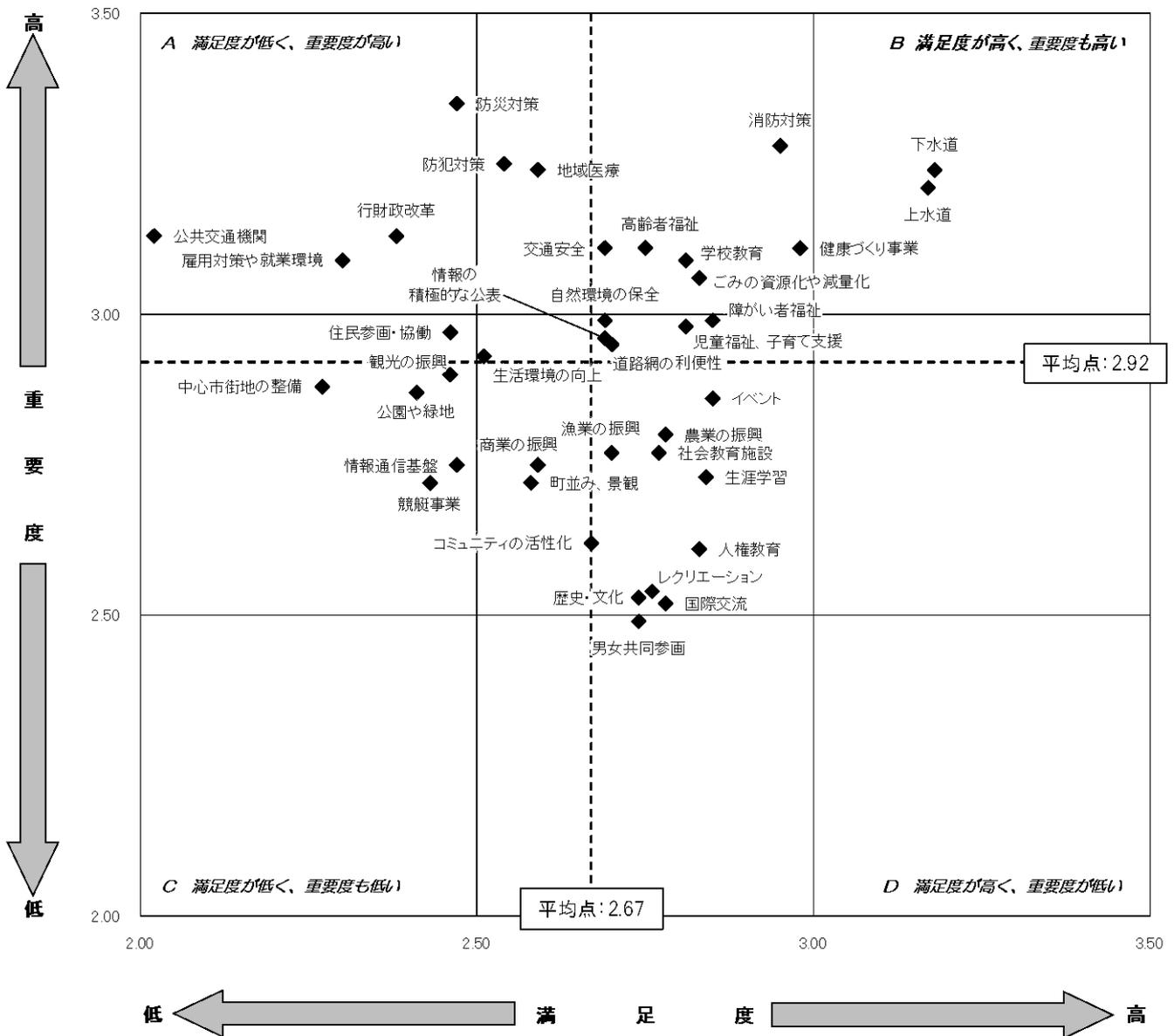
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.06	3.05	14. 農業の振興	2.75	2.88	27. 社会教育施設	2.83	2.88
2. 道路網の利便性	2.77	3.04	15. 漁業の振興	2.79	2.86	28. 人権教育	2.85	2.70
3. 交通安全	2.65	3.29	16. 商業の振興	2.54	2.77	29. コミュニティの活性化	2.77	2.43
4. 上水道	3.07	3.12	17. 中心市街地の整備	2.41	2.80	30. レクリエーション	2.89	2.52
5. 下水道	3.06	3.17	18. 観光の振興	2.73	2.91	31. 歴史・文化	2.91	2.61
6. 防災対策	2.49	3.55	19. イベント	3.15	3.12	32. 国際交流	2.98	2.56
7. 消防対策	2.90	3.40	20. 地域医療	2.26	3.48	33. 男女共同参画	2.80	2.38
8. 防犯対策	2.55	3.34	21. 健康づくり事業	2.82	3.21	34. 雇用対策や就業環境	2.43	2.95
9. 町並み、景観	2.58	2.73	22. 高齢者福祉	2.80	3.21	35. 情報通信基盤	2.41	2.92
10. 公園や緑地	2.24	2.90	23. 障がい者福祉	2.84	3.15	36. 情報の積極的な公表	2.83	2.83
11. ごみの資源化や減量化	2.77	3.06	24. 児童福祉、子育て支援	2.86	3.23	37. 住民参画・協働	2.48	3.01
12. 自然環境の保全	2.76	3.07	25. 学校教育	2.85	3.20	38. 競艇事業	2.52	2.77
13. 生活環境の向上	2.61	2.98	26. 生涯学習	2.89	2.72	39. 行財政改革	2.43	3.03
平均点							2.70	2.97

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別（40歳代）



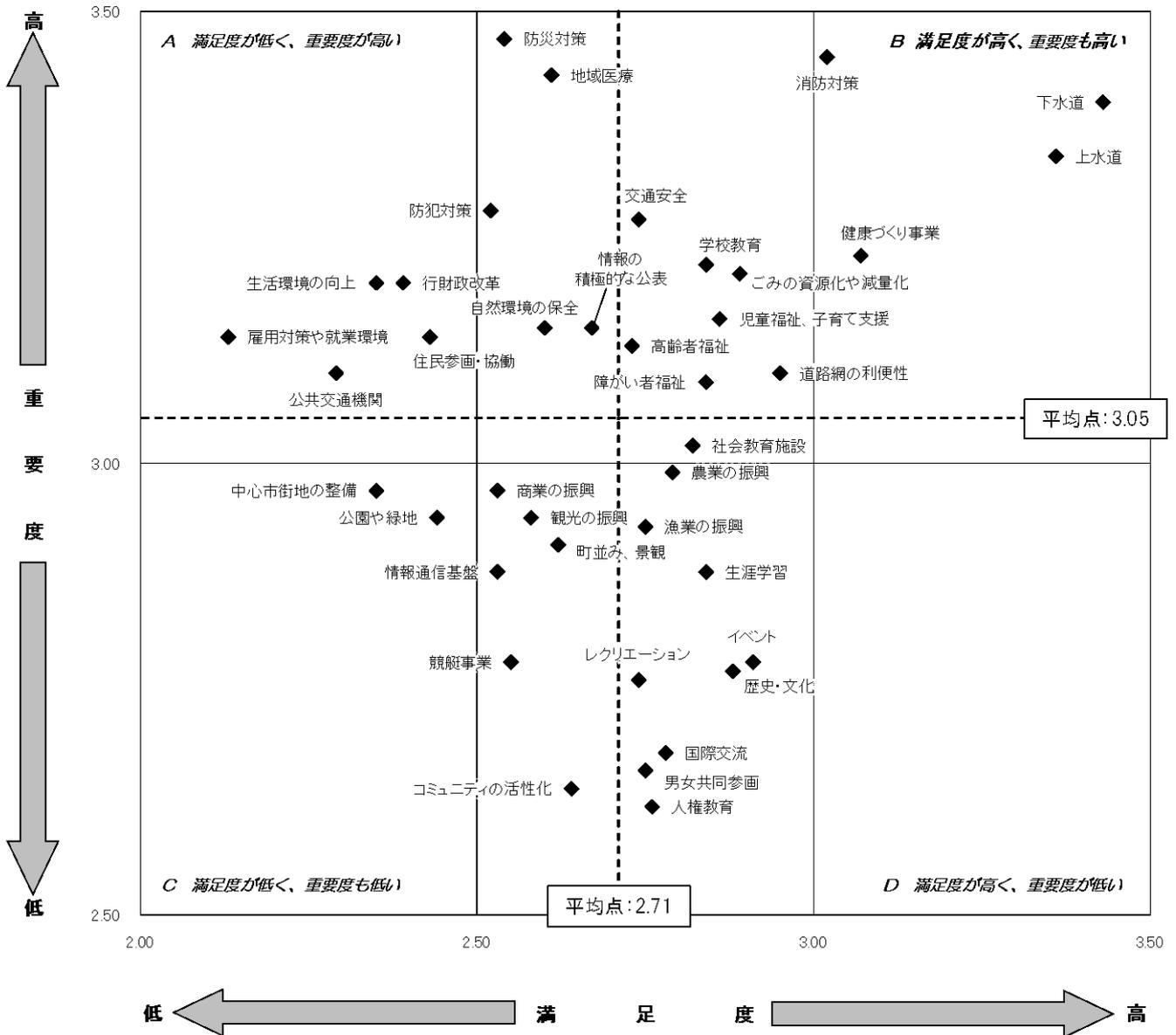
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	1.81	3.30	14. 農業の振興	2.90	2.69	27. 社会教育施設	2.74	2.83
2. 道路網の利便性	2.75	3.00	15. 漁業の振興	2.80	2.74	28. 人権教育	2.89	2.55
3. 交通安全	2.57	3.14	16. 商業の振興	2.45	2.83	29. コミュニティの活性化	2.66	2.49
4. 上水道	3.13	3.07	17. 中心市街地の整備	2.34	2.87	30. レクリエーション	2.82	2.49
5. 下水道	3.22	3.14	18. 観光の振興	2.54	2.93	31. 歴史・文化	2.85	2.52
6. 防災対策	2.54	3.44	19. イベント	3.05	2.89	32. 国際交流	2.93	2.62
7. 消防対策	2.91	3.33	20. 地域医療	2.24	3.35	33. 男女共同参画	2.70	2.48
8. 防犯対策	2.44	3.32	21. 健康づくり事業	2.87	3.13	34. 雇用対策や就業環境	2.18	3.10
9. 町並み、景観	2.69	2.66	22. 高齢者福祉	2.74	3.11	35. 情報通信基盤	2.40	2.84
10. 公園や緑地	2.30	2.74	23. 障がい者福祉	2.79	3.05	36. 情報の積極的な公表	2.80	2.76
11. ごみの資源化や減量化	2.78	2.97	24. 児童福祉、子育て支援	2.83	3.05	37. 住民参画・協働	2.43	3.02
12. 自然環境の保全	2.83	2.94	25. 学校教育	2.86	3.22	38. 競艇事業	2.42	2.61
13. 生活環境の向上	2.49	3.02	26. 生涯学習	2.87	2.64	39. 行財政改革	2.29	3.10
平均点							2.66	2.92

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別（50歳代）



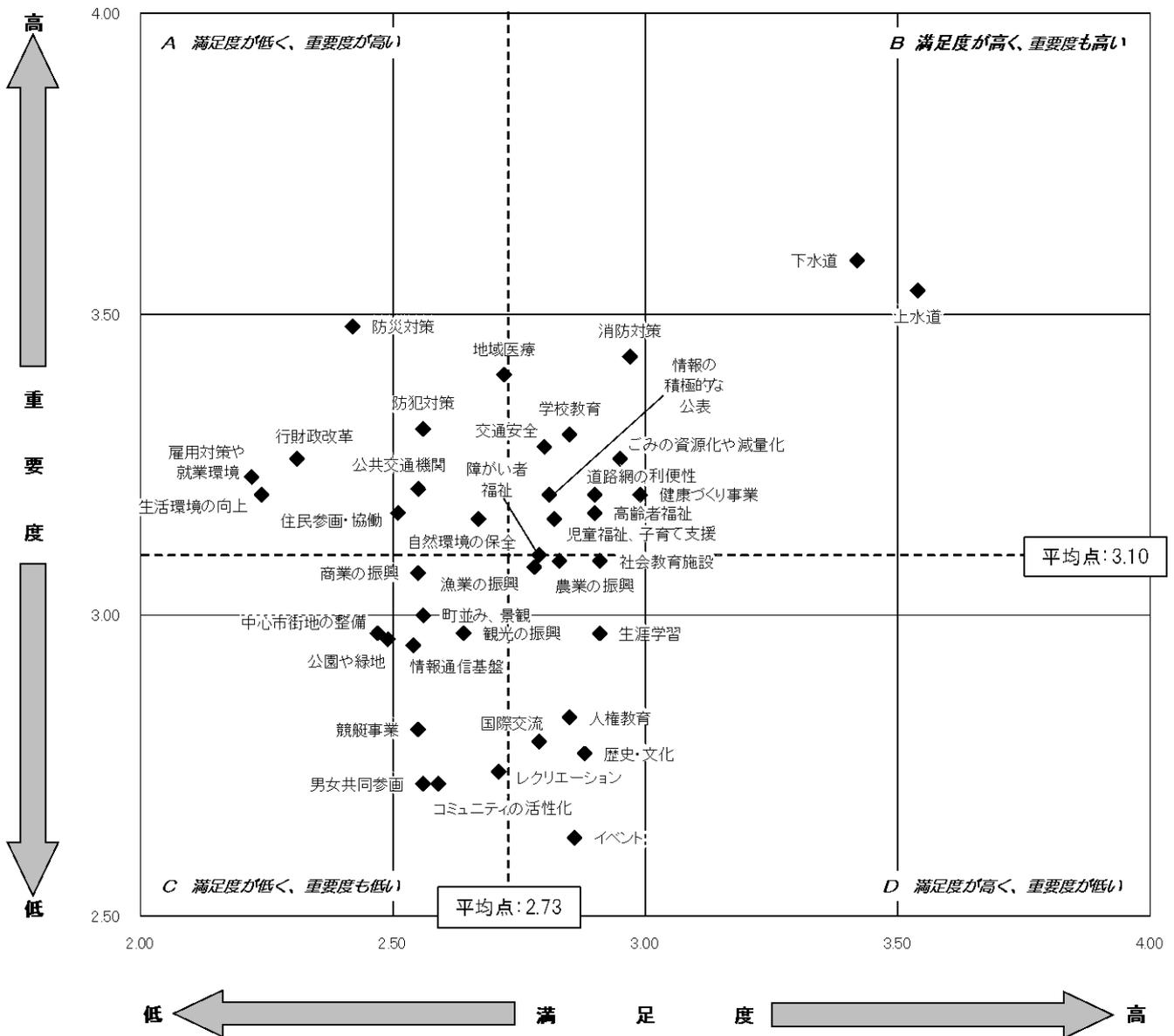
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.02	3.13	14. 農業の振興	2.78	2.80	27. 社会教育施設	2.77	2.77
2. 道路網の利便性	2.70	2.95	15. 漁業の振興	2.70	2.77	28. 人権教育	2.83	2.61
3. 交通安全	2.69	3.11	16. 商業の振興	2.59	2.75	29. コミュニティの活性化	2.67	2.62
4. 上水道	3.17	3.21	17. 中心市街地の整備	2.27	2.88	30. レクリエーション	2.76	2.54
5. 下水道	3.18	3.24	18. 観光の振興	2.46	2.90	31. 歴史・文化	2.74	2.53
6. 防災対策	2.47	3.35	19. イベント	2.85	2.86	32. 国際交流	2.78	2.52
7. 消防対策	2.95	3.28	20. 地域医療	2.59	3.24	33. 男女共同参画	2.74	2.49
8. 防犯対策	2.54	3.25	21. 健康づくり事業	2.98	3.11	34. 雇用対策や就業環境	2.30	3.09
9. 町並み、景観	2.58	2.72	22. 高齢者福祉	2.75	3.11	35. 情報通信基盤	2.47	2.75
10. 公園や緑地	2.41	2.87	23. 障がい者福祉	2.85	2.99	36. 情報の積極的な公表	2.69	2.96
11. ごみの資源化や減量化	2.83	3.06	24. 児童福祉、子育て支援	2.81	2.98	37. 住民参画・協働	2.46	2.97
12. 自然環境の保全	2.69	2.99	25. 学校教育	2.81	3.09	38. 競艇事業	2.43	2.72
13. 生活環境の向上	2.51	2.93	26. 生涯学習	2.84	2.73	39. 行財政改革	2.38	3.13
平均点							2.67	2.92

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別（60歳代）



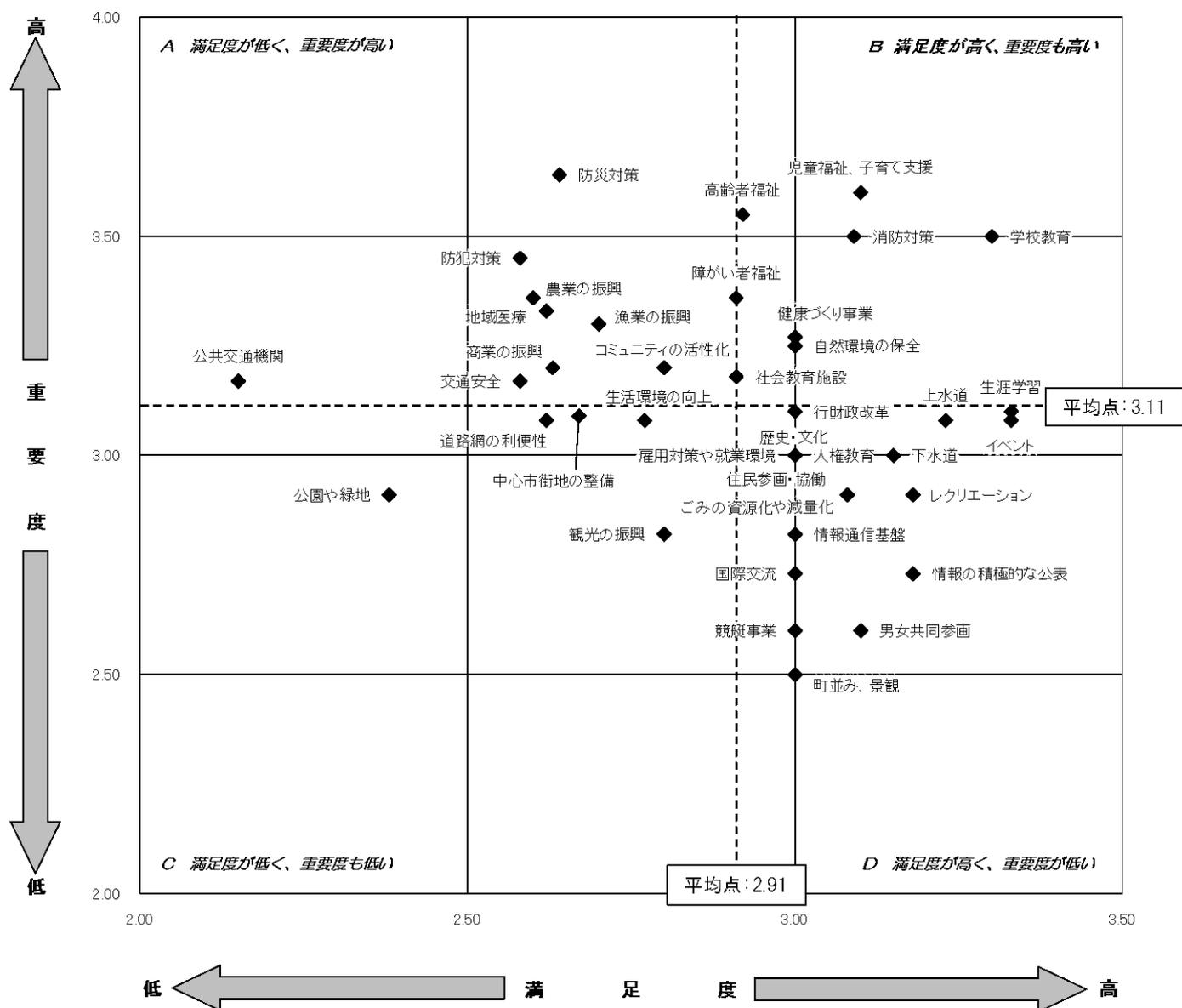
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.29	3.10	14. 農業の振興	2.79	2.99	27. 社会教育施設	2.82	3.02
2. 道路網の利便性	2.95	3.10	15. 漁業の振興	2.75	2.93	28. 人権教育	2.76	2.62
3. 交通安全	2.74	3.27	16. 商業の振興	2.53	2.97	29. コミュニティの活性化	2.64	2.64
4. 上水道	3.36	3.34	17. 中心市街地の整備	2.35	2.97	30. レクリエーション	2.74	2.76
5. 下水道	3.43	3.40	18. 観光の振興	2.58	2.94	31. 歴史・文化	2.88	2.77
6. 防災対策	2.54	3.47	19. イベント	2.91	2.78	32. 国際交流	2.78	2.68
7. 消防対策	3.02	3.45	20. 地域医療	2.61	3.43	33. 男女共同参画	2.75	2.66
8. 防犯対策	2.52	3.28	21. 健康づくり事業	3.07	3.23	34. 雇用対策や就業環境	2.13	3.14
9. 町並み、景観	2.62	2.91	22. 高齢者福祉	2.73	3.13	35. 情報通信基盤	2.53	2.88
10. 公園や緑地	2.44	2.94	23. 障がい者福祉	2.84	3.09	36. 情報の積極的な公表	2.67	3.15
11. ごみの資源化や減量化	2.89	3.21	24. 児童福祉、子育て支援	2.86	3.16	37. 住民参画・協働	2.43	3.14
12. 自然環境の保全	2.60	3.15	25. 学校教育	2.84	3.22	38. 競艇事業	2.55	2.78
13. 生活環境の向上	2.35	3.20	26. 生涯学習	2.84	2.88	39. 行財政改革	2.39	3.20
平均点							2.71	3.05

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×年齢別（70歳以上）



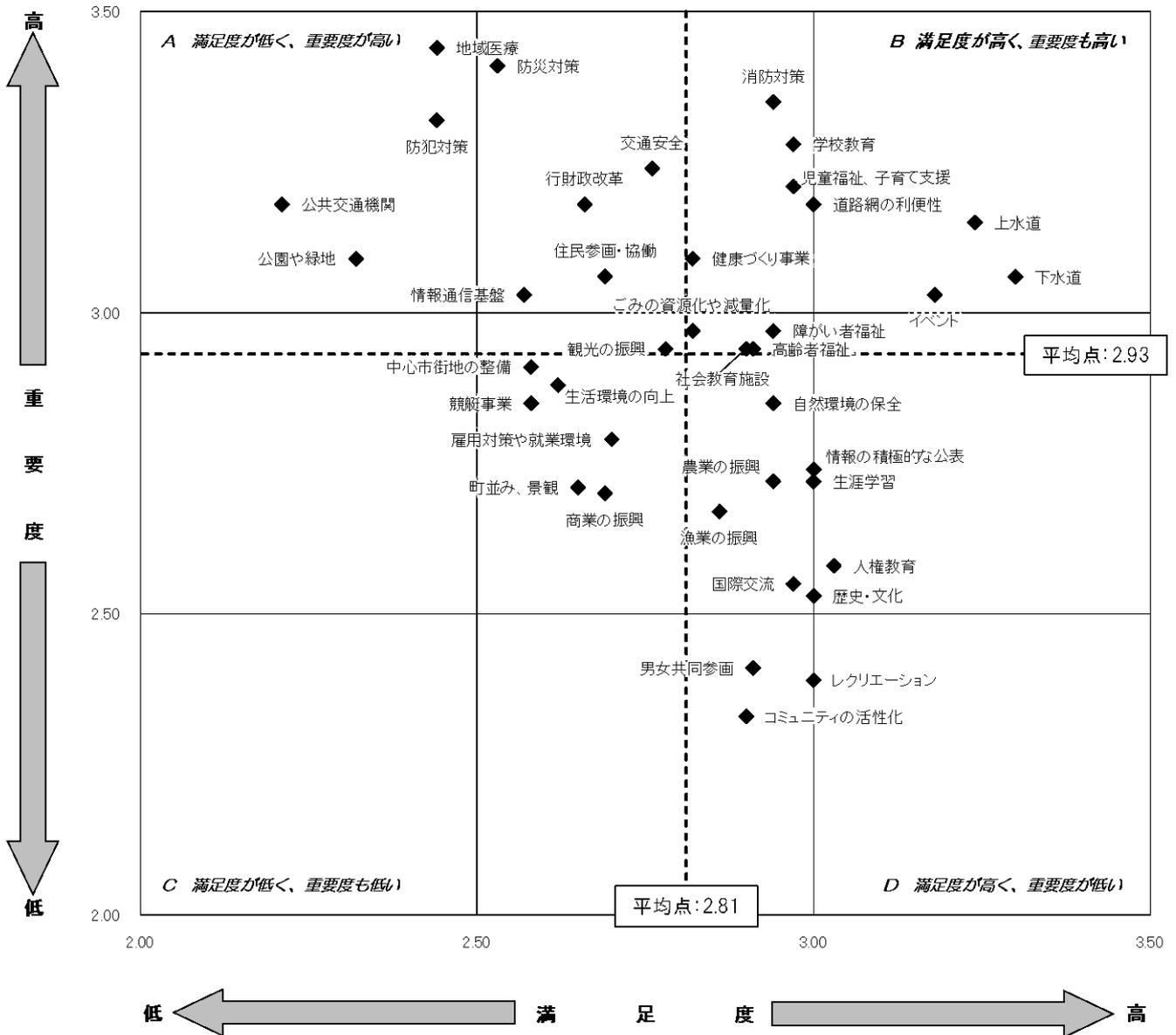
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.55	3.21	14. 農業の振興	2.83	3.09	27. 社会教育施設	2.91	3.09
2. 道路網の利便性	2.90	3.20	15. 漁業の振興	2.78	3.08	28. 人権教育	2.85	2.83
3. 交通安全	2.80	3.28	16. 商業の振興	2.55	3.07	29. コミュニティの活性化	2.59	2.72
4. 上水道	3.54	3.54	17. 中心市街地の整備	2.47	2.97	30. レクリエーション	2.71	2.74
5. 下水道	3.42	3.59	18. 観光の振興	2.64	2.97	31. 歴史・文化	2.88	2.77
6. 防災対策	2.42	3.48	19. イベント	2.86	2.63	32. 国際交流	2.79	2.79
7. 消防対策	2.97	3.43	20. 地域医療	2.72	3.40	33. 男女共同参画	2.56	2.72
8. 防犯対策	2.56	3.31	21. 健康づくり事業	2.99	3.20	34. 雇用対策や就業環境	2.22	3.23
9. 町並み、景観	2.56	3.00	22. 高齢者福祉	2.90	3.17	35. 情報通信基盤	2.54	2.95
10. 公園や緑地	2.49	2.96	23. 障がい者福祉	2.79	3.10	36. 情報の積極的な公表	2.81	3.20
11. ごみの資源化や減量化	2.95	3.26	24. 児童福祉、子育て支援	2.82	3.16	37. 住民参画・協働	2.51	3.17
12. 自然環境の保全	2.67	3.16	25. 学校教育	2.85	3.30	38. 競艇事業	2.55	2.81
13. 生活環境の向上	2.24	3.20	26. 生涯学習	2.91	2.97	39. 行財政改革	2.31	3.26
平均点							2.73	3.10

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×居住年数別（5年未満）



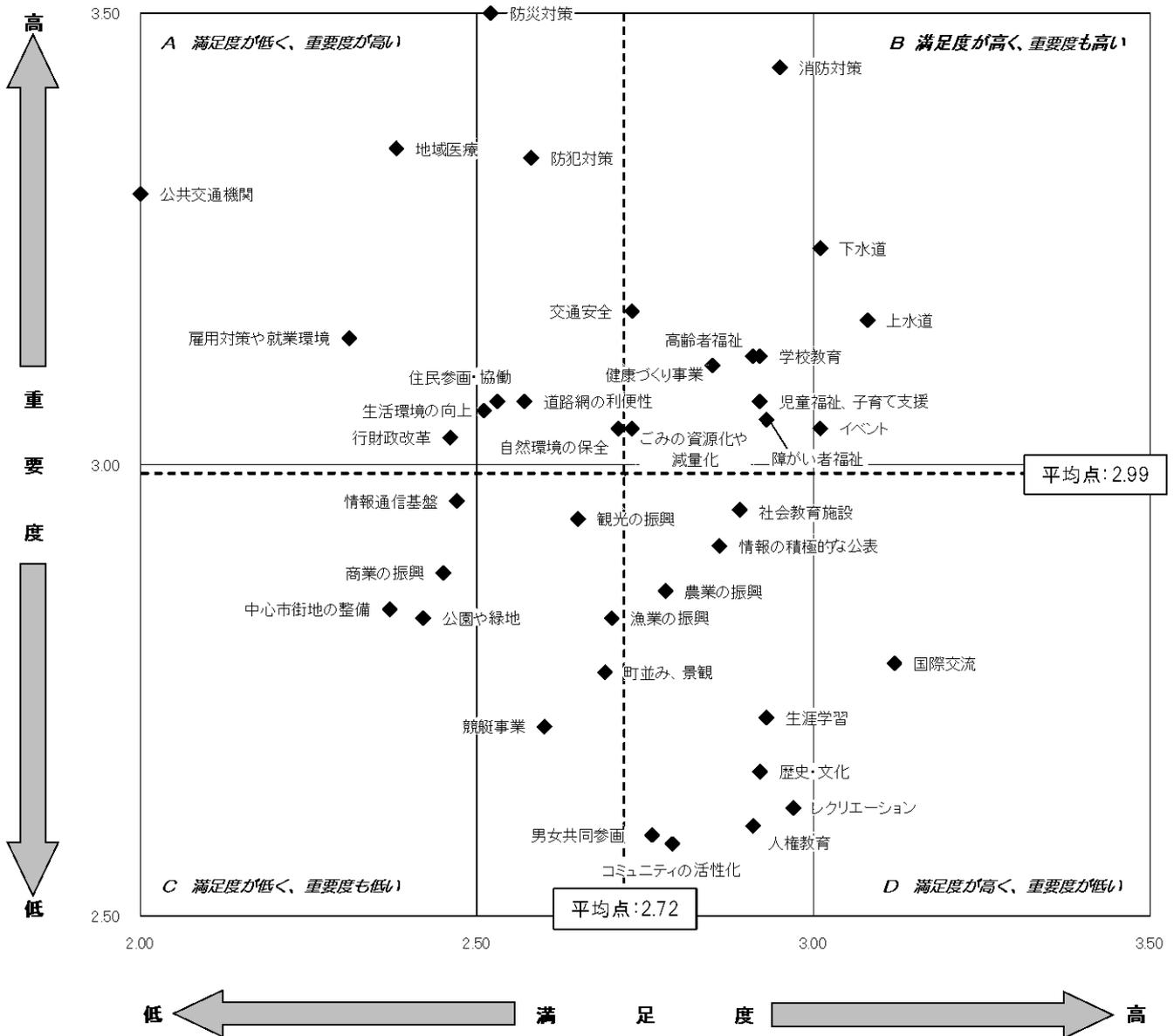
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.15	3.17	14. 農業の振興	2.60	3.36	27. 社会教育施設	2.91	3.18
2. 道路網の利便性	2.62	3.08	15. 漁業の振興	2.70	3.30	28. 人権教育	3.00	3.00
3. 交通安全	2.58	3.17	16. 商業の振興	2.63	3.20	29. コミュニティの活性化	2.80	3.20
4. 上水道	3.23	3.08	17. 中心市街地の整備	2.67	3.09	30. レクリエーション	3.18	2.91
5. 下水道	3.15	3.00	18. 観光の振興	2.80	2.82	31. 歴史・文化	3.00	3.00
6. 防災対策	2.64	3.64	19. イベント	3.33	3.08	32. 国際交流	3.00	2.73
7. 消防対策	3.09	3.50	20. 地域医療	2.62	3.33	33. 男女共同参画	3.10	2.60
8. 防犯対策	2.58	3.45	21. 健康づくり事業	3.00	3.27	34. 雇用対策や就業環境	3.00	3.00
9. 町並み、景観	3.00	2.50	22. 高齢者福祉	2.92	3.55	35. 情報通信基盤	3.00	2.82
10. 公園や緑地	2.38	2.91	23. 障がい者福祉	2.91	3.36	36. 情報の積極的な公表	3.18	2.73
11. ごみの資源化や減量化	3.08	2.91	24. 児童福祉、子育て支援	3.10	3.60	37. 住民参画・協働	3.00	3.00
12. 自然環境の保全	3.00	3.25	25. 学校教育	3.30	3.50	38. 競艇事業	3.00	2.60
13. 生活環境の向上	2.77	3.08	26. 生涯学習	3.33	3.10	39. 行財政改革	3.00	3.10
平均点							2.91	3.11

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×居住年数別（5年以上10年未満）



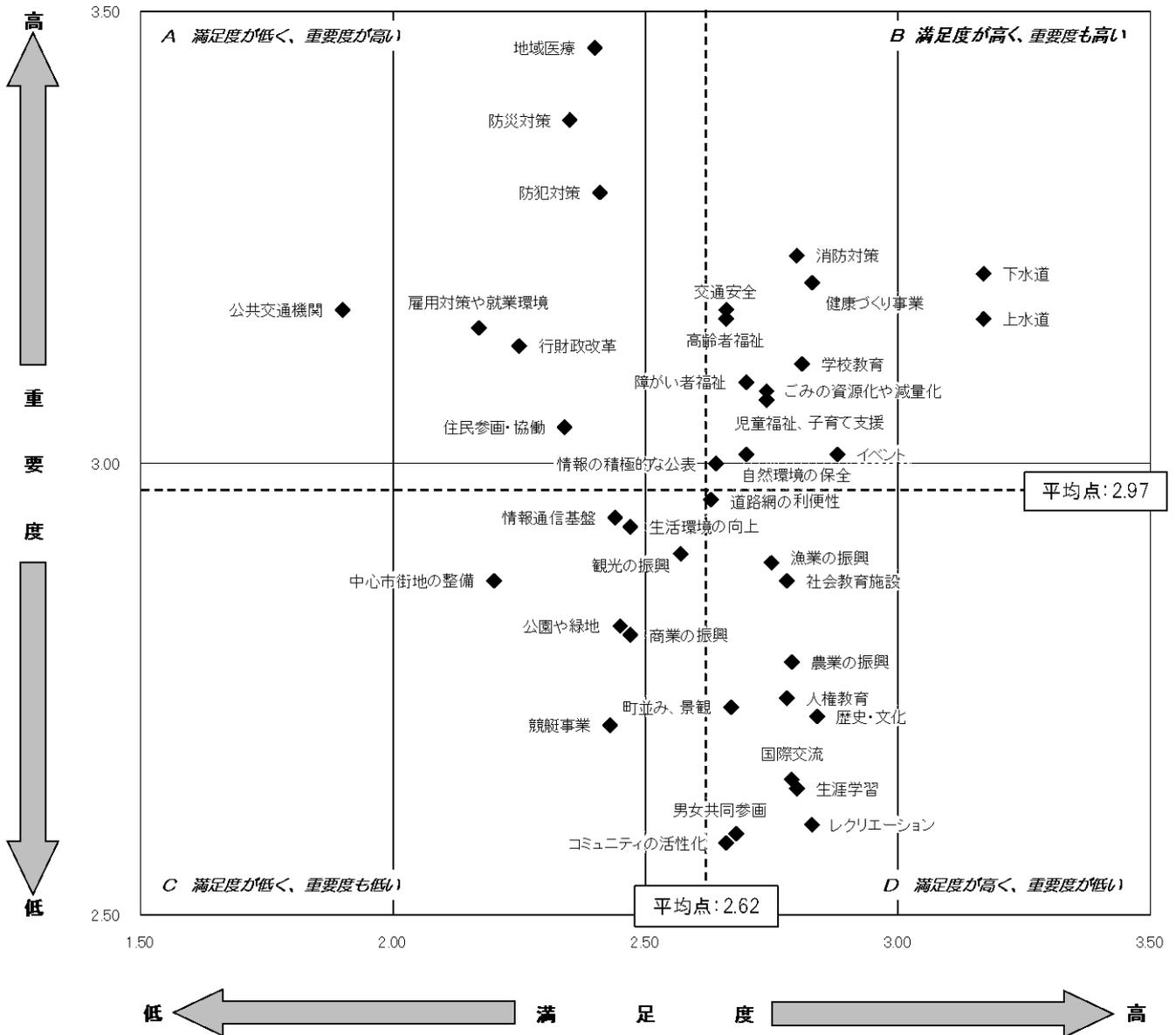
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.21	3.18	14. 農業の振興	2.94	2.72	27. 社会教育施設	2.90	2.94
2. 道路網の利便性	3.00	3.18	15. 漁業の振興	2.86	2.67	28. 人権教育	3.03	2.58
3. 交通安全	2.76	3.24	16. 商業の振興	2.69	2.70	29. コミュニティの活性化	2.90	2.33
4. 上水道	3.24	3.15	17. 中心市街地の整備	2.58	2.91	30. レクリエーション	3.00	2.39
5. 下水道	3.30	3.06	18. 観光の振興	2.78	2.94	31. 歴史・文化	3.00	2.53
6. 防災対策	2.53	3.41	19. イベント	3.18	3.03	32. 国際交流	2.97	2.55
7. 消防対策	2.94	3.35	20. 地域医療	2.44	3.44	33. 男女共同参画	2.91	2.41
8. 防犯対策	2.44	3.32	21. 健康づくり事業	2.82	3.09	34. 雇用対策や就業環境	2.70	2.79
9. 町並み、景観	2.65	2.71	22. 高齢者福祉	2.91	2.94	35. 情報通信基盤	2.57	3.03
10. 公園や緑地	2.32	3.09	23. 障がい者福祉	2.94	2.97	36. 情報の積極的な公表	3.00	2.74
11. ごみの資源化や減量化	2.82	2.97	24. 児童福祉、子育て支援	2.97	3.21	37. 住民参画・協働	2.69	3.06
12. 自然環境の保全	2.94	2.85	25. 学校教育	2.97	3.28	38. 競艇事業	2.58	2.85
13. 生活環境の向上	2.62	2.88	26. 生涯学習	3.00	2.72	39. 行財政改革	2.66	3.18
平均点							2.81	2.93

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×居住年数別（10年以上20年未満）



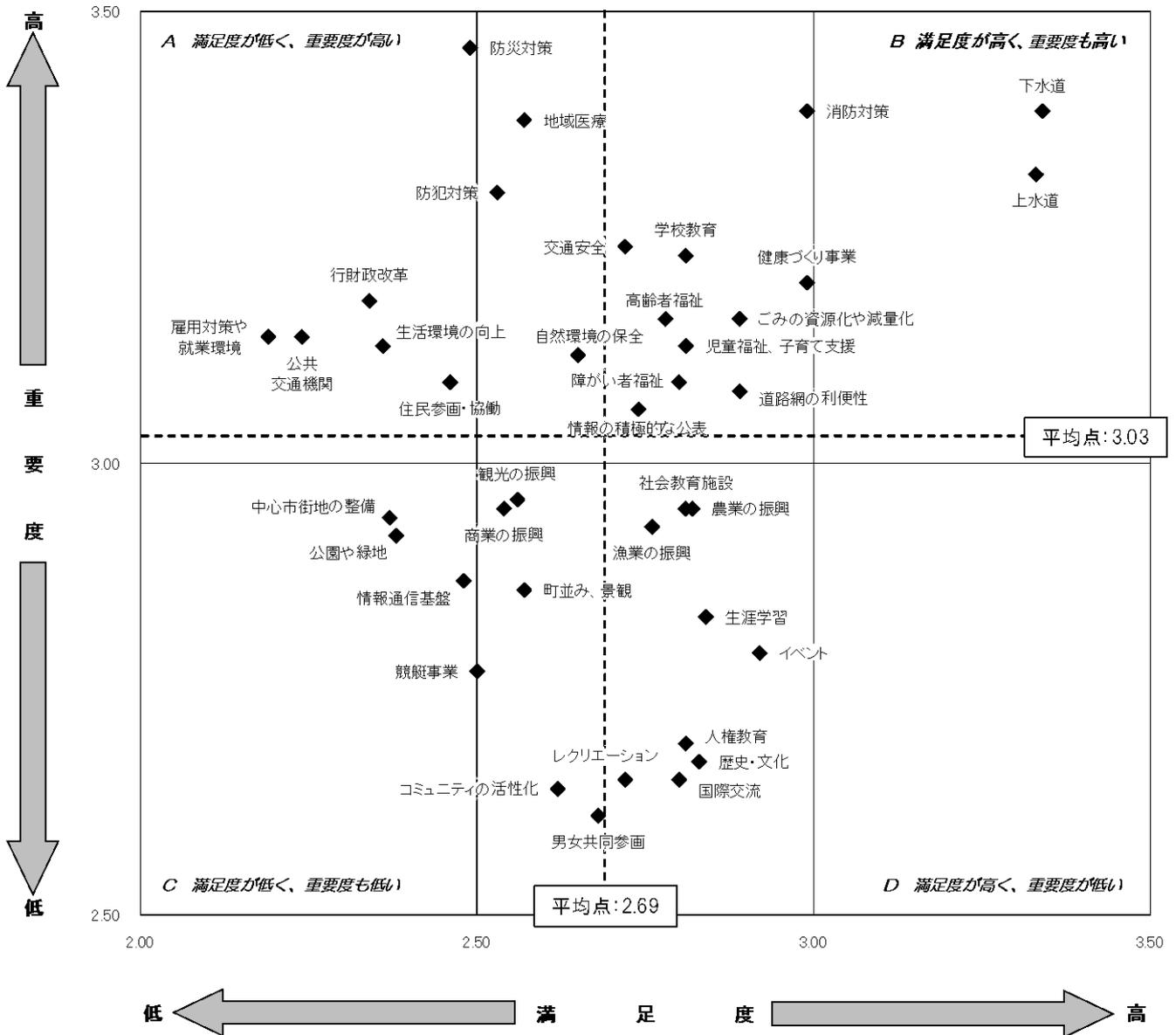
項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.00	3.30	14. 農業の振興	2.78	2.86	27. 社会教育施設	2.89	2.95
2. 道路網の利便性	2.57	3.07	15. 漁業の振興	2.70	2.83	28. 人権教育	2.91	2.60
3. 交通安全	2.73	3.17	16. 商業の振興	2.45	2.88	29. コミュニティの活性化	2.79	2.58
4. 上水道	3.08	3.16	17. 中心市街地の整備	2.37	2.84	30. レクリエーション	2.97	2.62
5. 下水道	3.01	3.24	18. 観光の振興	2.65	2.94	31. 歴史・文化	2.92	2.66
6. 防災対策	2.52	3.52	19. イベント	3.01	3.04	32. 国際交流	3.12	2.78
7. 消防対策	2.95	3.44	20. 地域医療	2.38	3.35	33. 男女共同参画	2.76	2.59
8. 防犯対策	2.58	3.34	21. 健康づくり事業	2.85	3.11	34. 雇用対策や就業環境	2.31	3.14
9. 町並み、景観	2.69	2.77	22. 高齢者福祉	2.91	3.12	35. 情報通信基盤	2.47	2.96
10. 公園や緑地	2.42	2.83	23. 障がい者福祉	2.93	3.05	36. 情報の積極的な公表	2.86	2.91
11. ごみの資源化や減量化	2.73	3.04	24. 児童福祉、子育て支援	2.92	3.07	37. 住民参画・協働	2.53	3.07
12. 自然環境の保全	2.71	3.04	25. 学校教育	2.92	3.12	38. 競艇事業	2.60	2.71
13. 生活環境の向上	2.51	3.06	26. 生涯学習	2.93	2.72	39. 行財政改革	2.46	3.03
平均点							2.72	2.99

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×居住年数別（20年以上 30年未満）



項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	1.90	3.17	14. 農業の振興	2.79	2.78	27. 社会教育施設	2.78	2.87
2. 道路網の利便性	2.63	2.96	15. 漁業の振興	2.75	2.89	28. 人権教育	2.78	2.74
3. 交通安全	2.66	3.17	16. 商業の振興	2.47	2.81	29. コミュニティの活性化	2.66	2.58
4. 上水道	3.17	3.16	17. 中心市街地の整備	2.20	2.87	30. レクリエーション	2.83	2.60
5. 下水道	3.17	3.21	18. 観光の振興	2.57	2.90	31. 歴史・文化	2.84	2.72
6. 防災対策	2.35	3.38	19. イベント	2.88	3.01	32. 国際交流	2.79	2.65
7. 消防対策	2.80	3.23	20. 地域医療	2.40	3.46	33. 男女共同参画	2.68	2.59
8. 防犯対策	2.41	3.30	21. 健康づくり事業	2.83	3.20	34. 雇用対策や就業環境	2.17	3.15
9. 町並み、景観	2.67	2.73	22. 高齢者福祉	2.66	3.16	35. 情報通信基盤	2.44	2.94
10. 公園や緑地	2.45	2.82	23. 障がい者福祉	2.70	3.09	36. 情報の積極的な公表	2.64	3.00
11. ごみの資源化や減量化	2.74	3.08	24. 児童福祉、子育て支援	2.74	3.07	37. 住民参画・協働	2.34	3.04
12. 自然環境の保全	2.70	3.01	25. 学校教育	2.81	3.11	38. 競艇事業	2.43	2.71
13. 生活環境の向上	2.47	2.93	26. 生涯学習	2.80	2.64	39. 行財政改革	2.25	3.13
平均点							2.62	2.97

問9 町の取り組みに対する満足度・重要度×居住年数別（30年以上）



項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度	項目	満足度	重要度
1. 公共交通機関	2.24	3.14	14. 農業の振興	2.82	2.95	27. 社会教育施設	2.81	2.95
2. 道路網の利便性	2.89	3.08	15. 漁業の振興	2.76	2.93	28. 人権教育	2.81	2.69
3. 交通安全	2.72	3.24	16. 商業の振興	2.54	2.95	29. コミュニティの活性化	2.62	2.64
4. 上水道	3.33	3.32	17. 中心市街地の整備	2.37	2.94	30. レクリエーション	2.72	2.65
5. 下水道	3.34	3.39	18. 観光の振興	2.56	2.96	31. 歴史・文化	2.83	2.67
6. 防災対策	2.49	3.46	19. イベント	2.92	2.79	32. 国際交流	2.80	2.65
7. 消防対策	2.99	3.39	20. 地域医療	2.57	3.38	33. 男女共同参画	2.68	2.61
8. 防犯対策	2.53	3.30	21. 健康づくり事業	2.99	3.20	34. 雇用対策や就業環境	2.19	3.14
9. 町並み、景観	2.57	2.86	22. 高齢者福祉	2.78	3.16	35. 情報通信基盤	2.48	2.87
10. 公園や緑地	2.38	2.92	23. 障がい者福祉	2.80	3.09	36. 情報の積極的な公表	2.74	3.06
11. ごみの資源化や減量化	2.89	3.16	24. 児童福祉、子育て支援	2.81	3.13	37. 住民参画・協働	2.46	3.09
12. 自然環境の保全	2.65	3.12	25. 学校教育	2.81	3.23	38. 競艇事業	2.50	2.77
13. 生活環境の向上	2.36	3.13	26. 生涯学習	2.84	2.83	39. 行財政改革	2.34	3.18
平均点							2.69	3.03

IV. 調査票

コミュニティ活動状況調査 (住民意識調査)

調査ご協力のお願い

平素は町政全般にわたり格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今回送付させていただきましたコミュニティ活動状況調査は、これまでの町の取り組みに対する住民の皆様の評価や今後のまちづくりに対する意向などを把握するために実施するものです。また、平成21年度に実施した同様の調査結果との比較・分析を行うことで、町の取り組みなどに関する課題を抽出し、今後の取り組みに活かそうとするものです。

今回の調査は、本町在住の20歳以上の方の中から2,000名の皆様に本調査票をお送りさせていただきました。調査票に記入された内容につきましては、統計的な処理をしたうえで活用させていただくものであり、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しい中誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年9月
芦屋町長 波多野 茂丸

ご記入にあたってのお願い

- ・あて名のご本人がお答えください。
- ・氏名や住所は記入しないでください。
- ・個々の調査内容によって、個人が特定されることは一切ございませんので、思いのままにお答えください。
- ・回答の方法は、設問によって「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など指定されていますので、その指示に従ってください。
- ・ご記入いただいた調査票は、**9月21日(金)**までに、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて投函してください。(切手を貼る必要はありません。また、差出人の名前を書く必要もありません)

【調査に関するお問い合わせ先】

芦屋町役場 企画政策課 企画係
電話：(093) 223-3570 (直通) FAX：(093) 223-3927

町の暮らしやすさについて

問7 芦屋町は住みよいと感じていますか。(1つに○)

1. 住みよい	(理由)
2. まあまあ住みよい	(理由)
3. あまり住みよくない	(理由)
4. 住みにくい	(理由)

問8 今後も芦屋町に住み続けたいですか。(1つに○)

1. ずっと住み続けたい	(理由)
2. 当分は住み続けたい	(理由)
3. いずれ町外に出て行きたい	(理由)
4. わからない		

町の取り組みに対する満足度・重要度について

問9 芦屋町のこれまでの取り組みについて、あなたはどのくらい満足し、また、重要とお考えですか。(各項目について、「満足度」、「重要度」からそれぞれ1つずつに○)

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満足度				重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない
1	公共交通機関の利便性 ・芦屋タウンバス事業、黒崎芦屋間急行バスの運行	1	2	3	4	1	2	3	4
2	道路網の利便性や生活道路の整備 ・北九州市などへの道路整備、身近な生活道路の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
3	交通安全の推進 ・交通安全運動の実施、カーブミラー等の交通安全施設設置	1	2	3	4	1	2	3	4
4	上水道の安定供給 ・北九州市との水道事業の統合	1	2	3	4	1	2	3	4
5	下水道 ・浄化センターなどの施設維持、下水道管の維持	1	2	3	4	1	2	3	4

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満足度				重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない
6	地震や風水害などの防災対策 ・防災行政無線の整備、学校の耐震改修事業	1	2	3	4	1	2	3	4
7	火事などの消防対策 ・消防車などの消防機材の整備、消防団活動の支援	1	2	3	4	1	2	3	4
8	犯罪などの防犯対策 ・自治防犯組合の活動支援	1	2	3	4	1	2	3	4
9	町並み、景観の向上 ・屋外広告物の許可制度、サイン(ゲート、定点、誘導)、総合案内板などの整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
10	公園や緑地の充実 ・児童公園、魚見公園や海浜公園などの整備	1	2	3	4	1	2	3	4
11	ごみの資源化や減量化 ・資源物の集団回収奨励制度、ごみの分別収集	1	2	3	4	1	2	3	4
12	海や川などの自然環境の保全 ・ラブアース活動(海岸線や河川の一斉清掃)など	1	2	3	4	1	2	3	4
13	生活環境の向上 ・不法投棄防止パトロール、放置自転車対策	1	2	3	4	1	2	3	4
14	農業の振興 ・ため池、農業用道路や水路などの維持、整備	1	2	3	4	1	2	3	4
15	漁業の振興 ・漁港や漁業施設の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
16	商業の振興 ・商工業者への運営や設備資金の借入支援、商工会への支援	1	2	3	4	1	2	3	4
17	商店街などの中心市街地の整備 ・船頭町駐車場に商業施設を整備	1	2	3	4	1	2	3	4
18	観光の振興 ・国民宿舎、レジャープールアクアシアの運営	1	2	3	4	1	2	3	4

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満足度				重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない
19	イベントの開催 ・花火大会などの実施	1	2	3	4	1	2	3	4
20	地域医療の充実 ・中央病院の医療機器の充実や町内の医院との連携	1	2	3	4	1	2	3	4
21	健康づくり事業の充実 ・特定健診・がん検診の実施、健康・運動教室の実施	1	2	3	4	1	2	3	4
22	高齢者福祉の充実 ・老人憩いの家の運営、敬老祝金、給食サービスの実施	1	2	3	4	1	2	3	4
23	障がい者福祉の充実 ・福祉タクシーチケット給付、紙おむつ給付の実施	1	2	3	4	1	2	3	4
24	児童福祉、子育て支援の充実 ・子育て支援センターの開設、育児教室、両親学級	1	2	3	4	1	2	3	4
25	学校教育と就学前の教育の充実 ・4年生までの35人学級、行政と保・幼・小・中との連携、小中一貫教育での学力向上及び「さわやかプロジェクト」など	1	2	3	4	1	2	3	4
26	生涯学習の充実 ・各公民館講座、祖父母学級、同好会活動など	1	2	3	4	1	2	3	4
27	公民館などの社会教育施設の充実 ・中央公民館・図書館・町民会館など	1	2	3	4	1	2	3	4
28	人権教育の推進 ・人権まつりの開催、人権講演会、人権相談	1	2	3	4	1	2	3	4
29	地域などのコミュニティの活性化 ・自治区活動への支援、町民体育祭の実施	1	2	3	4	1	2	3	4
30	レクリエーション、スポーツの振興 ・体育協会活動への支援、スポーツ教室の開催	1	2	3	4	1	2	3	4
31	歴史・文化の振興 ・芦屋釜の里や歴史の里の運営、さくらコンサートの実施	1	2	3	4	1	2	3	4
32	国際交流の推進 ・国際交流協会への支援、中学生のホームステイ事業	1	2	3	4	1	2	3	4

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満足度				重要度			
		満足	やや満足	やや不満	不満	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない
33	男女共同参画の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
	・男女共同参画の啓発の実施								
34	雇用対策や就業環境の向上	1	2	3	4	1	2	3	4
	・企業誘致を促進する条例の制定								
35	町内情報通信基盤の整備	1	2	3	4	1	2	3	4
	・高速通信が可能な光ファイバー網の整備や公共情報端末の整備								
36	町の情報の積極的な公表	1	2	3	4	1	2	3	4
	・広報あしやの発行、出前町長室、町のホームページ運営								
37	まちづくりへの住民参画・協働	1	2	3	4	1	2	3	4
	・住民と行政との情報共有、計画などへの住民の意見の反映								
38	競艇事業の振興	1	2	3	4	1	2	3	4
	・施設の整備改善、競艇場の多目的利用								
39	行財政改革の推進	1	2	3	4	1	2	3	4
	・自主自立に向けた行財政改革の実施								

問 22 住民の意見をもっと反映するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
(2つまでに○)

1. 町の計画づくりに、住民が参画する機会を増やす
2. 町の計画づくりの際に、住民の意見を聞く機会を増やす
3. 町が設置する委員会の委員を住民から公募する。または公募枠を増やす
4. 町が実施した事業の成果を評価する機会に、住民が加わるようにする
5. 住民が事業を提案し、住民が事業を行えるような制度をつくる
6. その他 ()

問 23 まちづくりを行う際、住民の意見を集めるために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(2つまでに○)

1. アンケート調査(意識調査)を定期的に行う
2. 広報を通じた意見募集を定期的に行う
3. インターネットのホームページに書き込みコーナーを設置する
4. 町内各所に意見箱を設置する
5. 住民相談の窓口や機会を増やす
6. 町長が住民と対話する機会を充実する
7. 町職員が日常的に町に出て住民の声を聞く機会を増やす
8. 必要ない
9. その他 ()

最後に、芦屋町のまちづくりについて、ご意見等ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

芦屋町コミュニティ活動状況調査 結果報告書

発行年月:平成 24 年 12 月

発行:福岡県 芦屋町

編集:芦屋町 企画政策課

〒807-0198 福岡県遠賀郡芦屋町幸町 2-20

電話:093-223-0881(代) FAX:093-223-3927